

新居浜市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査
－ 報告書 －

令和元（2019）年8月
愛媛県 新居浜市

～ 目 次 ～

I	調査概要	1
II	回答者の属性	3
III	調査結果	5
	【1】親族等からの支援の状況	5
	1 子どもを預けられる人の状況	5
	【2】保護者の就労状況について	6
	1 保護者の就労形態	6
	2 保護者の就労日数、就労時間等	7
	3 フルタイムへの転換希望	8
	4 今後の就労意向	8
	5 希望就労形態	9
	6 保育士・教員免許状の資格保有状況	9
	7 保育士や教諭としての就労経験	10
	8 保育士や教諭としての就労希望	10
	【3】就学前児童の子育て支援施設や事業の利用状況	11
	1 子育て支援施設・事業の利用状況	11
	2 利用していない理由	16
	3 希望する保育所の開所時間	17
	4 子育て支援施設や事業の今後の利用希望	18
	5 幼稚園への強い希望意向	21
	6 子育て支援施設や事業を利用する際に重視すること	22
	7 保育の無償化が実施された場合、利用してみたい子育て支援施設等	23
	【4】子育て世代包括支援センターなどの利用について	24
	1 子育て世代包括支援センターの利用状況	24
	2 子育て世代包括支援センターの今後の利用希望	25
	3 地域子育て支援拠点施設の利用状況	26
	4 地域子育て支援拠点施設の今後の利用希望	27
	【5】土日や長期休暇中の子育て支援施設の利用について	28
	1 土日祝の利用希望	28
	2 幼稚園利用者の長期休暇中の利用希望	29
	【6】就学前児童の病気の時の対応について	30
	1 病気やケガの時の対応について	30
	2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向	31
	【7】就学前児童の一時預かりなどについて	32
	1 一時預かりなどの利用状況	32
	2 一時預かりの利用希望	33
	【8】就学前児童の宿泊を伴う預かりについて	34
	1 宿泊を伴う預かりの有無	34
	【9】就学前児童の小学校入学後の過ごし方について	35
	1 小学校入学後に希望する放課後の過ごし方	35

【10】 育児休業制度の利用について -----	37
1 育児休業制度の利用経験 -----	37
2 母親の育児休業取得後の職場復帰状況 -----	38
3 母親が育児休業を取得しなかった理由 -----	39
【11】 小学生の放課後児童クラブなどの利用について -----	40
1 放課後児童クラブの利用状況 -----	40
2 放課後児童クラブに対する満足度 -----	41
3 放課後児童クラブへの要望 -----	42
4 放課後児童クラブを利用していない理由 -----	43
5 放課後児童クラブの今後の利用希望 -----	44
6 放課後子ども教室の利用について -----	46
【12】 小学生の病気の時の対応について -----	47
1 病気やケガの時の対応について -----	47
2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向 -----	48
3 子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むこと -----	48
【13】 小学生の宿泊を伴う預かりについて -----	49
1 宿泊を伴う預かりの有無 -----	49
【14】 小学生の放課後の過ごし方について -----	50
1 放課後を過ごす場所 -----	50
【15】 子育て全般について -----	52
1 妊娠・出産時の情報提供等に対する満足度 -----	52
2 子育てに関する不安や負担 -----	52
3 子育てに関する悩み -----	53
4 子育てについての相談先 -----	54
5 エンゼルヘルパー派遣事業の認知状況 -----	55
6 近所の人との付き合い程度 -----	55
7 地域社会からの支援意識 -----	56
8 身近な地域の人に望む支援 -----	56
9 新居浜市での子育てのしやすさ -----	57
10 新居浜市への永住意向 -----	57
11 仕事と生活を両立できる社会環境について -----	58
12 仕事と子育てを両立させるために必要なこと -----	59
13 子育てと介護を同時に行うことについて -----	60
14 子育てと介護を同時に行っている人 -----	60
15 子どもへの暴力的言動等 -----	61
16 児童虐待防止のために必要な取組 -----	62
17 経済的なゆとり -----	63
18 希望する子どもの進学先 -----	64
19 世帯に必要なと思う支援 -----	65

20	子どもを取り巻く環境について気になること	66
21	子育てしやすい社会のために必要と思う支援	67

資料 調査票----- **68**

	就学前児童保護者用	68
--	-----------	----

	小学生保護者用	91
--	---------	----

I 調査概要

【1】調査目的

本調査は、「第2期新居浜市子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たり、市内の就学前児童及び小学生を持つ保護者に対し、現在の就労状況や教育・保育事業の利用状況及び今後の利用希望や子育てニーズ等を調査し、子育て支援施策の検討に資することを目的として実施しました。

アンケートの調査内容については、「国のモデル調査票」を踏まえ、それに本市独自の設問を加えて設計しています。

【2】調査設計

【調査地域】新居浜市全域

【調査対象】就学前児童／市内に居住する0歳から小学校入学前までの子どもがいる家庭
小学生／市内に居住する小学生の子どもがいる家庭

【調査方法】郵送配布・郵送回収

【調査期間】令和元（2019）年6～7月

【3】回収結果

	標本数(配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,500	859	57.3%
小学生	500	256	51.2%
合計	2,000	1,115	55.8%

【4】地区別回収結果

	合計	川西地区	川東地区	上部西地区	上部東地区	無回答
就学前児童	859	277	216	158	203	5
	100.0	32.2	25.2	18.3	23.6	0.6
小学生	256	69	62	51	71	3
	100.0	26.9	24.2	19.9	27.7	1.2

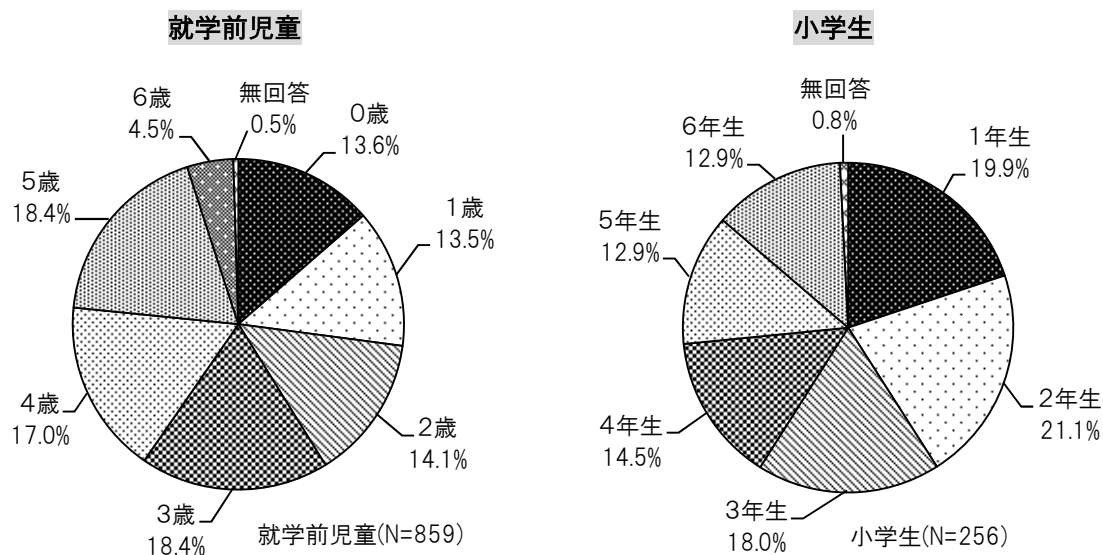
※問1回答結果(上段:回答件数、下段:構成比%)

【5】報告書の見方について

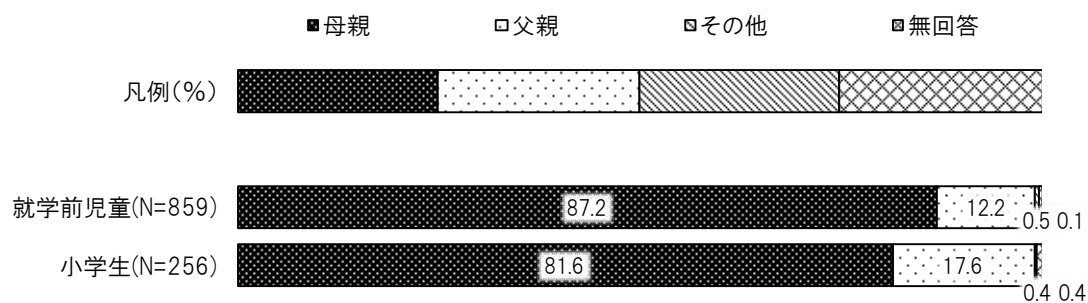
- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。そのため、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- (2) 複数回答質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）です。全標本数を示す「全体」を「N」、「該当数」を「n」で表記しています。
- (4) 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数（n）の合計と全体の基数（N）は一致しない場合があります。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合があります。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて（就学前児童を基準に）表記している場合があります。
- (6) 設問番号の「就」は就学前児童の設問番号、「小」は小学生の設問番号を示しています。
- (7) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載しています。

II 回答者の属性

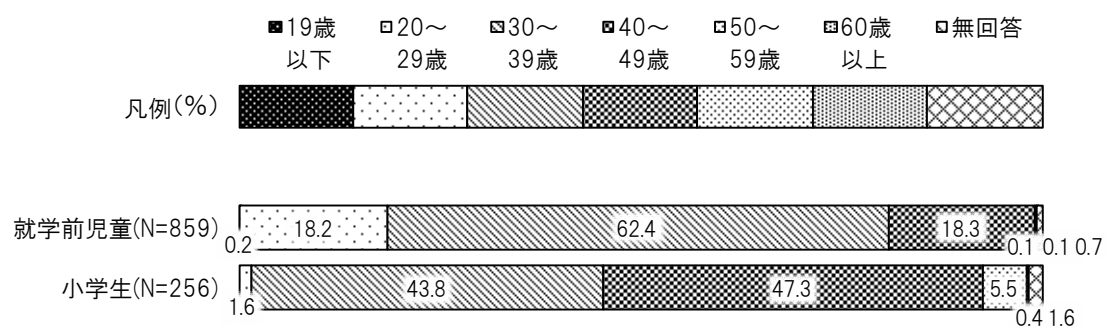
1 子どもの年齢・学年



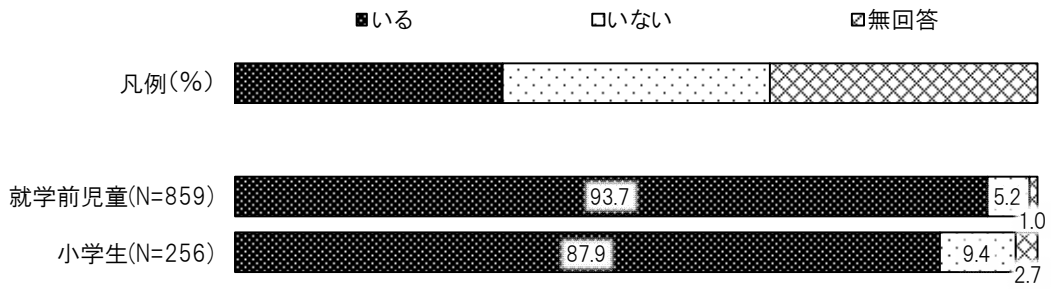
2 回答者の続柄



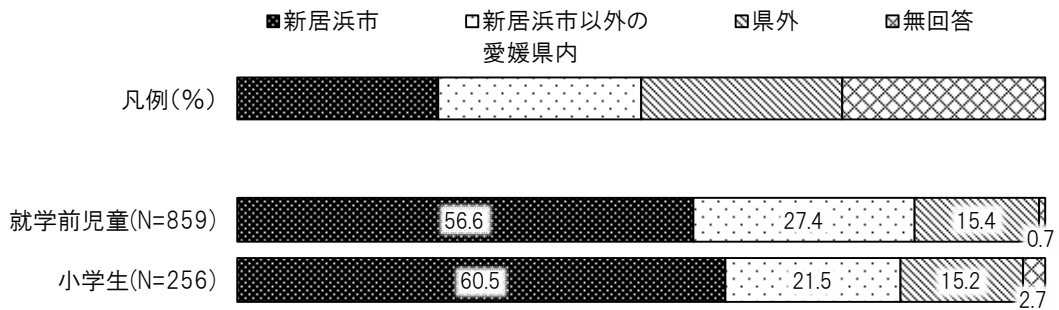
3 回答者の年齢



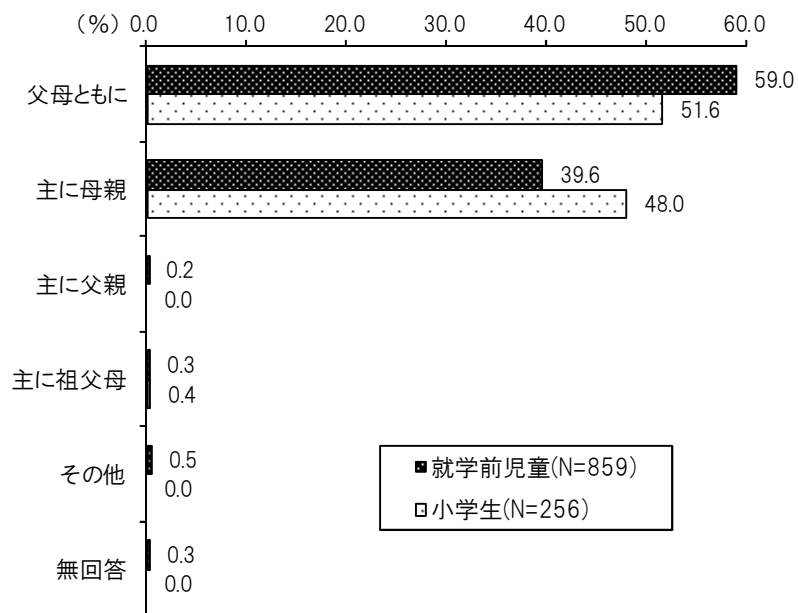
4 配偶者の有無



5 回答者の出身地



6 主に子育てをしている人



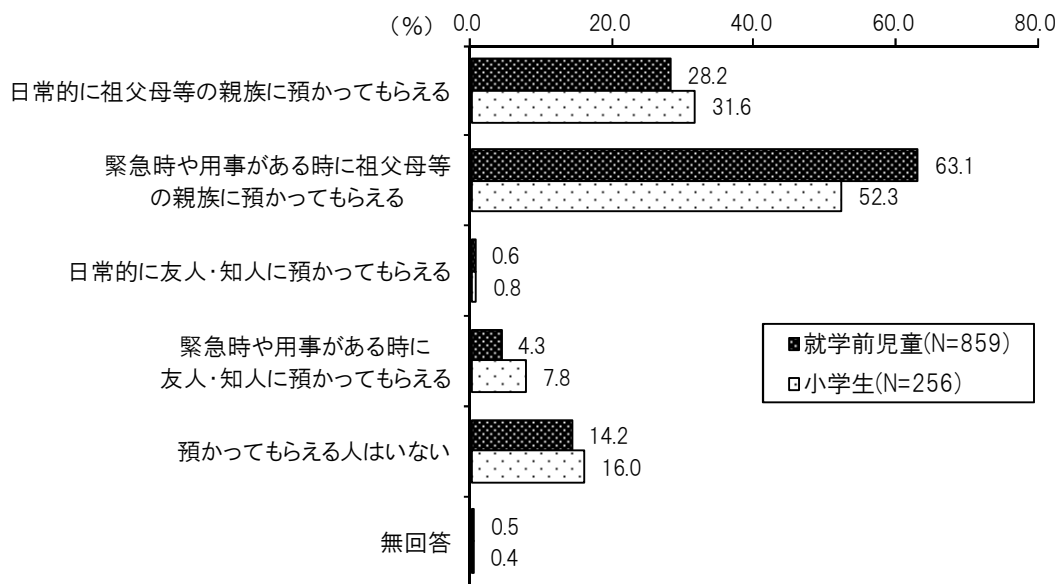
Ⅲ 調査結果

【1】親族等からの支援の状況

1 子どもを預けられる人の状況

就問5（小問6） 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。
（あてはまるものすべてに○）

就学前児童、小学生ともに、日頃は祖父母等の親族に預けられる人が多数を占めていますが、預かってもらえる人がいない家庭も2割近くみられます。



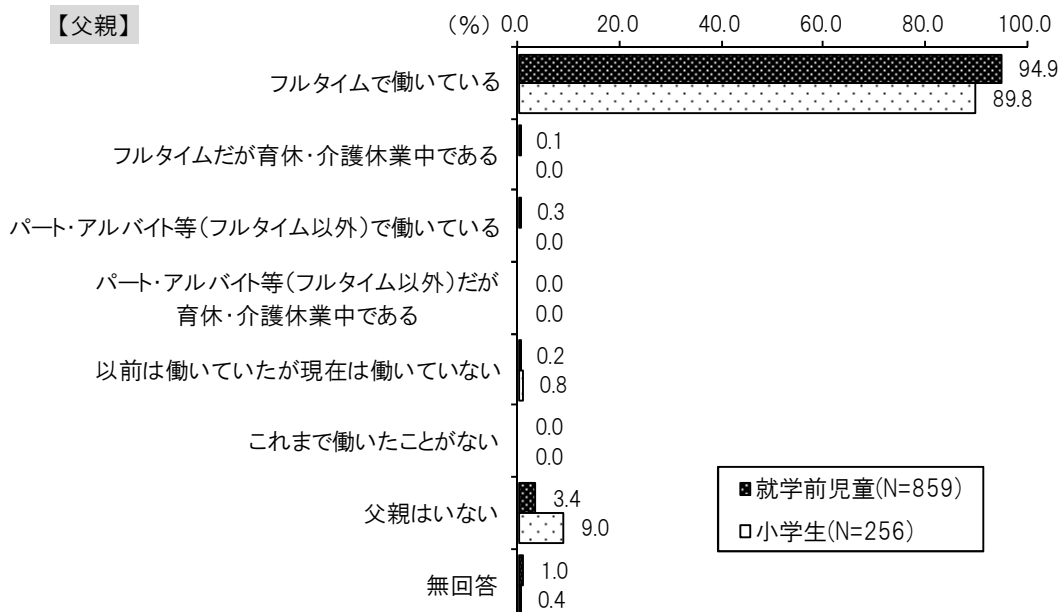
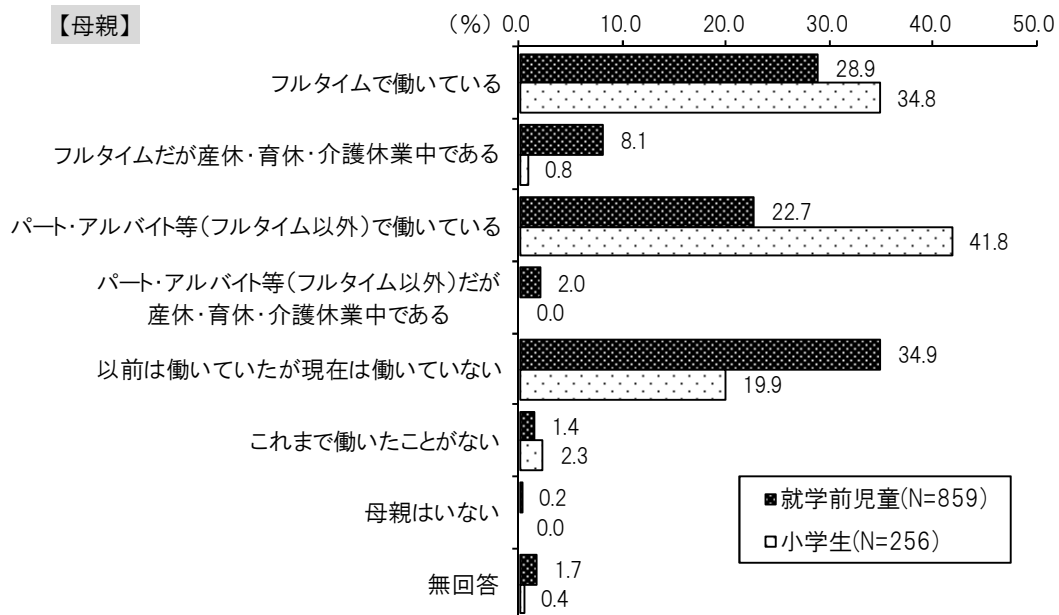
【2】保護者の就労状況について

1 保護者の就労形態

就問9（小問10） お子さんの母親は、現在働いていますか。（○は1つ）

就問14（小問13） お子さんの父親は、現在働いていますか。（○は1つ）

就学前児童の母親の約6割（61.7%）が現在就労しており、そのうちフルタイムが4割近く（28.9%+休業中8.1%=37.0%）を占めています。また、約4人に1人（24.7%）がパート・アルバイト等で就労しています。小学生では就学前児童に比べ、母親の就労している割合が高く、特にパート等が多くなっています。一方、父親においては、大半がフルタイムで勤務しています。



2 保護者の就労日数、就労時間等

就問 10 (就問 15) (小問 11) (小問 14) 働いている日数や時間などについておうかがいします。

保護者の就労日数、就労時間等については、以下のとおりとなっています。

【就労日数】

単位(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
母親	就学前児童(n=530)	0.8	0.9	2.6	11.9	70.0	12.5	0.8
	小学生(n=198)	1.0	2.0	5.6	8.1	67.7	14.1	1.0
父親	就学前児童(n=819)			0.5	1.0	60.3	35.2	1.8
	小学生(n=230)			0.9	1.3	54.8	39.1	3.0

【就労時間】

単位(%)		1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台	13時間以上
母親	就学前児童(n=530)	0.2	0.2	2.3	10.4	11.1	14.7	14.0	38.1	4.9	1.9	0.8	0.8	0.4
	小学生(n=198)		2.0	4.5	13.1	16.2	13.6	14.6	28.3	4.0	3.0			
父親	就学前児童(n=819)					0.2	0.2	3.4	49.6	13.9	14.7	5.1	6.8	4.3
	小学生(n=230)							1.7	53.0	10.4	17.8	1.7	7.4	6.5

【家を出る時間】

単位(%)		1時台	2時台	3時台	4時台	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台
母親	就学前児童(n=530)					0.2	1.9	35.7	46.4	11.3	2.6	0.8	0.2	0.4
	小学生(n=198)						0.5	27.8	53.0	12.1	2.5	0.5	0.5	0.5
父親	就学前児童(n=819)		0.1		0.4	1.3	14.3	58.6	18.4	2.8	0.4	0.4	0.1	0.2
	小学生(n=230)				0.4	1.3	16.1	55.2	20.4	2.2			0.4	

【帰宅する時間】

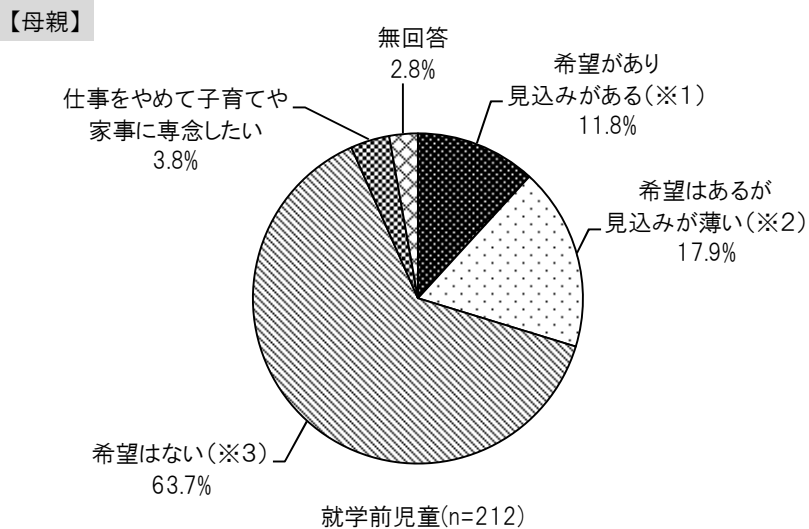
単位(%)		12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時台
母親	就学前児童(n=530)	1.9	4.9	7.4	6.6	13.6	29.1	29.2	4.0	1.9	0.4	0.6		
	小学生(n=198)	5.1	6.6	9.1	9.1	13.1	23.2	21.7	7.6	1.0		1.0		
父親	就学前児童(n=819)	0.2		0.2	0.4	5.0	19.8	26.6	21.4	10.6	8.5	2.0	1.0	0.7
	小学生(n=230)					5.2	17.4	29.6	19.6	9.6	7.0	3.9	0.9	0.9

注：空欄は0のため、表記から省略している。

3 フルタイムへの転換希望

就問 11 (就問 16) 今後、パート・アルバイト等から、フルタイム (1週5日程度かつ1日8時間程度の就労) へ転換したいですか。(○は1つ)

現在、パート・アルバイト等で就労している就学前児童の母親の約3割が、フルタイムへの転換を希望しています(「希望がある」の合計29.7%)^注。



※1: 希望があり、フルタイムになれる見込みがある

※2: 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い

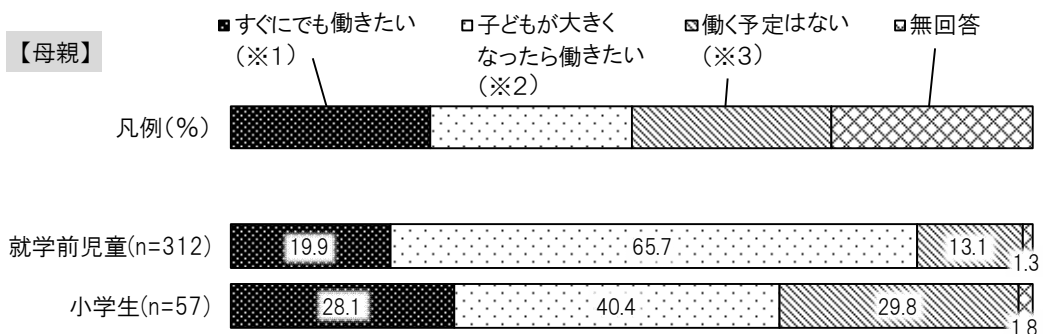
※3: 希望はない(パート・アルバイト等のままで良い)

注: 父親については、「希望があり、フルタイムになれる見込みがある」が1件、「希望はない(パート・アルバイト等のままで良い)」が2件みられた。

4 今後の就労意向

就問 12 (就問 17) (小問 12) (小問 15) 今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

現在、就労していない就学前児童の母親のほとんどが今後の就労を希望しており、小学生の母親より、その割合は高くなっています(「働きたい」の合計85.6%)。また、母親が就労を開始するときに希望する末子の年齢は、就学前児童で平均5.1歳、小学生で平均10.1歳となっています^注。



※1: すぐにも、または1年以内には働きたい

※2: 子どもがある程度大きくなったら(1年より先)働きたい

※3: 働く予定はない(子育てや家事などに専念したい)

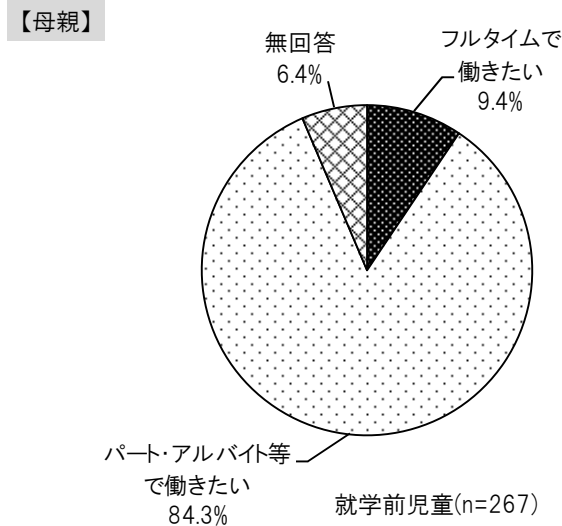
注1: 就学前児童の父親については、「すぐにも、または1年以内には働きたい」が2件みられた。

注2: 小学生の父親については、「すぐにも、または1年以内には働きたい」「子どもがある程度大きくなったら(1年より先)働きたい」が各1件みられた。

5 希望就労形態

就問 13 (就問 18) どのような形態で働きたいとお考えですか。(○は1つ)

現在、就労しておらず、今後の就労希望がある母親の多くが「パート・アルバイト等」での就労を希望しています。また、パート・アルバイト等として、希望する就労日数は一週当たり平均4.1日、就労時間は1日当たり平均4.8時間となっています^注。

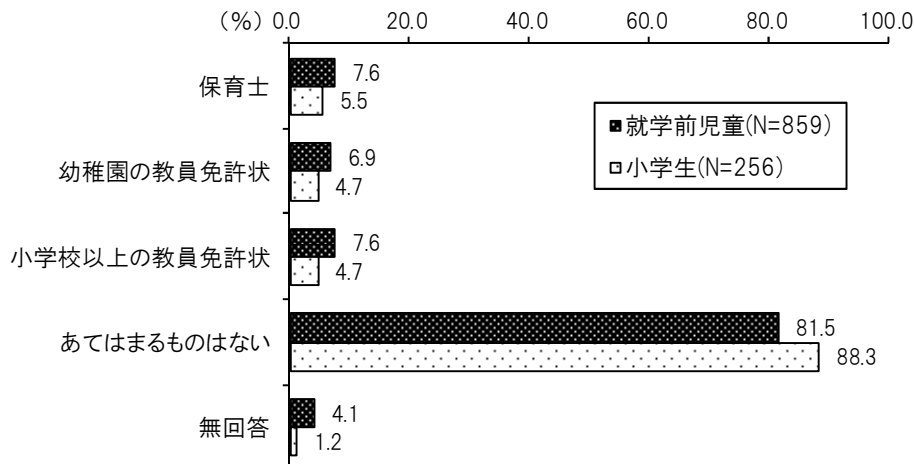


注: 父親については「フルタイムで働きたい」が2件みられた。

6 保育士・教員免許状の資格保有状況

就問 6 (小問 7) あなたがお持ちの資格の中で、次の項目にあてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

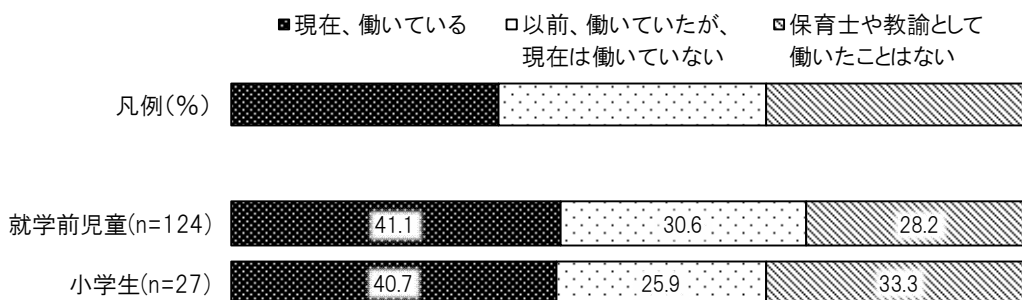
保育士・教員免許状の資格保有状況については、いずれの保有率も1割未満となっています。



7 保育士や教諭としての就労経験

就問7（小問8） 現在、保育士や幼稚園・学校等の教諭として働いていますか。（○は1つ）

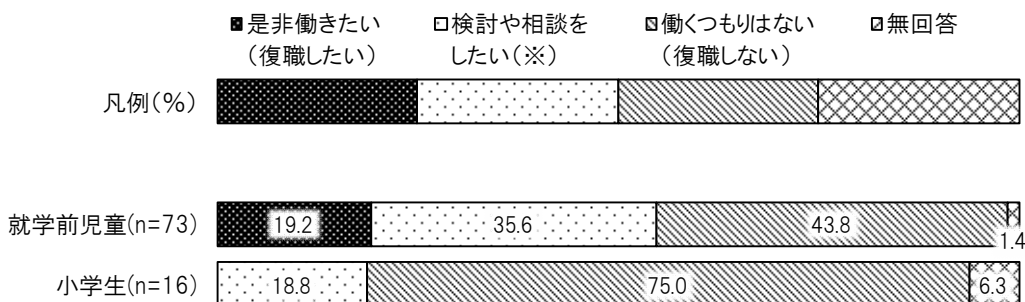
保育士や教諭としての就労経験については、就学前児童、小学生保護者ともに約7割が保育士や教諭としての就労経験があると回答しており、そのうち約4割が「現在、働いている」と回答しています。



8 保育士や教諭としての就労希望

就問8（小問9）あなたは、今後、保育士や幼稚園・学校の教諭として新居浜市で働きたいと思いませんか（又は復職したいと思いませんか）。（○は1つ）

現在、保育士や教諭として就労していない保護者の今後の就労希望については、就学前児童保護者の約2割（19.2%）が復職を希望しており、3割以上（35.6%）が「働くこと（復職すること）に向けて検討や相談をしたい」、4割以上（43.8%）が「働くつもりはない（復職しない）」と回答しています。



※働くこと(復職すること)に向けて検討や相談をしたい

【3】就学前児童の子育て支援施設や事業の利用状況

1 子育て支援施設・事業の利用状況

(1) 利用状況

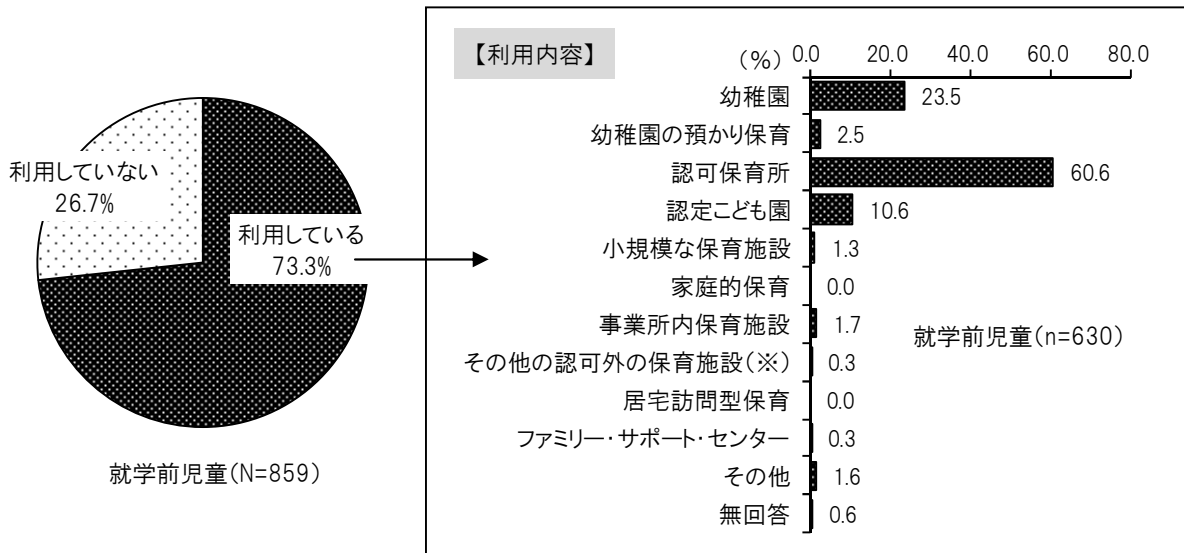
就問 19 お子さんは、平日、保育所や幼稚園などの子育て支援施設や預かり保育などの事業を定期的に利用していますか。(○は1つ)

就問 21 ①現在、どの子育て支援施設や事業を利用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

②利用している施設や事業について、現在の利用状況と今後の希望についておうかがいします。それぞれの枠内に具体的な数字でお答えください。

全体の7割以上(73.3%)が子育て支援施設や事業を利用しており、そのうち「認可保育所」(60.6%)や「幼稚園」(23.5%)の利用が多くなっています。



※その他の認可外の保育施設(企業主導型保育施設を含む)

(2) 利用日数と利用時間【現在】

利用日数は「週5日」が多く、利用時間は幼稚園や認定こども園では、1日当たり「5～6時間」、認可保育所では「8～9時間」が多くなっています。

(現在の利用) 週当たり利用日数(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
利用 事業 別	幼稚園(n=148)				0.7	97.3		
	幼稚園の預かり保育(n=16)	31.3	25.0	18.8	6.3	18.8		
	認可保育所(n=382)	1.0	0.8		1.0	78.0	17.8	0.3
	認定こども園(n=67)	1.5				98.5		
	小規模な保育施設(n=8)	37.5				25.0	37.5	
	事業所内保育施設(n=11)					81.8	9.1	
	その他の認可外の保育施設(n=2)					50.0		
	ファミリー・サポート・センター(n=2)							
	その他(n=10)	40.0	30.0		10.0	10.0	10.0	

(現在の利用) 1日当たり利用時間(%)		1時間未満	1時間台	2時間台	3時間台	4時間台	5時間台	6時間台	7時間台	8時間台	9時間台	10時間台	11時間台	12時間台
利用 事業 別	幼稚園(n=148)			0.7		6.8	58.8	27.0	3.4	0.7				
	幼稚園の預かり保育(n=16)		18.8	25.0	43.8	6.3			6.3					
	認可保育所(n=382)					0.3		3.4	19.6	30.6	24.9	17.3	2.1	
	認定こども園(n=67)					4.5	41.8	22.4	7.5	13.4	6.0	4.5		
	小規模な保育施設(n=8)				25.0	12.5					12.5	25.0	12.5	
	事業所内保育施設(n=11)								18.2	18.2	9.1	27.3	27.3	
	その他の認可外の保育施設(n=2)										50.0	50.0		
	ファミリー・サポート・センター(n=2)								50.0					
	その他(n=10)		10.0	40.0	20.0						10.0		10.0	

注1: 件数(n)が10未満の項目については、参考値として参照。

注2: 空欄は0のため、表記から省略している。

(3) 利用日数と利用時間【希望】

幼稚園や認定こども園では、希望する利用時間は1日当たり「5～6時間」が多く、認可保育所では「8～9時間」が多くなっています。

(今後の希望) 週当たり利用日数(%)		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
利用 事業 別	幼稚園(n=148)					60.1	2.0	
	幼稚園の預かり保育(n=16)	6.3	12.5	12.5	12.5	18.8		
	認可保育所(n=382)	0.5	0.5	0.3	0.3	48.4	19.6	0.3
	認定こども園(n=67)			1.5		68.7	4.5	
	小規模な保育施設(n=8)		12.5			25.0		
	事業所内保育施設(n=11)					54.5	9.1	
	その他の認可外の保育施設(n=2)					50.0		
	ファミリー・サポート・センター(n=2)			50.0				
	その他(n=10)	20.0	20.0			10.0	10.0	

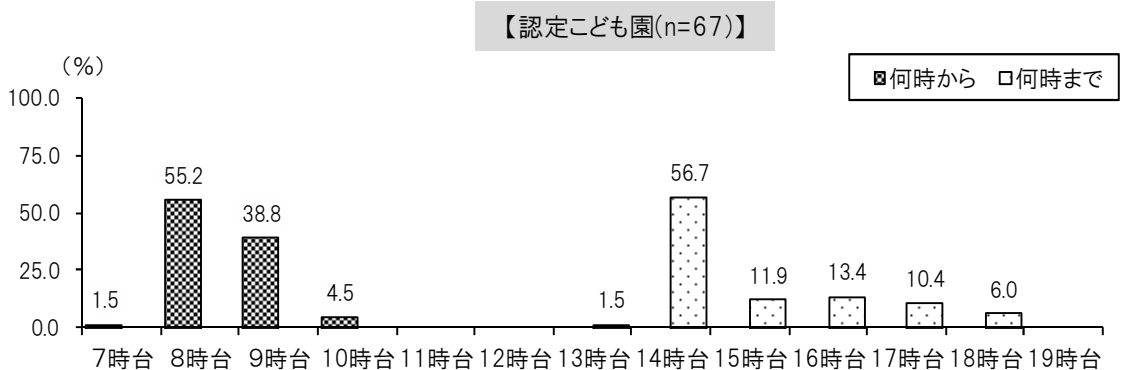
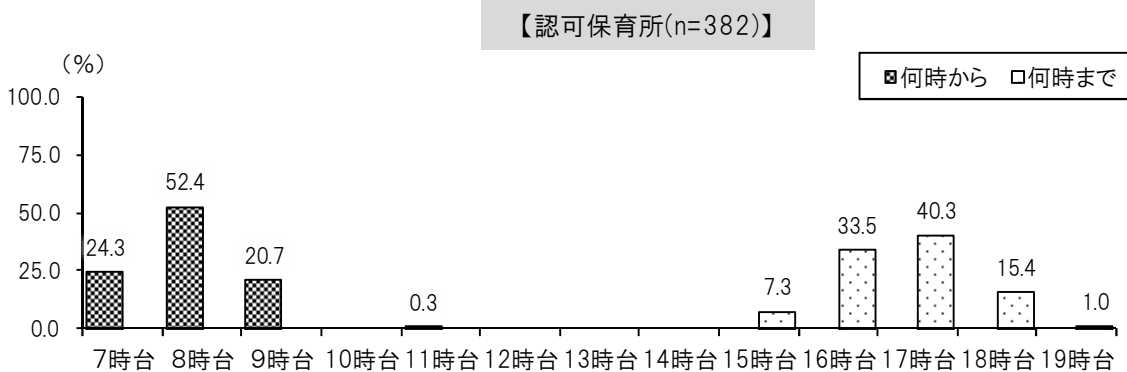
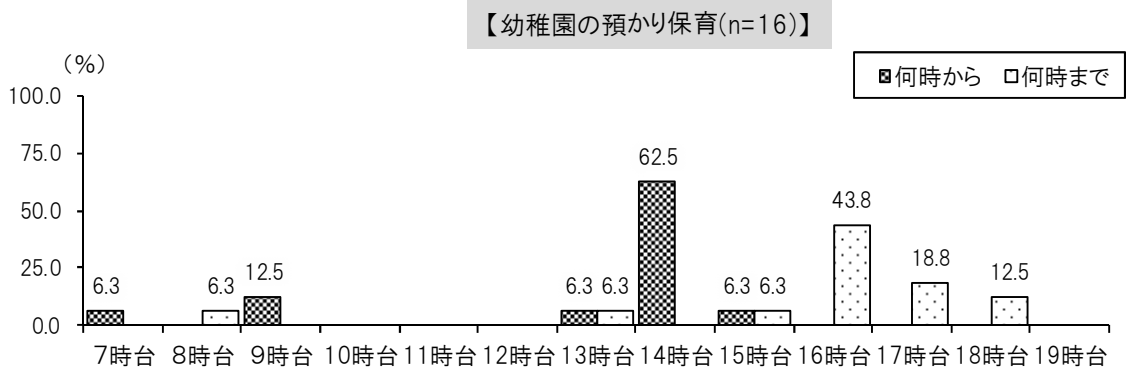
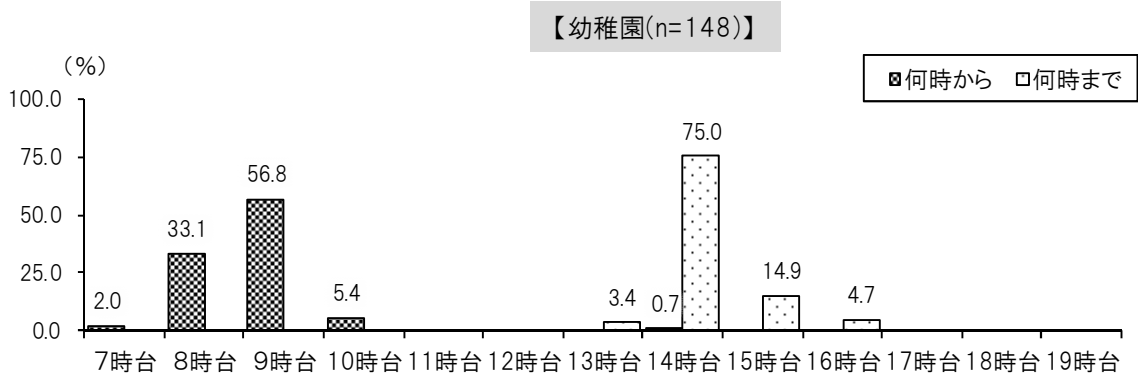
(今後の希望) 1日当たり利用時間(%)		1 時 間 未 満	1 時 間 台	2 時 間 台	3 時 間 台	4 時 間 台	5 時 間 台	6 時 間 台	7 時 間 台	8 時 間 台	9 時 間 台	1 0 時 間 台	1 1 時 間 台	1 2 時 間 台
利用 事業 別	幼稚園(n=148)			0.7		2.0	19.6	20.3	10.1	5.4	1.4	0.7		
	幼稚園の預かり保育(n=16)		6.3	6.3	31.3	6.3			6.3					
	認可保育所(n=382)							1.8	8.9	22.8	19.1	11.8	3.4	0.5
	認定こども園(n=67)					3.0	20.9	17.9	9.0	11.9	9.0	3.0		
	小規模な保育施設(n=8)								12.5	12.5		12.5		
	事業所内保育施設(n=11)								9.1		36.4	18.2	9.1	
	その他の認可外の保育施設(n=2)											50.0		
	ファミリー・サポート・センター(n=2)							50.0						
	その他(n=10)			10.0	20.0						10.0		10.0	

注1: 件数(n)が10未満の項目については、参考値として参照。

注2: 空欄は0のため、表記から省略している。

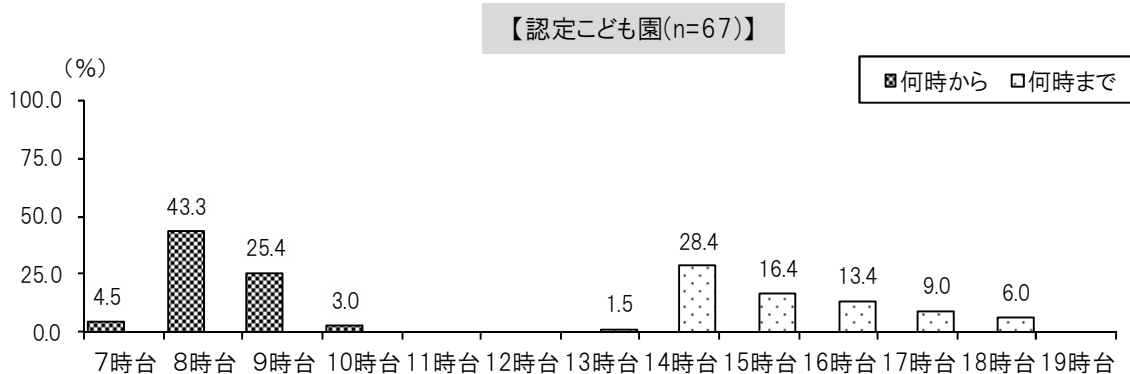
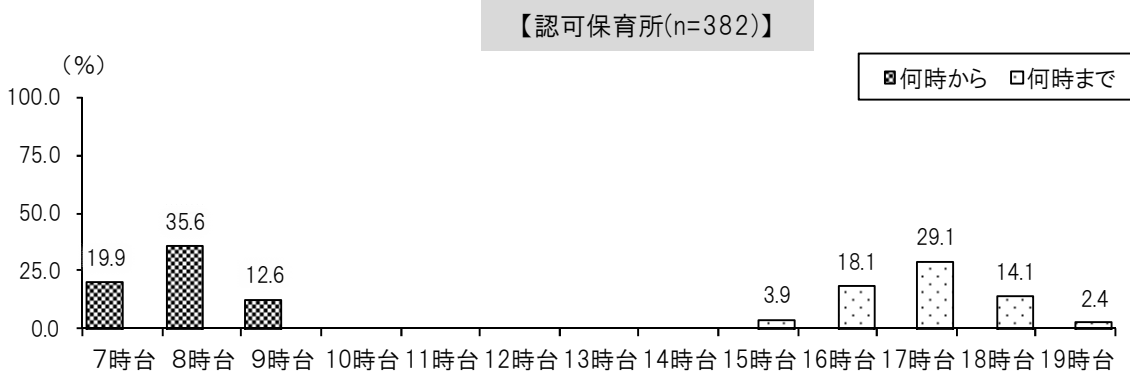
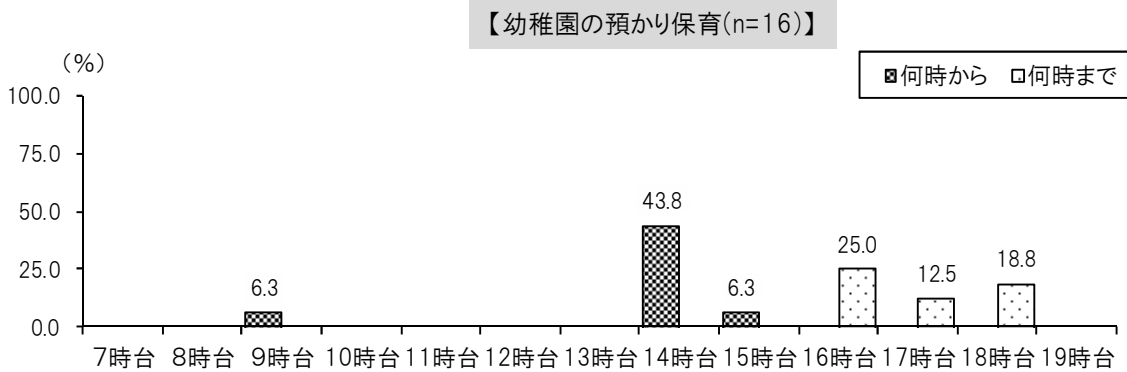
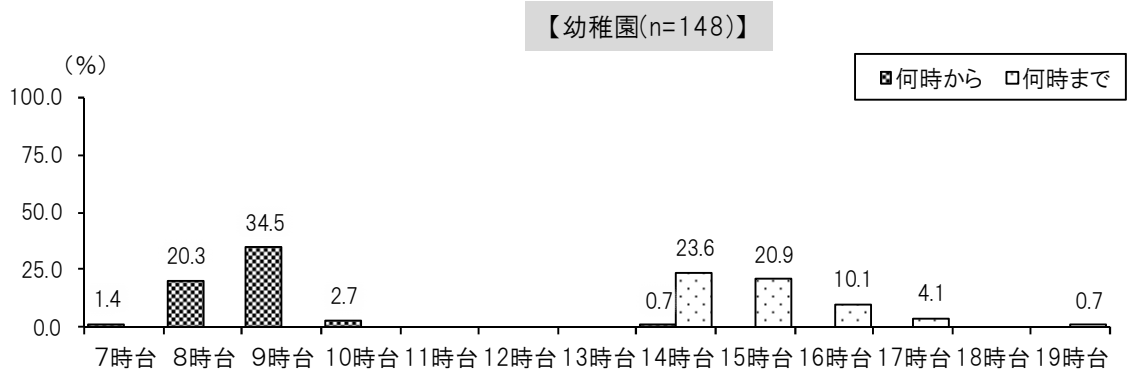
(4) 利用開始時間と終了時間【現在】

幼稚園の場合、利用時間帯は「8～9時台」から「14時台」、認可保育所の場合「7～9時台」から「16～17時台」、認定こども園の場合「8～9時台」から「14時台」が多くなっています。



(5) 利用開始時間と終了時間【希望】

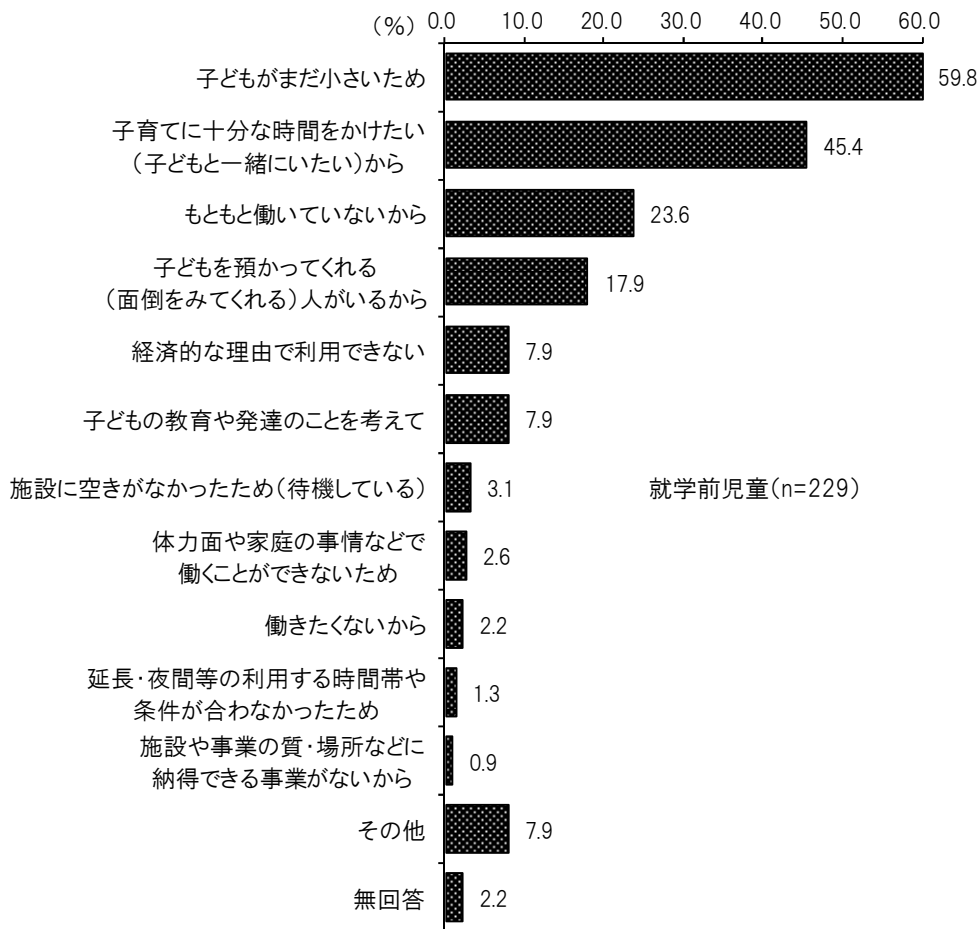
幼稚園の場合、希望する利用時間帯は「8～9時台」から「14～15時台」、認可保育所の場合「7～8時台」から「16～17時台」、認定こども園の場合「8～9時台」から「14時台」が多くなっています。



2 利用していない理由

就問 20 利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

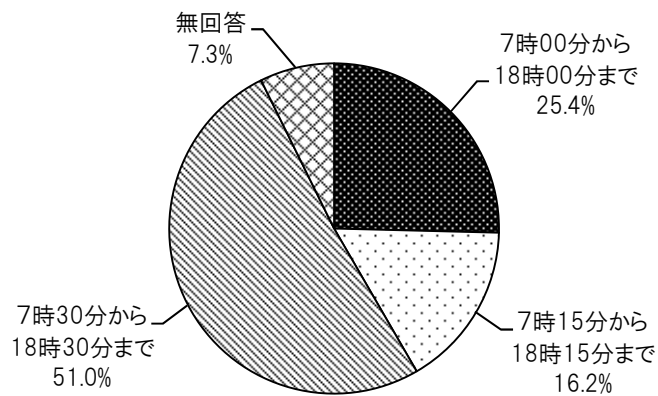
子育て支援施設や事業を利用していない理由としては、「子どもがまだ小さいため」が約6割(59.8%)と最も多く、次いで「子育てに十分な時間をかけたい(子どもと一緒にいたい)から」(45.4%)、「もともと働いていないから」(23.6%)、「子どもを預かってくれる(面倒をみてくれる)人がいるから」(17.9%)と続きます。



3 希望する保育所の開所時間

就問 22 現在、新居浜市の保育所の開所時間は、午前7時30分から18時00分までの10時間30分となっています。今後、新居浜市では、開所時間を11時間へ延長を予定しています。その場合、あなたは、何時から何時までを希望しますか。(○は1つ)

希望する保育所の開所時間は、「7時30分から18時30分まで」が約半数(51.0%)を占め最も多く、次いで「7時00分から18時00分まで」(25.4%)、「7時15分から18時15分まで」(16.2%)と続きます。



就学前児童(n=382)

4 子育て支援施設や事業の今後の利用希望

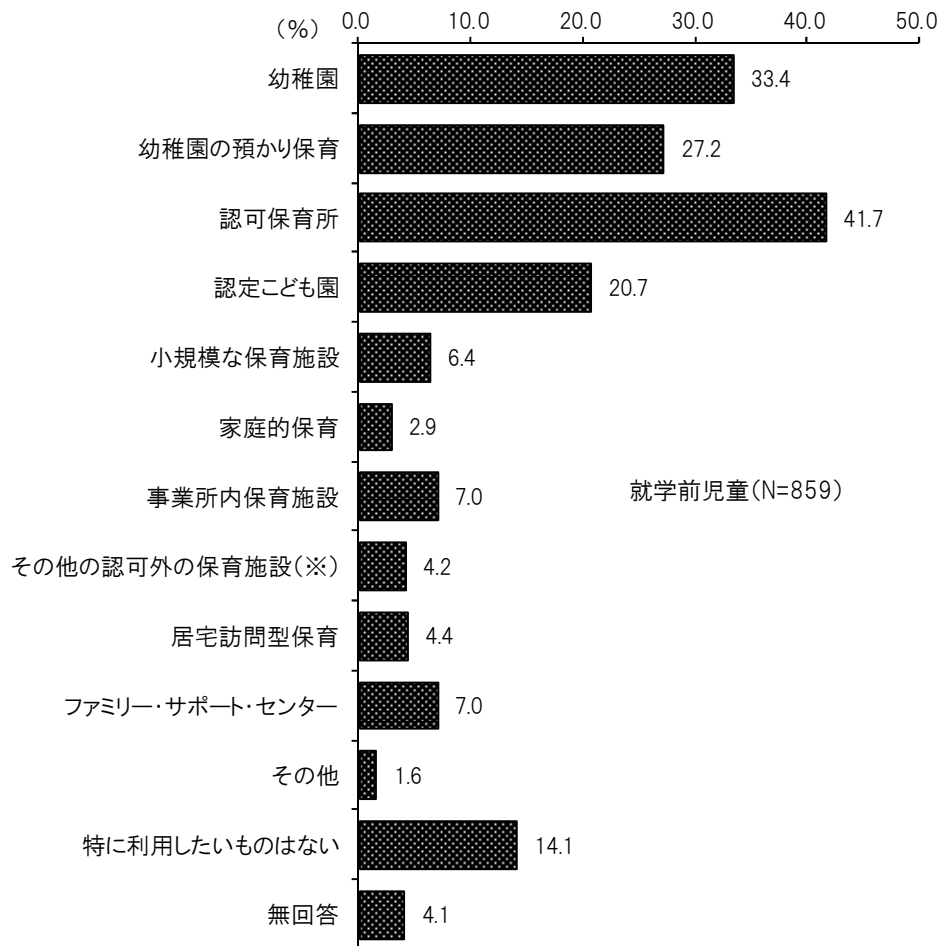
就問 23 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、平日に定期的にご利用してみたい子育て支援施設や預かり保育などの事業をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

注1：これらの子育て支援施設や事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

注2：現在、新居浜市では実施していない事業もあります。

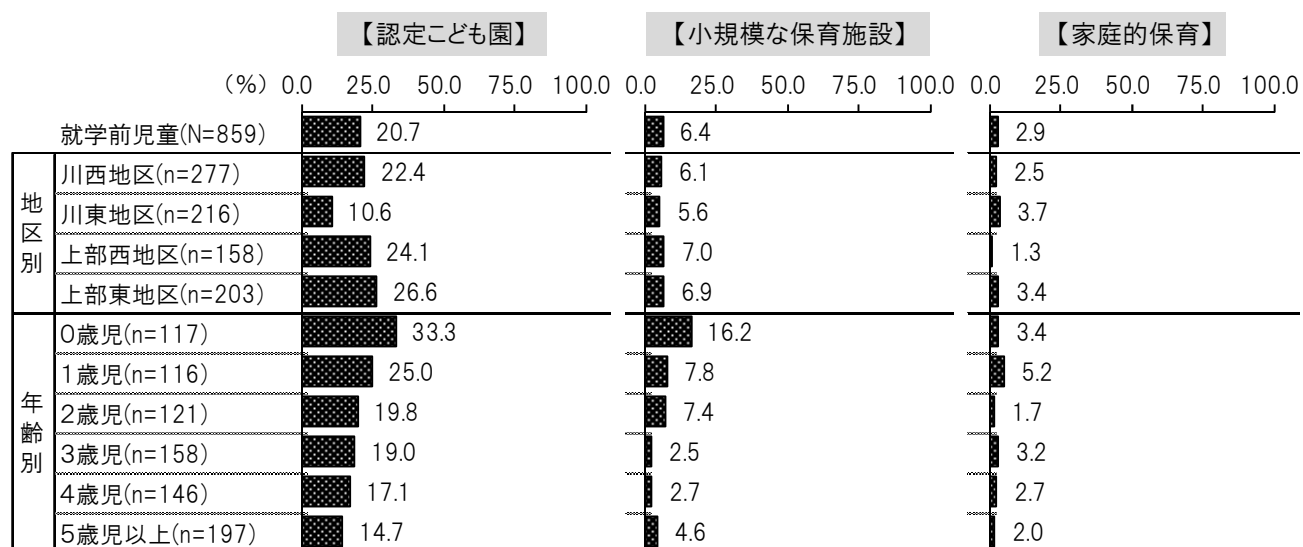
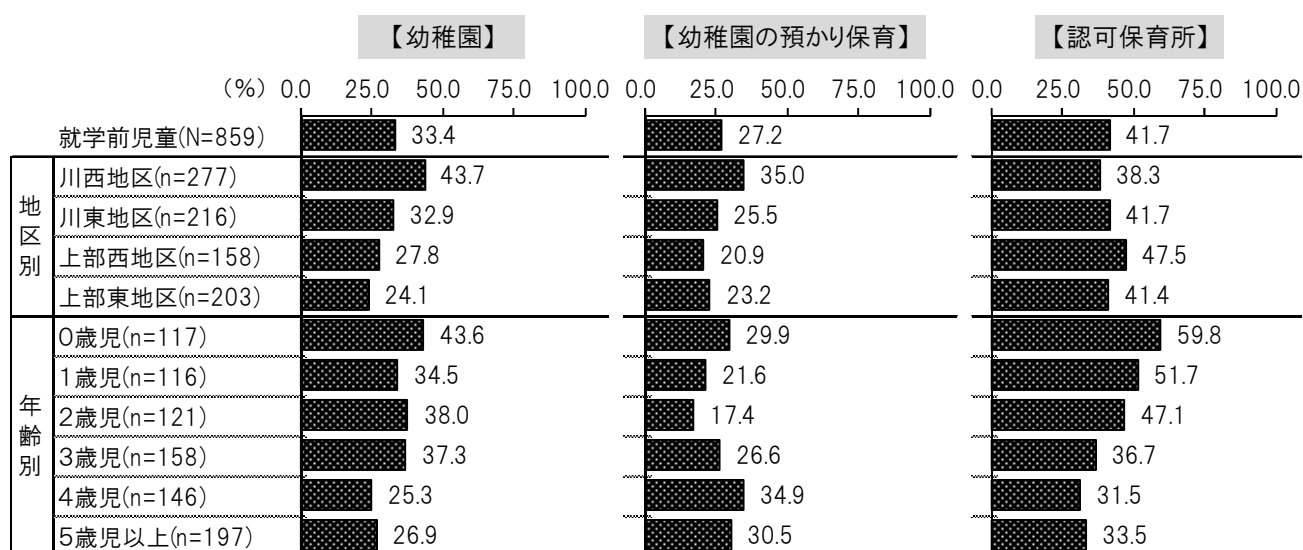
子育て支援施設や事業の今後の利用希望としては、「認可保育所」が 41.7%と最も多く、次いで「幼稚園」(33.4%)、「幼稚園の預かり保育」(27.2%)、「認定こども園」(20.7%)と続きます。

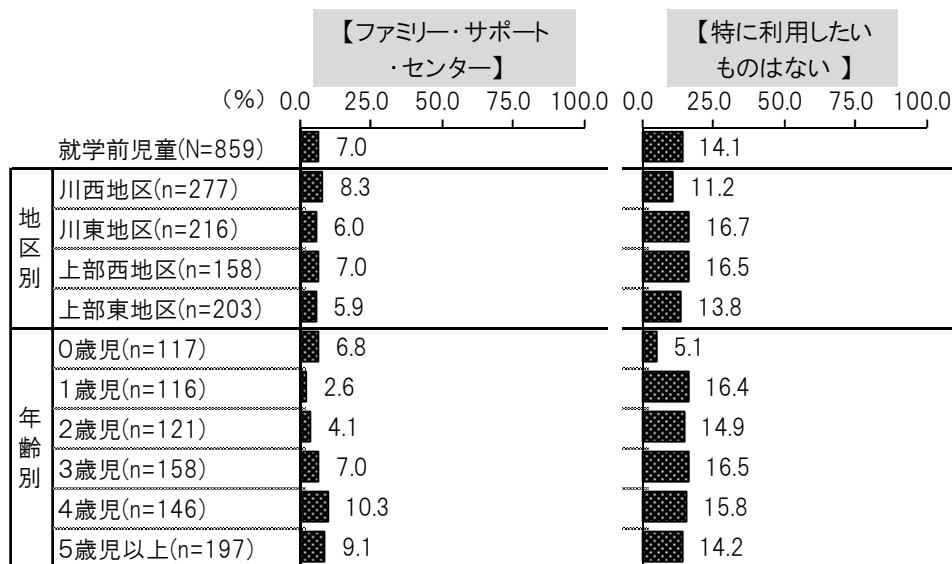
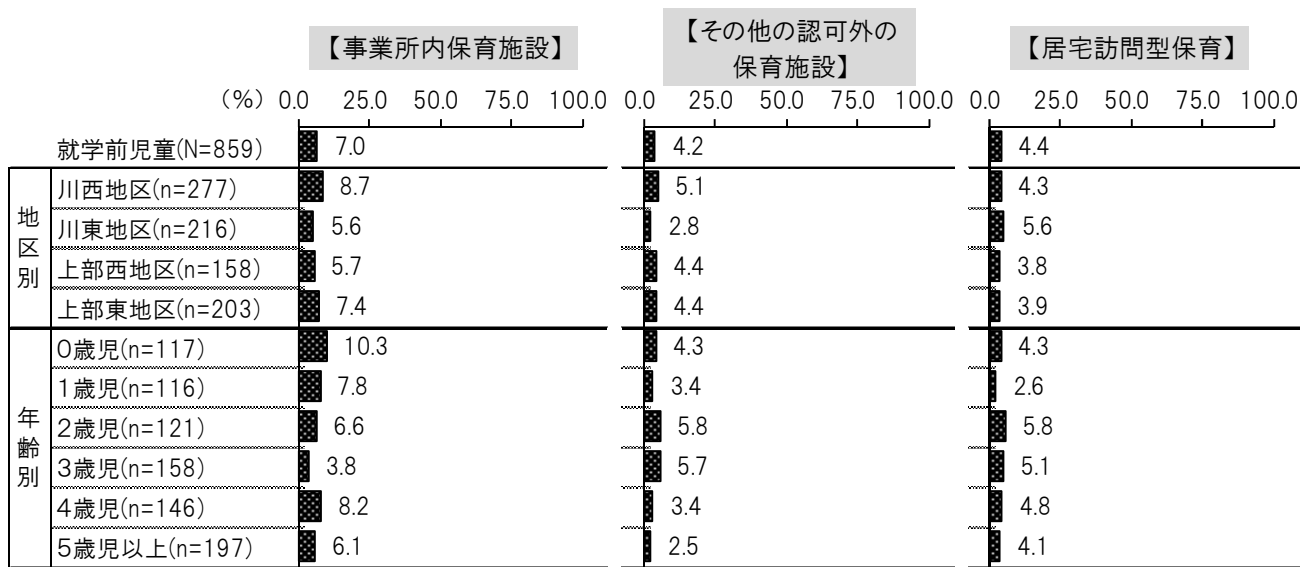


※その他の認可外の保育施設(企業主導型保育施設を含む)

子育て支援施設や事業の今後の利用希望を地区別で見ると、川西地区では、他の地区に比べ「幼稚園」や「幼稚園の預かり保育」のニーズが高くなっています。また、上部西地区では「認可保育所」のニーズが高く、川東地区では「認定こども園」のニーズが低くなっています。

さらに、子どもの年齢別で見ると、0歳児における「認可保育所」の利用希望は約6割、「認定こども園」の利用希望は3割以上と、それぞれ他の年齢層に比べて高く、年齢が上がるほどニーズは低くなっています。

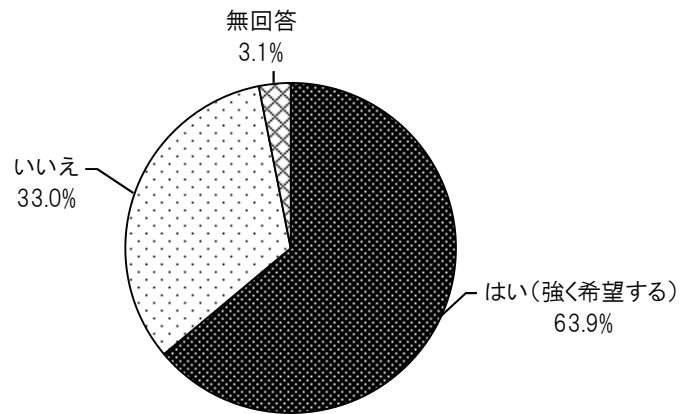




5 幼稚園への強い希望意向

就問 24 特に幼稚園の利用（幼稚園の預かり保育を一緒に利用する場合を含む）を強く希望しますか。（○は1つ）

幼稚園への強い利用希望の有無については、「はい（強く希望する）」が6割以上（63.9%）を占め、「いいえ」が33.0%となっています。

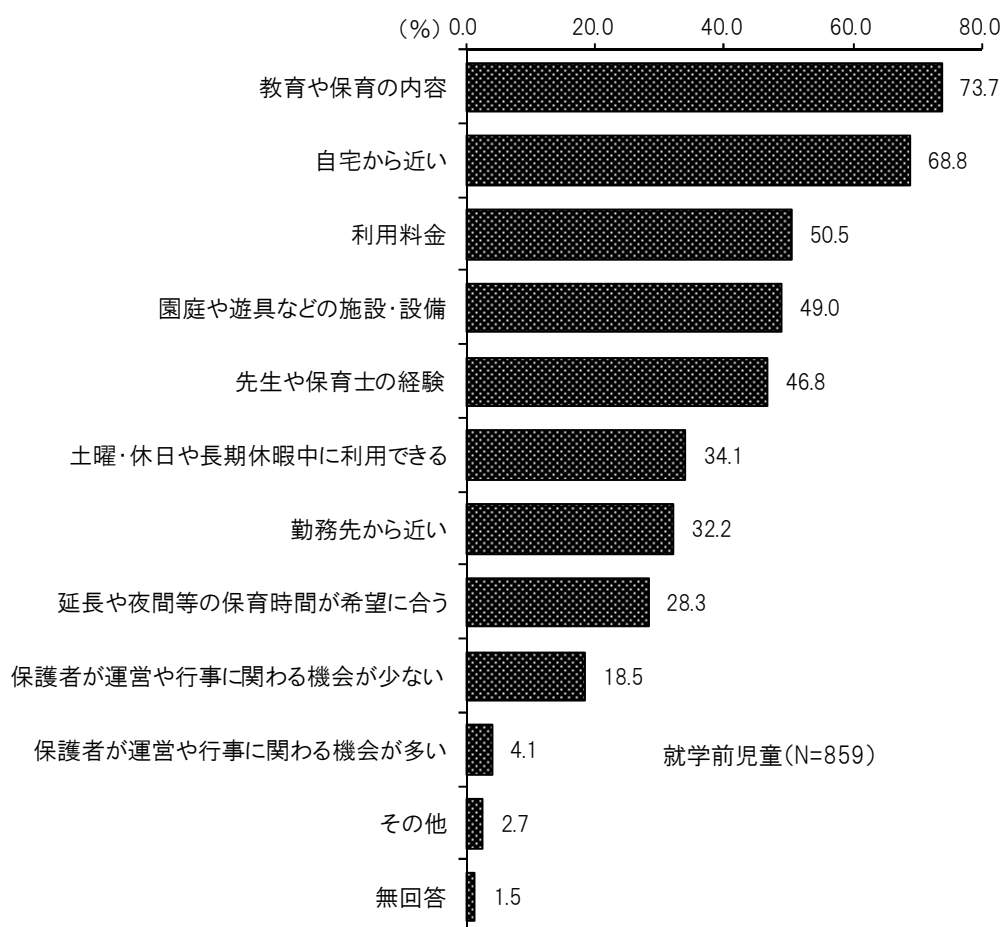


就学前児童(n=194)

6 子育て支援施設や事業を利用する際に重視すること

就問 25 今後、子育て支援施設や預かり保育などの事業を利用すると想定した場合、あなたはどのような点を重視しますか。(あてはまるものすべてに○)

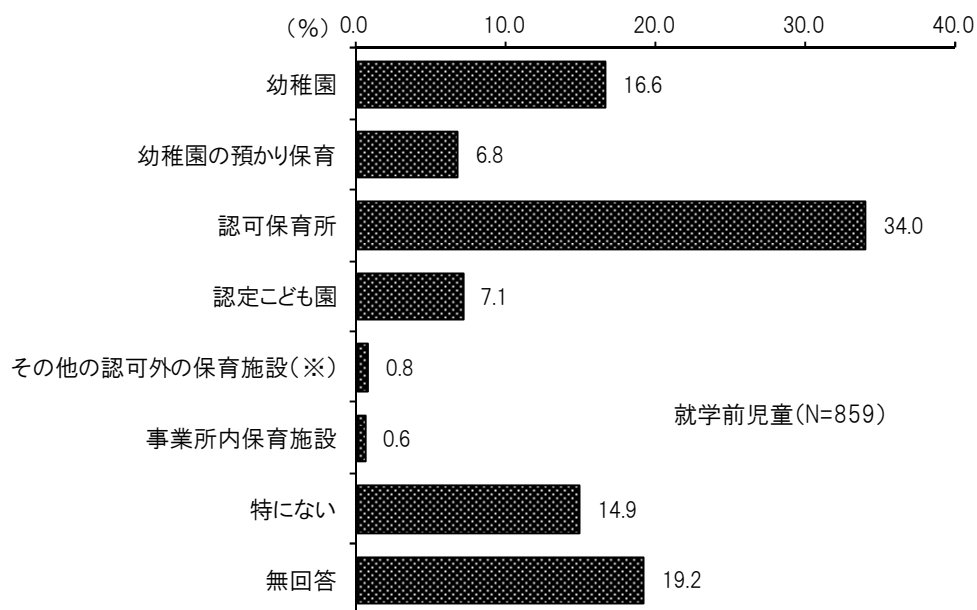
子育て支援施設や事業を利用する際に重視することについては、「教育や保育の内容」が73.7%と最も多く、次いで「自宅から近い」(68.8%)、「利用料金」(50.5%)、「園庭や遊具などの施設・設備」(49.0%)、「先生や保育士の経験」(46.8%)と続きます。



7 保育の無償化が実施された場合、利用してみたい子育て支援施設等

就問 26 2019年10月以降、3歳から5歳及び3歳未満の住民税非課税世帯の子どもの幼児教育・保育の無償化が決定されました。現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、無償または上限付きの補助となった場合、利用してみたい子育て支援施設や事業をお答えください。(〇は1つ)

保育の無償化が実施された場合、利用してみたい子育て支援施設等については、「認可保育所」が34.0%と最も多く、次いで「幼稚園」(16.6%)が続きます。



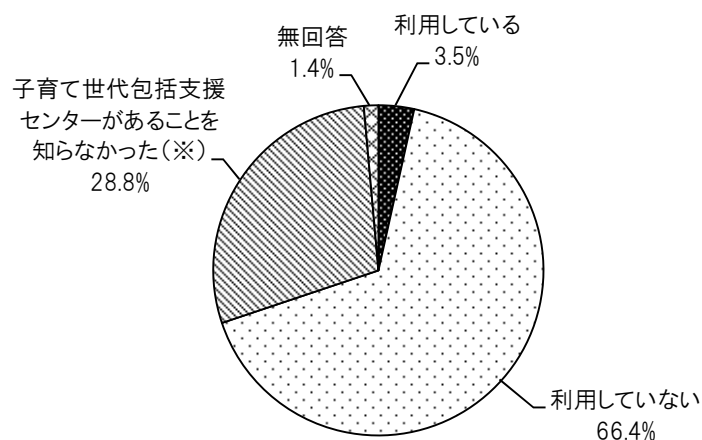
※その他の認可外の保育施設(企業主導型保育施設を含む)

【4】子育て世代包括支援センターなどの利用について

1 子育て世代包括支援センターの利用状況

就問 27 あなたは「子育て世代包括支援センター（すまいるステーション）」を利用していますか。（○は1つ）

子育て世代包括支援センターについては、「利用している」が3.5%、「利用していない」が66.4%となっています。また、約3割（28.8%）が「子育て世代包括支援センター（すまいるステーション）があることを知らなかった」と回答しています。



就学前児童(N=859)

※子育て世代包括支援センター（すまいるステーション）があることを知らなかった

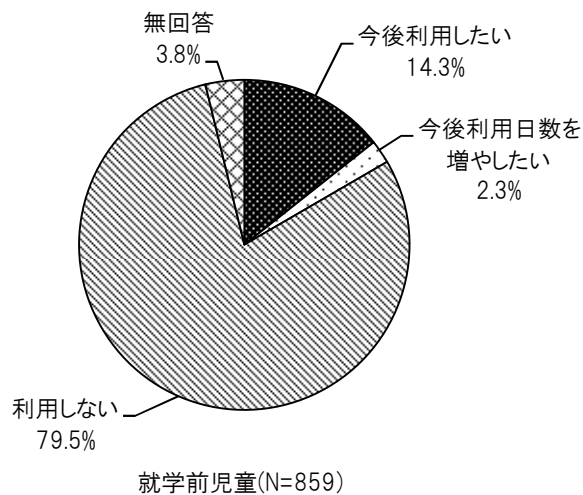
【利用回数】

単位(回)	週に何回程度				月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用している	6	1.5	1.0	2.0	24	2.8	1.0	10.0

2 子育て世代包括支援センターの今後の利用希望

就問 28 今後「子育て世代包括支援センター（すまいるステーション）」を利用してみたいと思いますか。（〇は1つ）

子育て世代包括支援センターの今後の利用希望については「今後利用したい」が 14.3%、「今後利用日数を増やしたい」が 2.3%、合計で 16.6%が利用を希望しています。



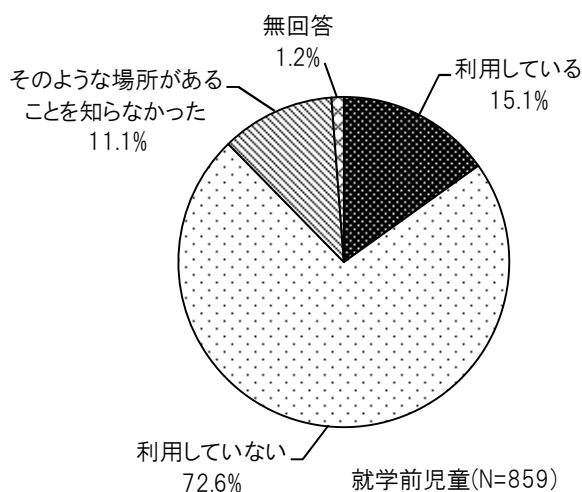
【利用希望回数】

単位(回)	週に何回程度				月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	件数(n=)	平均	最小値	最大値
今後利用したい	13	1.1	1.0	2.0	99	2.1	1.0	10.0
今後利用日数を増やしたい	8	2.0	1.0	3.0	12	2.9	1.0	6.0

3 地域子育て支援拠点施設の利用状況

就問 29 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点施設（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（○は1つ）

地域子育て支援拠点施設については、「利用している」が15.1%、「利用していない」が72.6%となっています。また、約1割（11.1%）が「そのような場所があることを知らなかった」と回答しています。



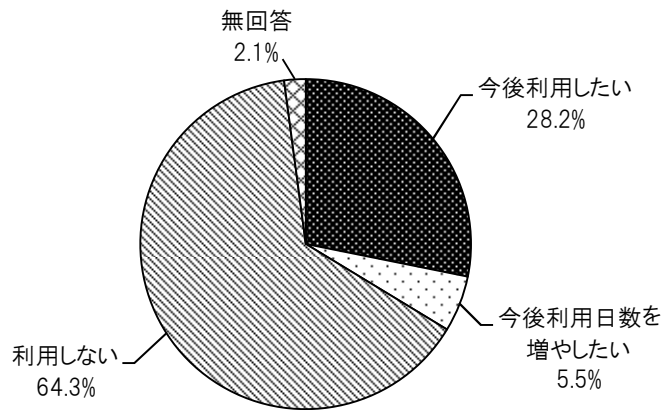
【利用回数】

単位(回)	週に何回程度				月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用している	32	1.8	1.0	4.0	95	2.6	1.0	10.0

4 地域子育て支援拠点施設の今後の利用希望

就問 30 今後、地域子育て支援拠点施設を利用してみたいと思いますか。(○は1つ)

地域子育て支援拠点施設の今後の利用希望については「今後利用したい」が28.2%、「今後利用日数を増やしたい」が5.5%、合計で3割以上(33.7%)が利用を希望しています。



就学前児童(N=859)

【利用希望回数】

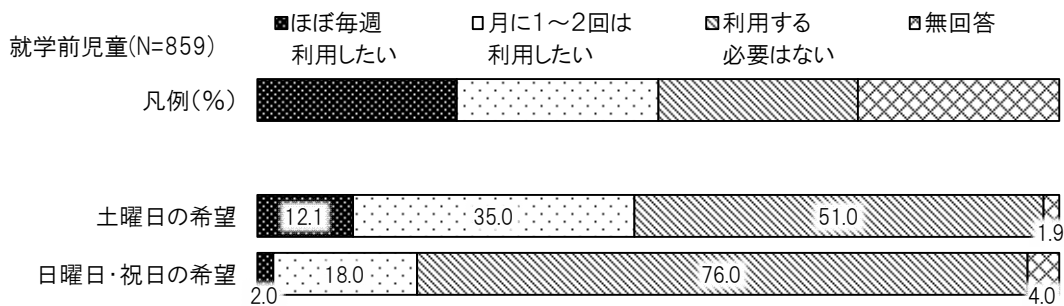
単位(回)	週に何回程度				月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	件数(n=)	平均	最小値	最大値
今後利用したい	39	1.6	1.0	4.0	183	2.4	1.0	10.0
今後利用日数を増やしたい	25	1.8	1.0	4.0	19	3.6	1.0	15.0

【5】 土日や長期休暇中の子育て支援施設の利用について

1 土日祝の利用希望

就問 31 土曜日及び日曜日・祝日に、保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望はありますか。(○は1つずつ)
 注:これらの利用には一定の利用者負担が生じます。

土曜日及び日曜日・祝日における、子育て支援施設の利用希望は、土曜日が47.1%（「利用したい」の合計）で、そのうち12.1%が「ほぼ毎週利用したい」と回答しています。日曜日や祝日については合計20.0%と、一定程度の希望がみられます。



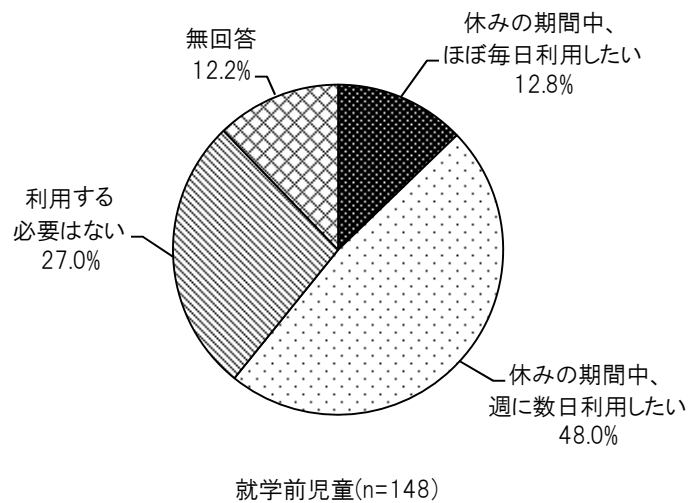
【利用希望時間帯】

	件数(n=)	利用したい時間帯			
		何時から		何時まで	
土曜日の希望	405	7時台	17.5%	16時台	19.8%
		8時台	47.4%	17時台	26.9%
		9時台	24.9%	18時台	24.2%
日曜日・祝日の希望	172	7時台	18.0%	16時台	18.0%
		8時台	47.1%	17時台	26.2%
		9時台	24.4%	18時台	32.0%

2 幼稚園利用者の長期休暇中の利用希望

就問 32 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、保育所や幼稚園などの子育て支援施設を利用したいと思いますか。(〇は1つ)

幼稚園利用者における長期休暇中の子育て支援施設の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 12.8%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 48.0%、合計で約 6 割 (60.8%) のニーズがあります。



【利用希望時間帯】

	件数(n=)	利用したい時間帯			
		何時から	何時まで		
長期休暇中の希望	90	8時台	41.1%	14時台	28.9%
		9時台	46.7%	15時台	30.0%
				16時台	22.2%

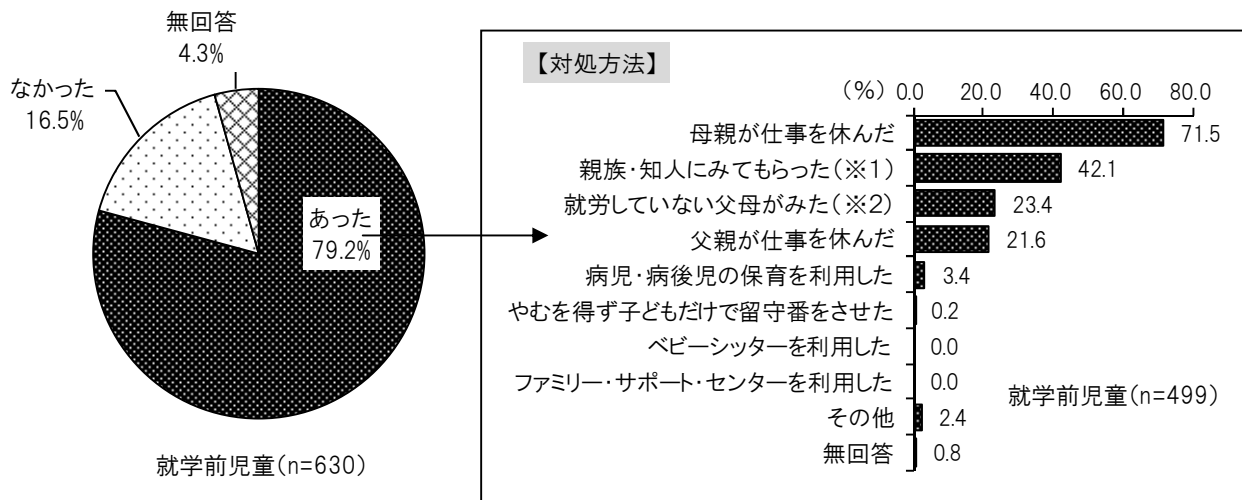
【6】就学前児童の病気の時の対応について

1 病気やケガの時の対応について

就問 33 最近1年間に、お子さんが病気やケガで保育所や幼稚園などを利用できなかったことがありますか。(○は1つ)

就問 34 お子さんが、病気やケガで保育所や幼稚園などを利用できなかった時、どのように対処されましたか。また、その時の日数は何日くらいでしたか。(半日程度の対応の場合も1日としてカウントしてください。)(あてはまるものすべてに○)

最近1年間、病気やケガで保育所や幼稚園などを利用できなかった割合は約8割(79.2%)を占めています。その時は、母親が仕事を休んだり、親族・知人にみてもらったりして対処した人が多くなっています。



※1:親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった
 ※2:父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

【対処方法別日数】

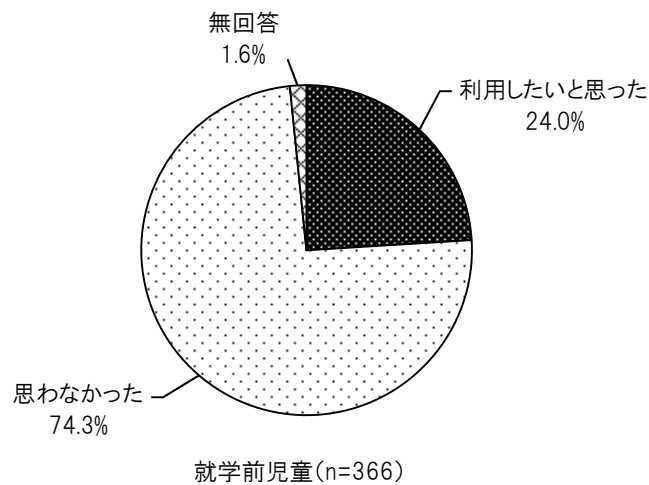
単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
母親が仕事を休んだ	332	8.7	1.0	50.0
親族・知人にみてもらった	196	7.5	1.0	36.0
就労していない父母がみた	112	10.0	1.0	60.0
父親が仕事を休んだ	103	3.5	1.0	12.0
病児・病後児の保育を利用した	17	5.2	1.0	14.0
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	1	1.0	1.0	1.0

2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

就問 35 保護者が仕事を休んだ時、『病児・病後児のための保育施設等』があれば利用したいと思いましたが。(○は1つ)

注：病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

最近1年間、子どもの病気やケガで保護者が仕事を休んだ時の、病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、約4人に1人(24.0%)が「利用したいと思った」と回答しており、利用希望日数は平均で5.9日でした。

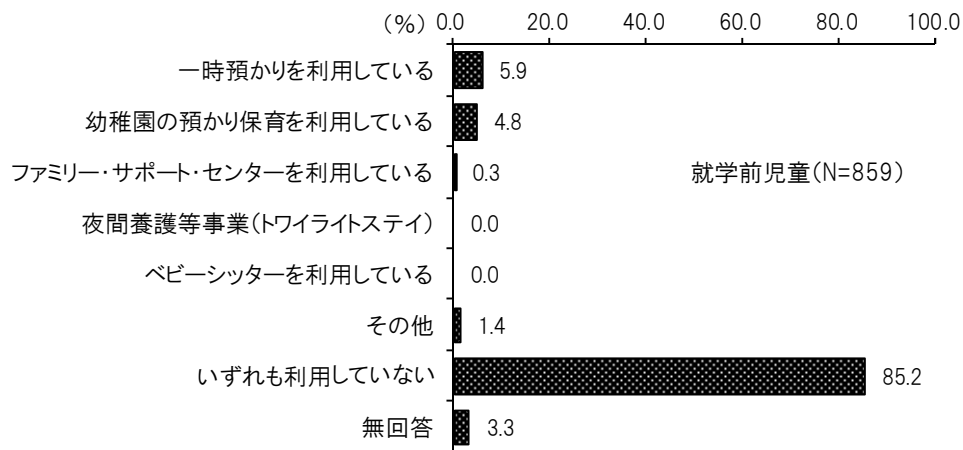


【7】就学前児童の一時預かりなどについて

1 一時預かりなどの利用状況

就問 36 保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを、一時的にどこかに預けなければならない場合、一時的に預かってもらえる保育などを利用していますか。利用している場合、その時の日数は1年間で、およそ何日くらいですか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、利用したことがある事業としては「一時預かり」が5.9%、「幼稚園の預かり保育」が4.8%となっていますが、大半は「利用していない」と回答しています。



【利用日数】

単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
一時預かりを利用している	46	11.9	1.0	80.0
幼稚園の預かり保育を利用している	35	7.3	1.0	30.0
ファミリー・サポート・センターを利用している	2	17.5	15.0	20.0

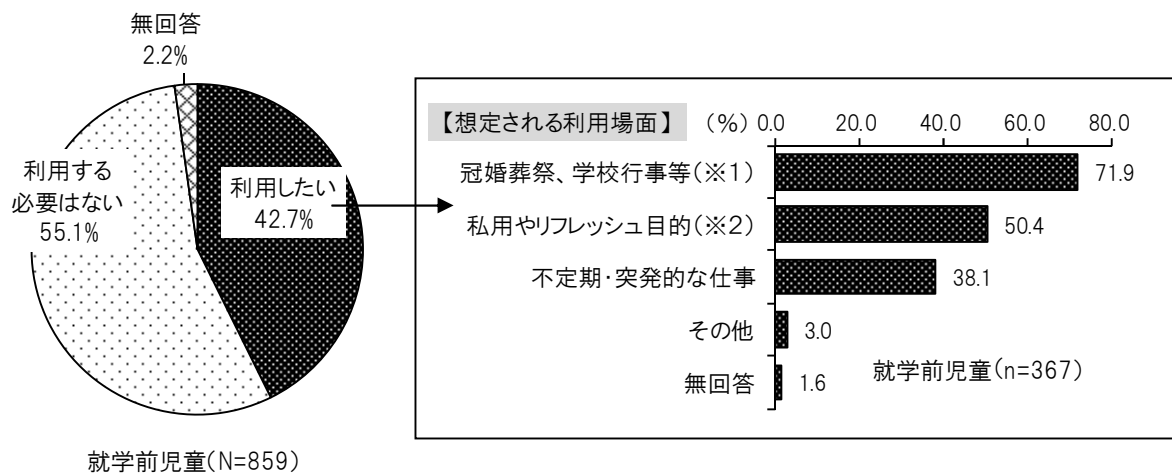
2 一時預かりの利用希望

就問 37 今後、お子さんを一時的に預かってもらえる事業を利用したいと思いますか。

(○は1つ) 注:事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

就問 38 一時預かり保育等の事業の利用には、どのような場面が想定されますか。また、その時の日数は何日くらいと想定されますか。(あてはまるものすべてに○)

今後、子どもを一時的に預ける事業の利用希望は4割以上(42.7%)みられ、利用したい場面としては「冠婚葬祭、学校行事等」が最も多く、次いで「私用やリフレッシュ目的」「不定期・突発的な仕事」となっています。



※1:冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院等
 ※2:私用(買物、子どもや親の習い事等)やリフレッシュ目的

【利用場面別日数】

単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
冠婚葬祭、学校行事等	235	6.7	1.0	62.0
私用やリフレッシュ目的	161	11.0	1.0	60.0
不定期・突発的な仕事	117	7.1	1.0	60.0

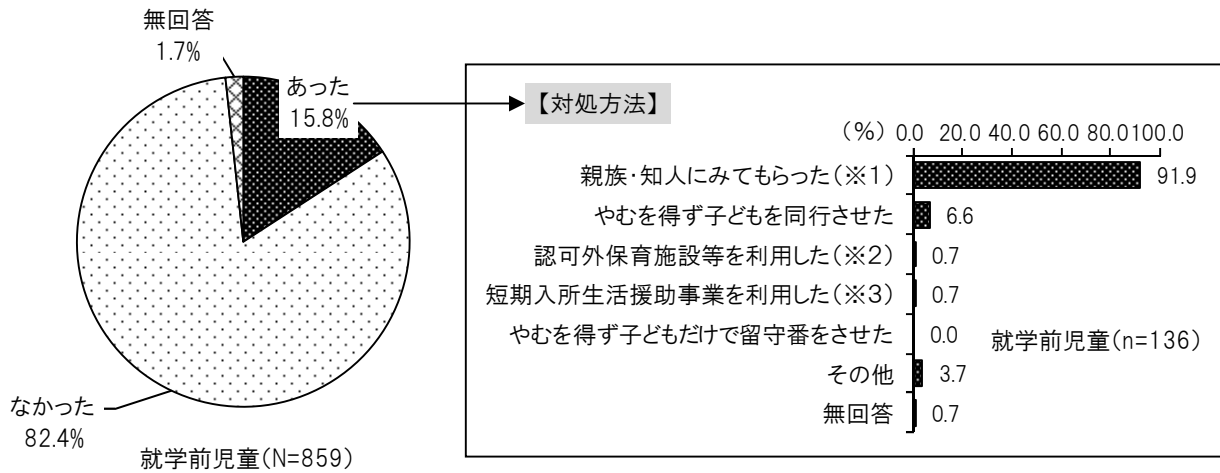
【8】就学前児童の宿泊を伴う預かりについて

1 宿泊を伴う預かりの有無

就問 39 最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ) 注:預かり先が見つからなかった場合も含まれます。

就問 40 その時、どのように対処されましたか。また、その時の宿泊日数は何泊くらいでしたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがあった割合は15.8%となっています。その時の対処方法としては、「親族・知人に子どもをみてもらった」が多数を占めています。



※1:親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった
 ※2:認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した
 ※3:短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した

【対処方法別泊数】

単位(泊)	年に何泊程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
親族・知人にみてもらった	119	4.9	1.0	30.0
やむを得ず子どもを同行させた	7	2.4	1.0	5.0

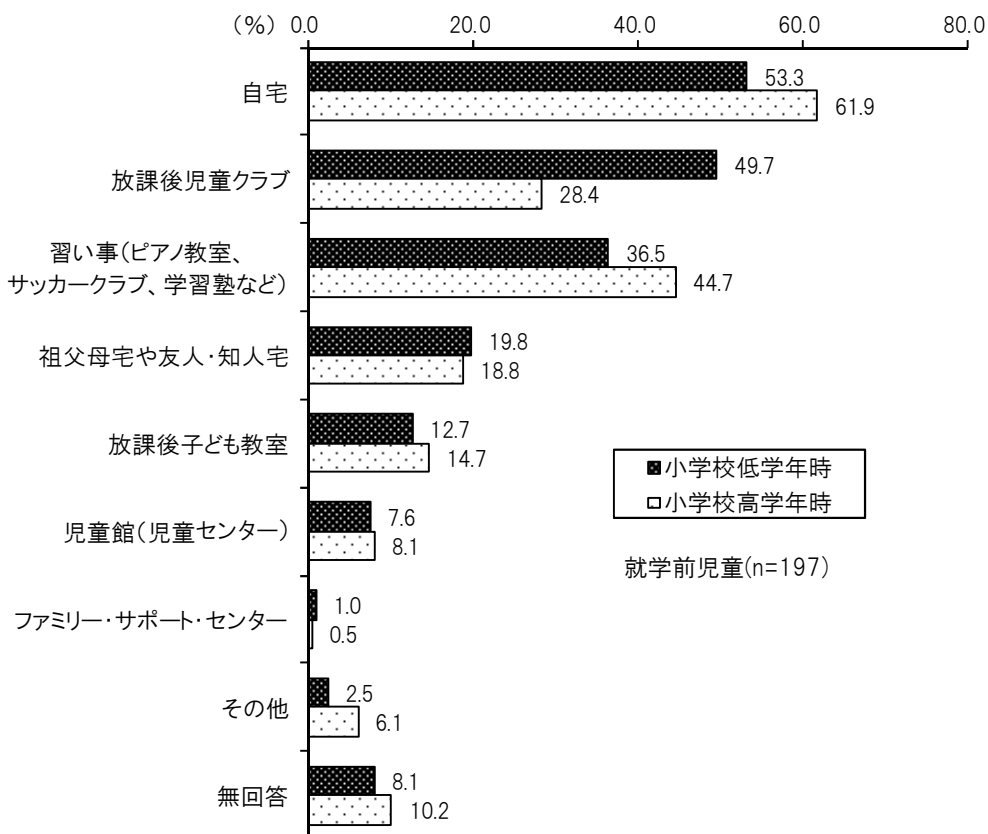
【9】就学前児童の小学校入学後の過ごし方について

1 小学校入学後に希望する放課後の過ごし方

就問 41 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

就問 42 それでは、小学校高学年（4～6年生）になった場合はいかがですか。先のことになりましたが、現在お持ちのイメージでお答えください。（あてはまるものすべてに○）

放課後の過ごし方では、「自宅」に次いで「放課後児童クラブ」「習い事」で過ごさせたい保護者が多くなっています。しかし、高学年（4～6年生）になると、「自宅」や「習い事」の割合が特に高くなっています。



【小学校低学年時に過ごさせたい場所】

単位(日)	週に何日程度				下校時から何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	
自宅	90	3.6	1.0	7.0	-
放課後児童クラブ	95	4.4	1.0	6.0	16時台 16.3% 17時台 38.8% 18時台 38.8%
習い事	67	2.2	1.0	5.0	-
祖父母宅や友人・知人宅	31	2.3	1.0	6.0	-
放課後子ども教室	23	2.8	1.0	6.0	-
児童館(児童センター)	15	2.9	1.0	6.0	-

【小学校高学年時に過ごさせたい場所】

単位(日)	週に何日程度				下校時から何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	
自宅	106	3.7	1.0	6.0	-
放課後児童クラブ	51	4.1	1.0	6.0	16時台 8.9% 17時台 32.1% 18時台 44.6%
習い事	82	2.4	1.0	6.0	-
祖父母宅や友人・知人宅	30	2.6	1.0	6.0	-
放課後子ども教室	27	2.9	1.0	6.0	-
児童館(児童センター)	14	2.7	1.0	5.0	-

【10】 育児休業制度の利用について

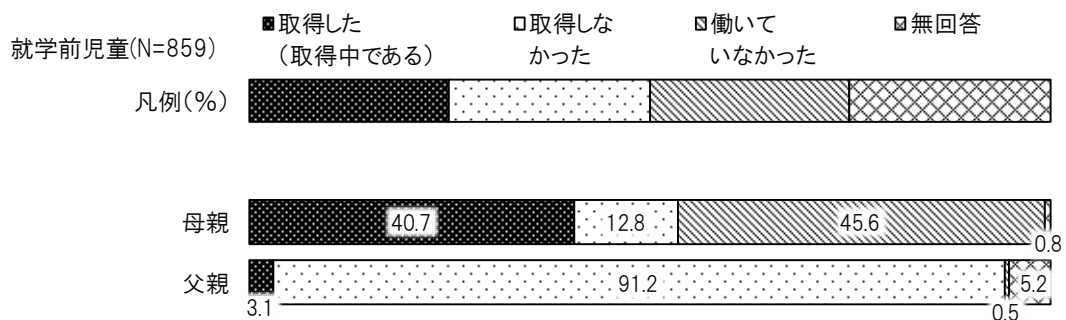
1 育児休業制度の利用経験

就問 43 お子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

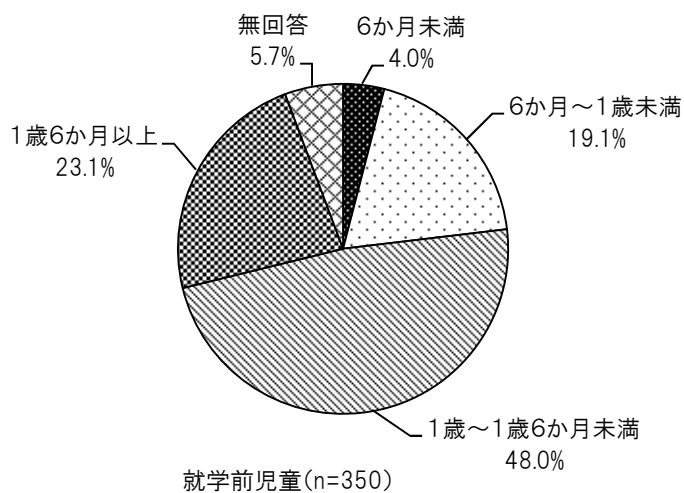
就問 46 お子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

母親の育児休業取得経験は、約4割(40.7%)を占めていますが、父親で取得した人は3.1%となっています。

母親の育児休業取得期間は、子どもが「1歳～1歳6か月未満」になるまでが約半数(48.0%)を占めており、次いで「1歳6か月以上」(23.1%)、「6か月～1歳未満」(19.1%)が続きます^注。



【母親の育児休業取得期間】

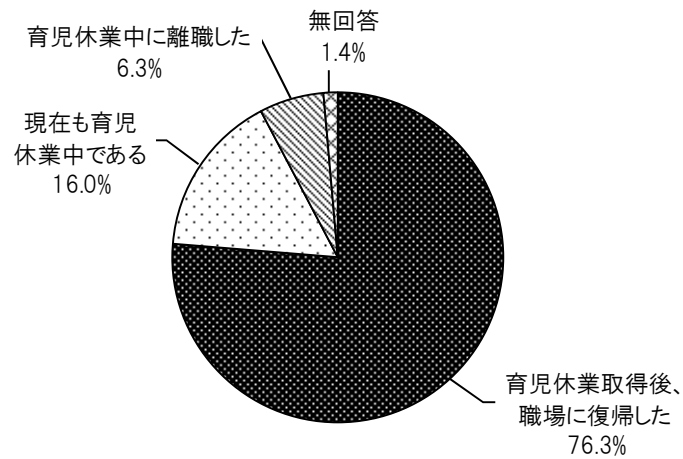


注:父親の育児休業取得期間については、「6か月未満」が11件、「1歳～1歳6か月未満」が1件みられた。

2 母親の育児休業取得後の職場復帰状況

就問 44 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

育児休業を取得した母親のうち、職場復帰した人の割合は7割以上(76.3%)と多数を占めています。

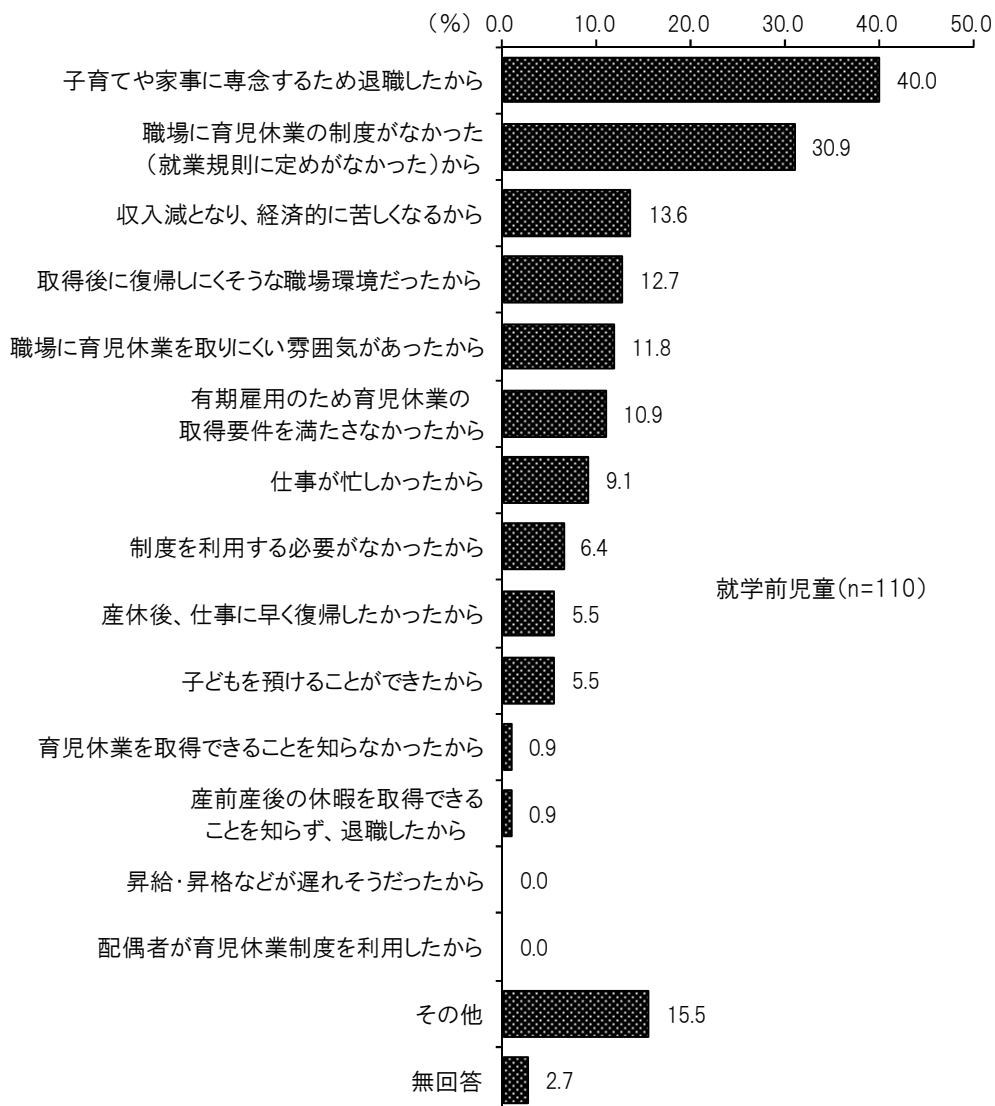


就学前児童(n=350)

3 母親が育児休業を取得しなかった理由

就問 45 母親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。
 (あてはまるものすべてに○)

育児休業を取得しなかった母親は 12.8%みられますが(就問 43)、その理由としては「子育てや家事に専念するため退職したから」(40.0%)や「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)から」(30.9%)が多くなっています。



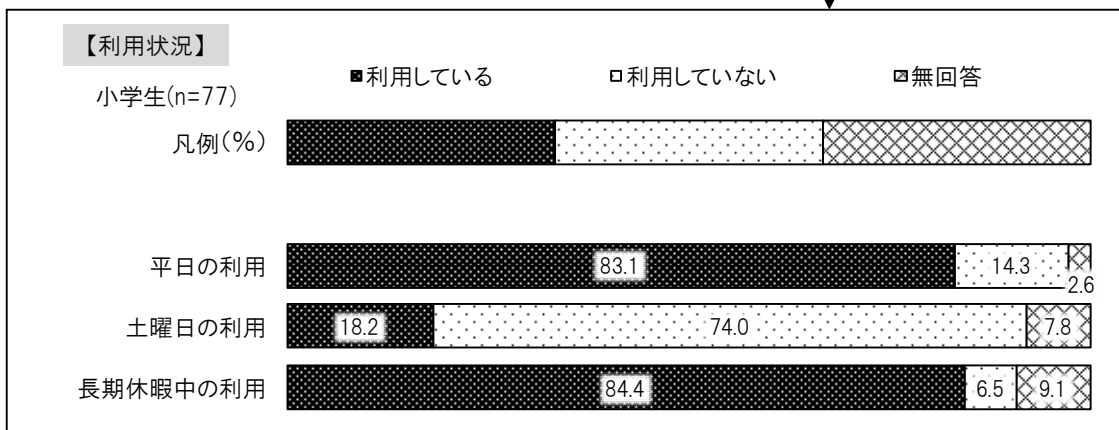
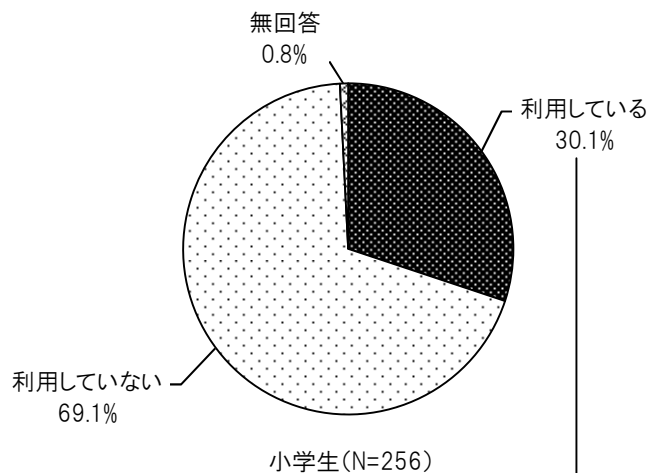
【11】小学生の放課後児童クラブなどの利用について

1 放課後児童クラブの利用状況

小問 16 お子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(○は1つ)

小問 17 放課後児童クラブの利用状況についておうかがいします。(○は1つずつ)

小学生における放課後児童クラブの利用は、約3割(30.1%)が「利用している」と回答しています。そのうち、平日及び長期休暇中の利用者は大半を占めていますが、土曜日の利用者は約2割(18.2%)となっています。



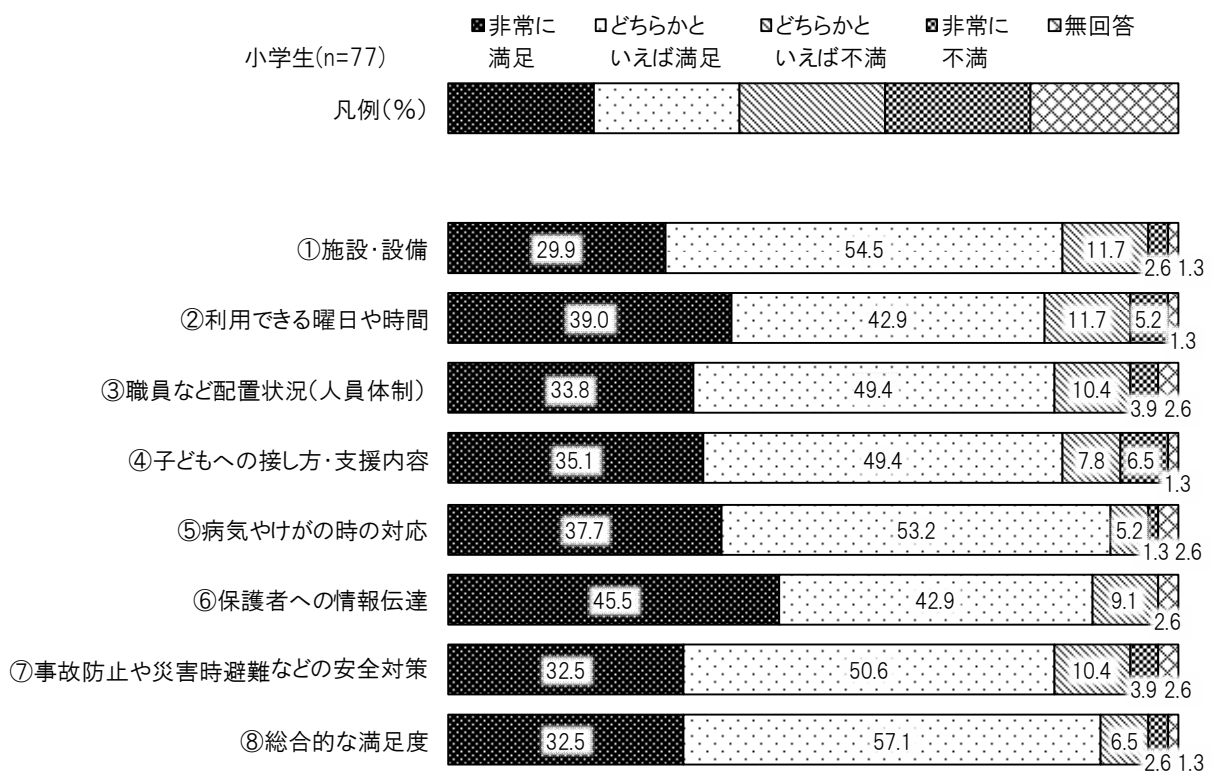
【利用日数・時間帯】

単位(日)	週(月)に何日程度				何時から	何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値		
平日の利用(週に)	63	4.3	1.0	6.0	下校時から	16時台 21.9% 17時台 57.8% 18時台 14.1%
土曜日の利用(月に)	14	3.6	2.0	5.0	8時台 71.4% 9時台 21.4%	14時台 14.3% 17時台 57.1% 18時台 21.4%
長期休暇中の利用(週に)	65	4.6	1.0	6.0	8時台 78.5% 9時台 13.8%	15時台 13.8% 16時台 13.8% 17時台 47.7% 18時台 13.8%

2 放課後児童クラブに対する満足度

小問 18 現在利用している放課後児童クラブに対する満足度を、次にあげる項目ごとにお答えください。(〇は1つずつ)

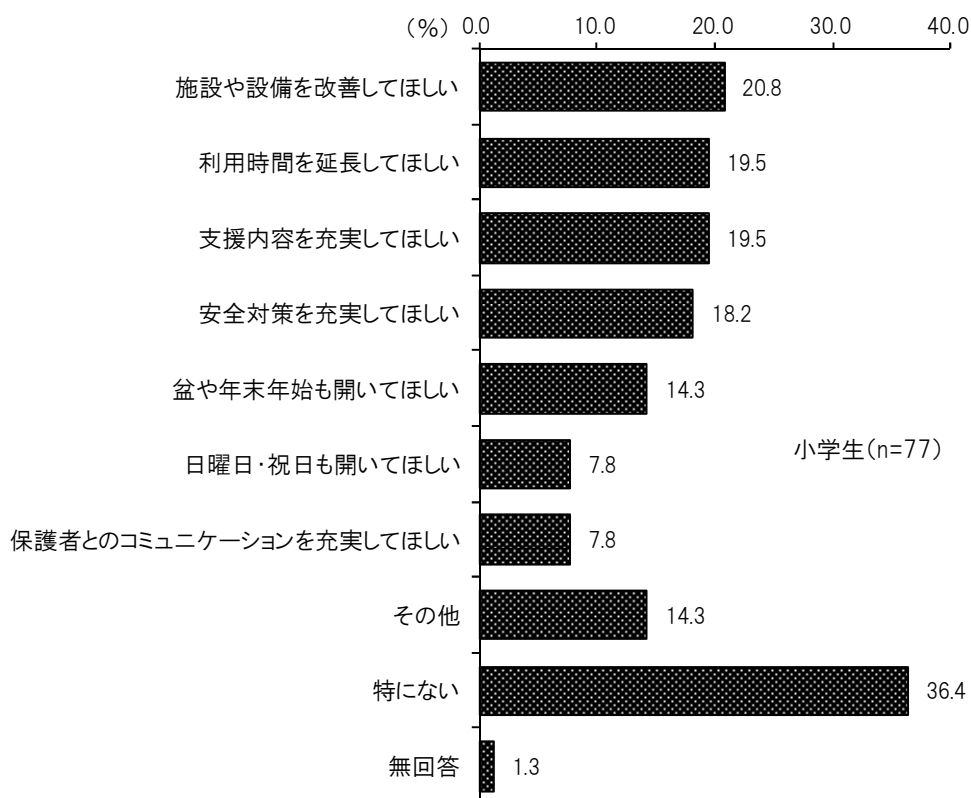
現在利用している放課後児童クラブに対する満足度をみると、いずれの項目も一定の満足度が得られており、特に「⑥保護者への情報伝達」で「非常に満足」が4割以上(45.5%)を占め高くなっています。一方、「②利用できる曜日や時間」については、不満の割合(「不満」の合計)が16.9%とやや高くなっています。



3 放課後児童クラブへの要望

小問 19 現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

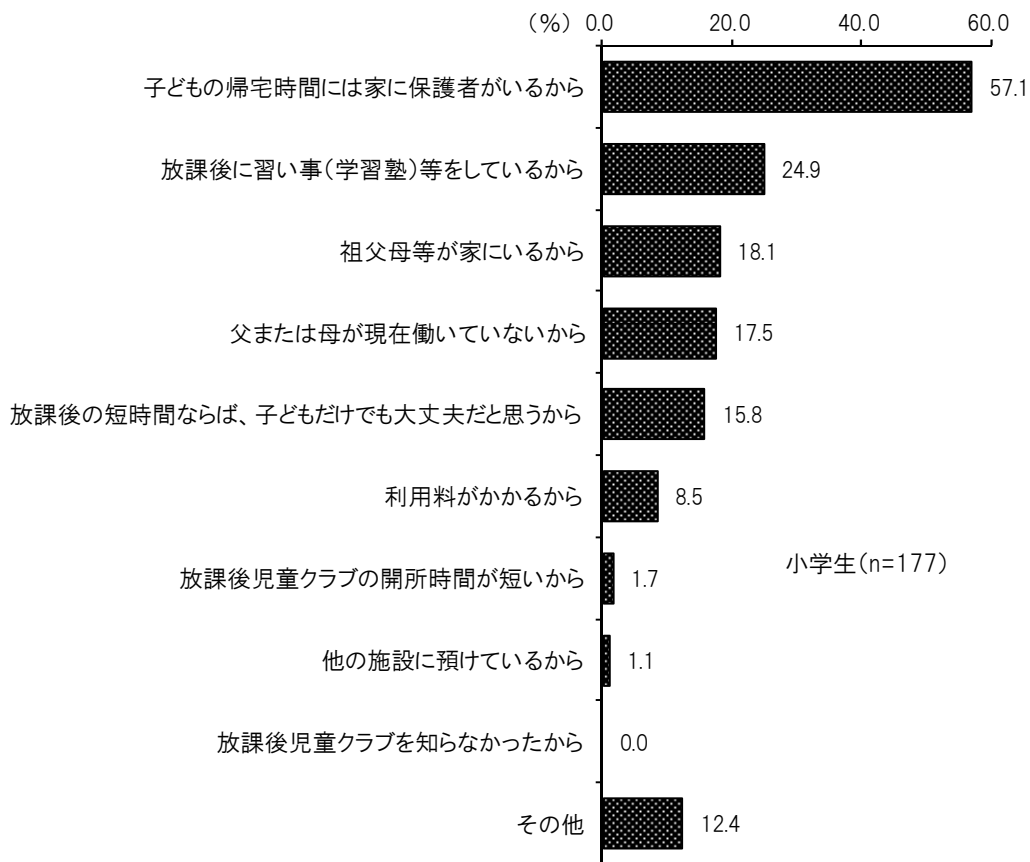
利用者における放課後児童クラブへの要望としては、「施設や設備を改善してほしい」が20.8%と最も多く、ほぼ並んで「利用時間を延長してほしい」「支援内容を充実してほしい」(各19.5%)、「安全対策を充実してほしい」(18.2%)が続きます。



4 放課後児童クラブを利用していない理由

小問 20 現在、放課後児童クラブを利用していないのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

現在、放課後児童クラブを利用していない人は約7割(69.1%)ですが(小問16)、その理由としては、「子どもの帰宅時間には家に保護者がいるから」が57.1%と最も多く、次いで「放課後に習い事(学習塾)等をしているから」(24.9%)、「祖父母等が家にいるから」(18.1%)、「父または母が現在働いていないから」(17.5%)と続きます。



5 放課後児童クラブの今後の利用希望

小問 21 お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(○は1つ)

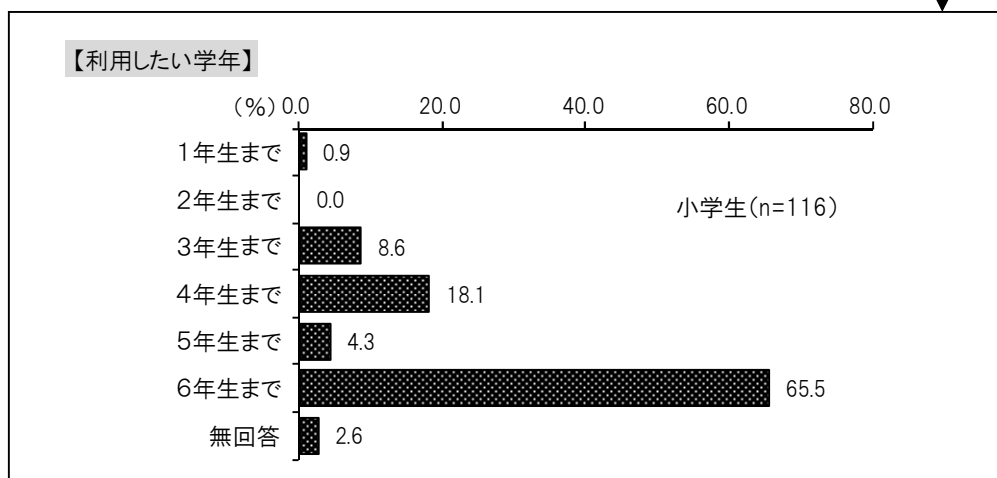
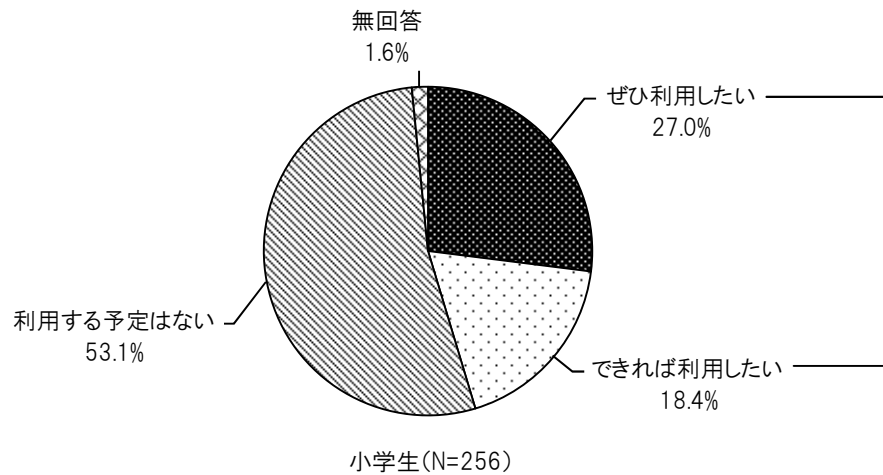
小問 22 放課後児童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。(○は1つ)

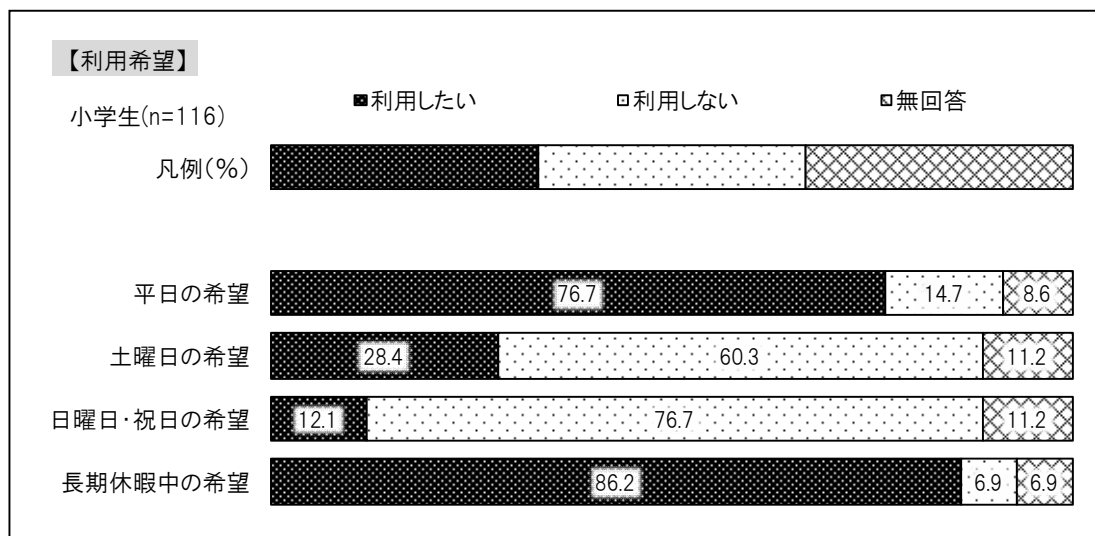
小問 23 今後の希望として、どの程度利用したいですか。(○は1つずつ)

注:放課後児童クラブの利用には、一定の利用者負担が発生します。

現在の利用にかかわらず、今後の放課後児童クラブの利用希望については、「ぜひ利用したい」が27.0%、「できれば利用したい」が18.4%、合計で4割以上(45.4%)が利用希望を示しています。

利用希望者のうち、利用したい学年は「6年生まで」が最も多く、大半が平日と長期休暇中の利用を希望しています。一方、土曜日の希望は約3割(28.4%)、日曜日や祝日の希望は約1割(12.1%)となっています。





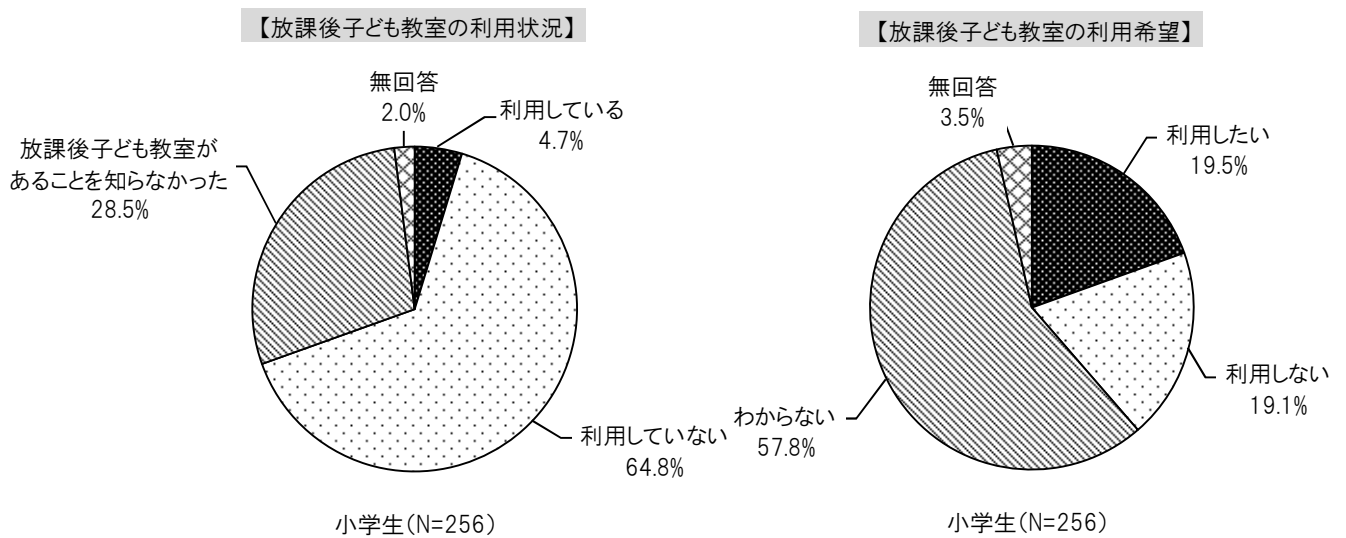
【利用希望日数・時間帯】

単位(日)	週(月)に何日程度				何時から	何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値		
平日の希望(週に)	87	4.5	1.0	6.0	下校時から	16時台 11.2% 17時台 42.7% 18時台 34.8% 19時台 7.9%
土曜日の希望(月に)	31	3.4	1.0	5.0	7時台 15.2% 8時台 60.6% 9時台 15.2%	16時台 6.1% 17時台 24.2% 18時台 45.5% 19時台 9.1%
日曜日・祝日の希望(月に)	14	3.0	1.0	6.0	7時台 14.3% 8時台 71.4% 9時台 14.3%	16時台 14.3% 17時台 35.7% 18時台 14.3% 19時台 21.4%
長期休暇中の希望(週に)	98	4.7	1.0	7.0	7時台 21.0% 8時台 61.0% 9時台 14.0%	16時台 16.0% 17時台 32.0% 18時台 30.0% 19時台 6.0%

6 放課後子ども教室の利用について

小問 24 地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子どもたちが自主的に参加し遊ばを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりする事業として、『放課後子ども教室』があります。『放課後子ども教室』の利用についておうかがいします。(○は1つずつ)

放課後子ども教室については、小学生の 4.7%が利用しており、今後の利用については、約2割 (19.5%) の希望がみられました。



【利用日数】

単位(日)	月に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
現在の利用	11	4.5	1.0	15.0
今後の利用希望	43	4.5	1.0	20.0

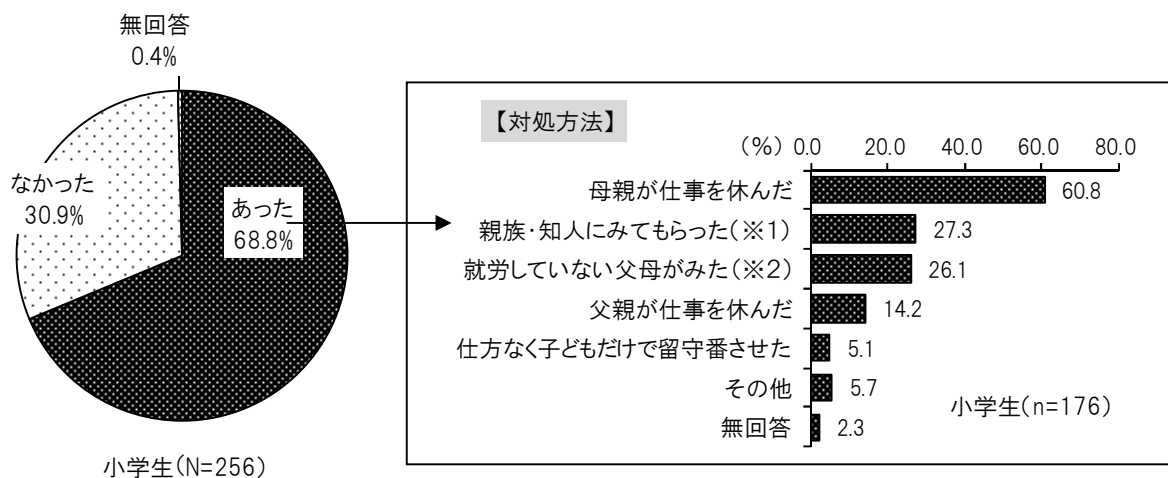
【12】小学生の病気の時の対応について

1 病気やケガの時の対応について

小問 25 最近1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(○は1つ)

小問 26 その時、どのように対処されましたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間、子どもが病気やケガで、学校を休まなければならなかった経験は約7割(68.8%)みられます。その時は、母親が仕事を休んだりして対処したケースが多くなっています。



※1:親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった

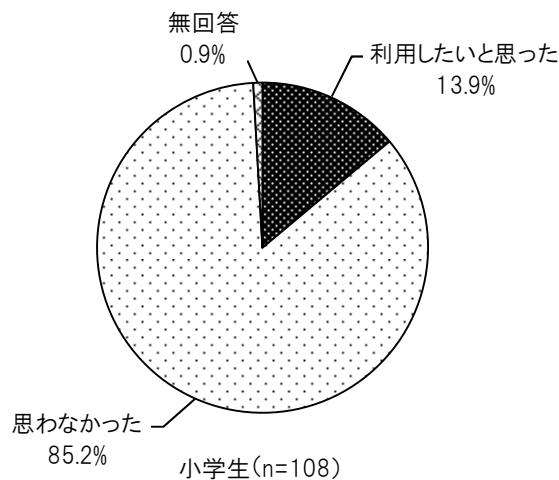
※2:父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

2 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

小問 27 保護者が仕事を休んだとき、「病児・病後児のための保育施設等」を利用したいと思いましたが。(○は1つ)

注:病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

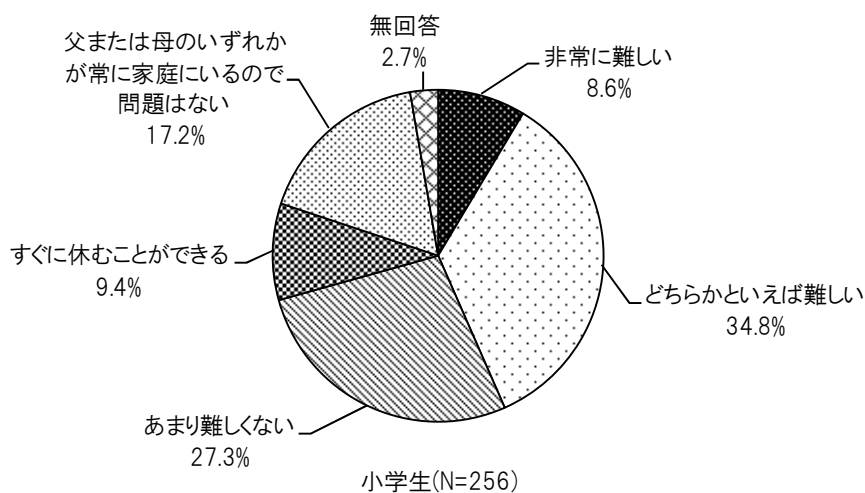
最近1年間、病気やケガで保護者が仕事を休んだ時の、病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、13.9%が「利用したいと思った」と回答しており、利用希望日数は平均で4.4日でした。



3 子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むこと

小問 28 お子さんが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことは難しいですか。(○は1つ)

子どもが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことについては、「非常に難しい」が8.6%、「どちらかといえば難しい」が34.8%、合計で4割以上(43.4%)が困難さを示しています。



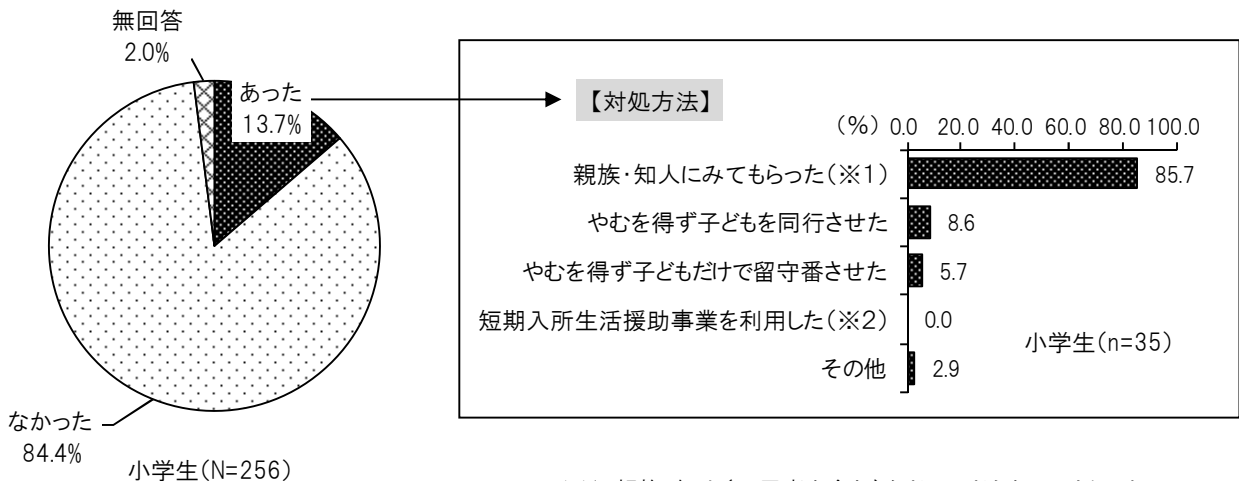
【13】小学生の宿泊を伴う預かりについて

1 宿泊を伴う預かりの有無

小問 29 最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ) 注:預かり先が見つからなかった場合も含まれます。

小問 30 その時、どのように対処されましたか。(あてはまるものすべてに○)

最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがあった割合は13.7%となっています。その時の対処方法としては、「親族や知人に子どもをみてもらった」が多数を占めています。



※1:親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった

※2:短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した

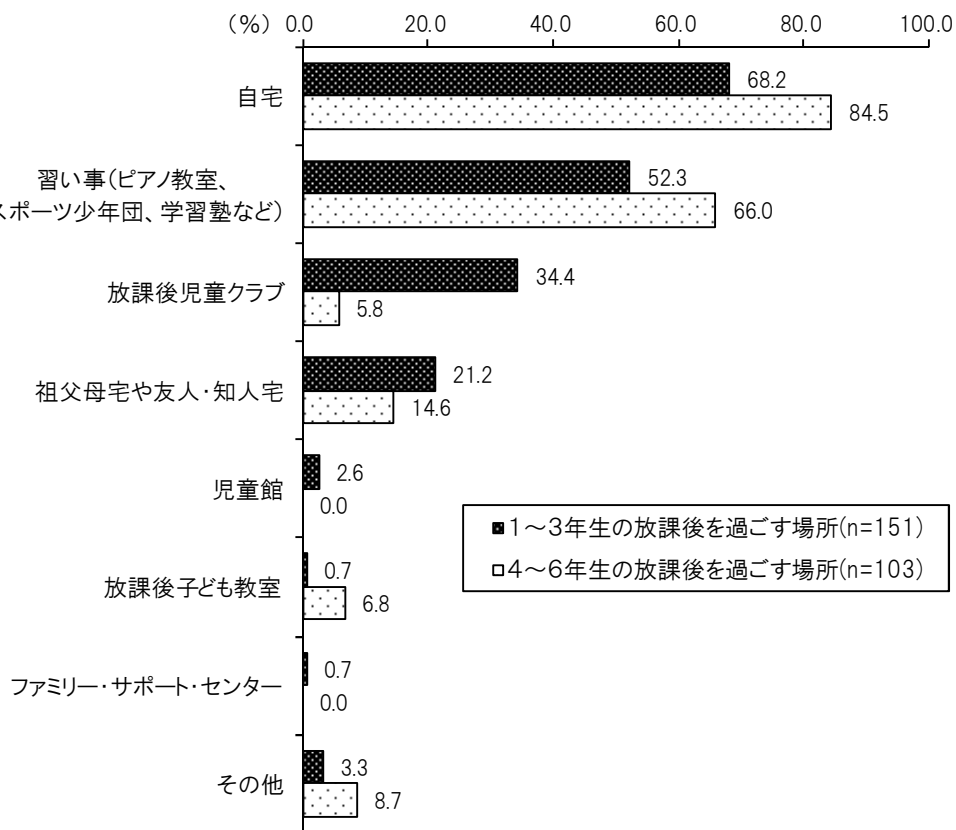
【14】小学生の放課後の過ごし方について

1 放課後を過ごす場所

小問 31 【現在、お子さんが1～3年生の方におうかがいします。】お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。
（あてはまるものすべてに○）

小問 32 【現在、お子さんが4～6年生の方におうかがいします。】お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。
（あてはまるものすべてに○）

放課後の過ごし方としては、1～3年生の児童、4～6年生の児童ともに、「自宅」が最も多く、次いで「習い事」が続きます。また、1～3年生の児童では、3割以上（34.4%）が「放課後児童クラブ」で過ごしています。



【1～3年生の放課後を過ごす場所】

単位(日)	週に何日程度				下校時から何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	
自宅	100	4.1	1.0	7.0	-
習い事	79	2.0	1.0	5.0	-
放課後児童クラブ	51	4.4	2.0	6.0	16時台 21.2% 17時台 55.8% 18時台 19.2%
祖父母宅や友人・知人宅	31	2.6	1.0	5.0	-
児童館	4	2.0	1.0	5.0	-

【4～6年生の放課後を過ごす場所】

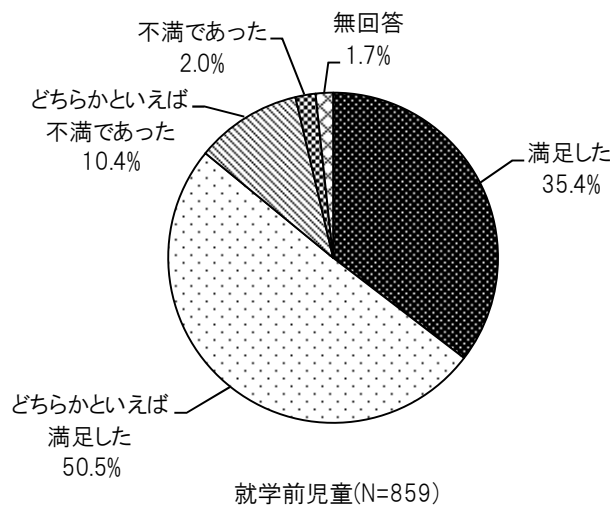
単位(日)	週に何日程度				下校時から何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値	
自宅	83	3.9	1.0	7.0	-
習い事	65	2.6	1.0	5.0	-
放課後児童クラブ	6	3.7	1.0	5.0	16時台 16.7% 17時台 66.7% 18時台 16.7%
祖父母宅や友人・知人宅	12	2.1	1.0	5.0	-
放課後子ども教室	4	2.0	1.0	4.0	-

【15】子育て全般について

1 妊娠・出産時の情報提供等に対する満足度

就問 47 お子さんの母親は、お子さんの妊娠中・出産時の情報提供や相談体制について満足されましたか。(○は1つ)

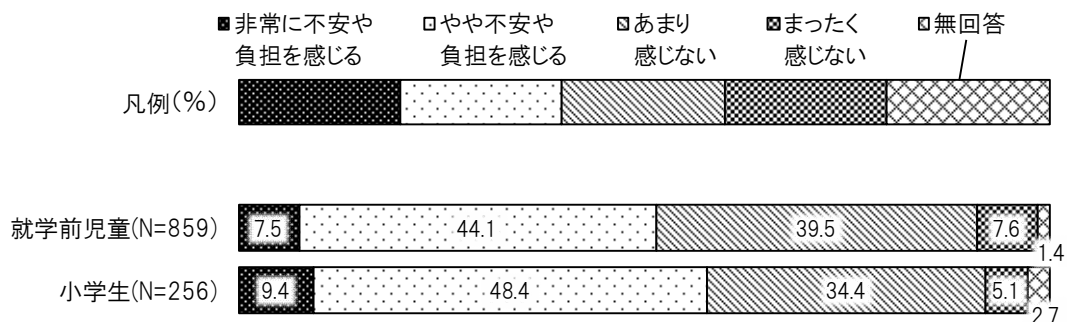
妊娠・出産時の情報提供等については、就学前児童の母親の8割以上が満足したと回答しています(「満足した」の合計85.9%)。



2 子育てに関する不安や負担

就問 48 (小問 33) 子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。(○は1つ)

子育てに関して不安や負担を感じる割合は、就学前児童保護者で約半数(51.6%)、小学生保護者で6割近く(57.8%)を占めています。

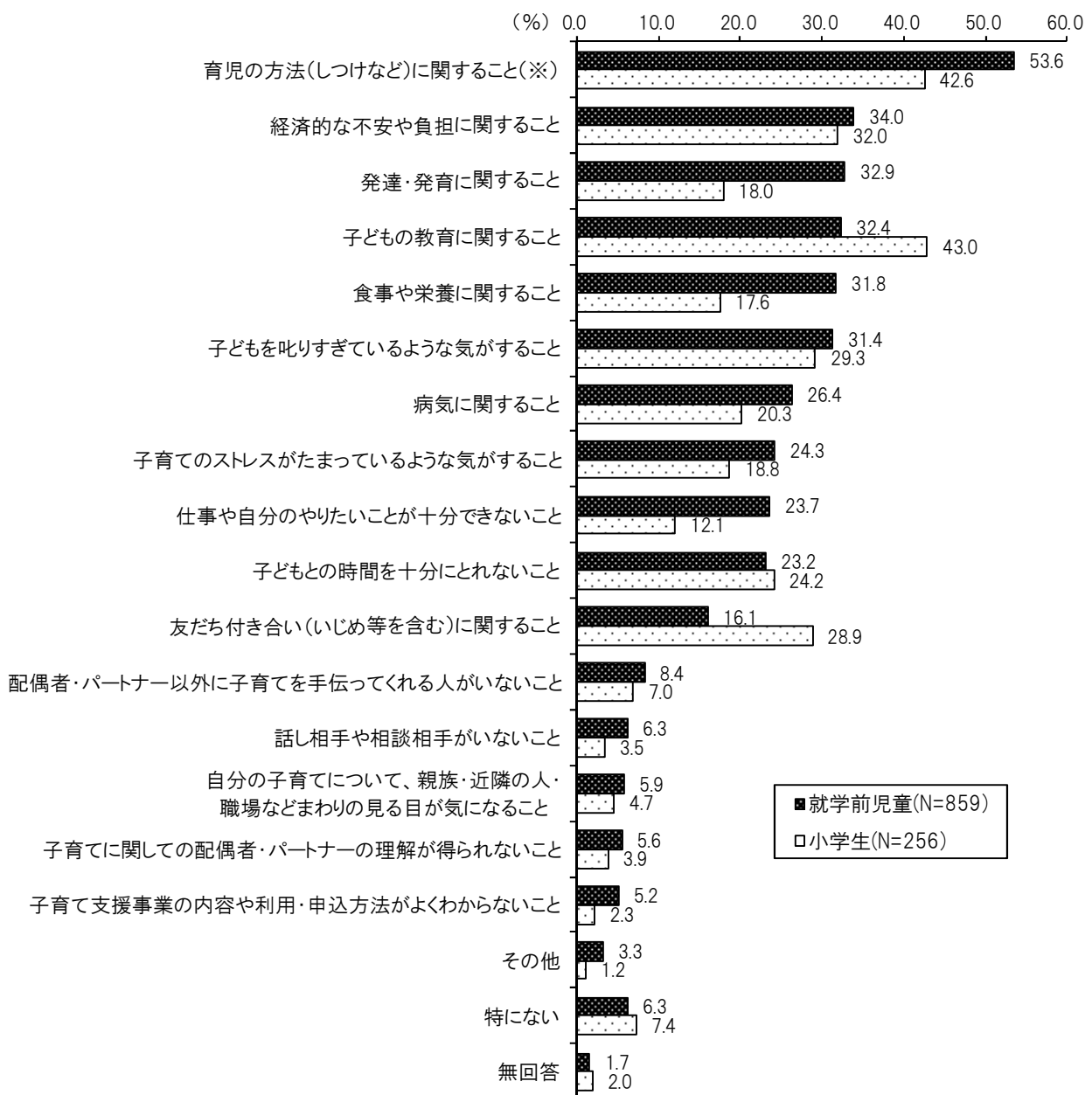


3 子育てに関する悩み

就問 49 (小問 34) 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩みとしては、就学前児童保護者の場合、回答割合が高い順に「育児の方法(しつけなど)に関すること」「経済的な不安や負担に関すること」「発達・発育に関すること」「子どもの教育に関すること」となっており、多岐にわたっています。

小学生保護者の場合は、特に「子どもの教育に関すること」や「友だち付き合い(いじめ等を含む)に関すること」が就学前児童を大きく上回っています。

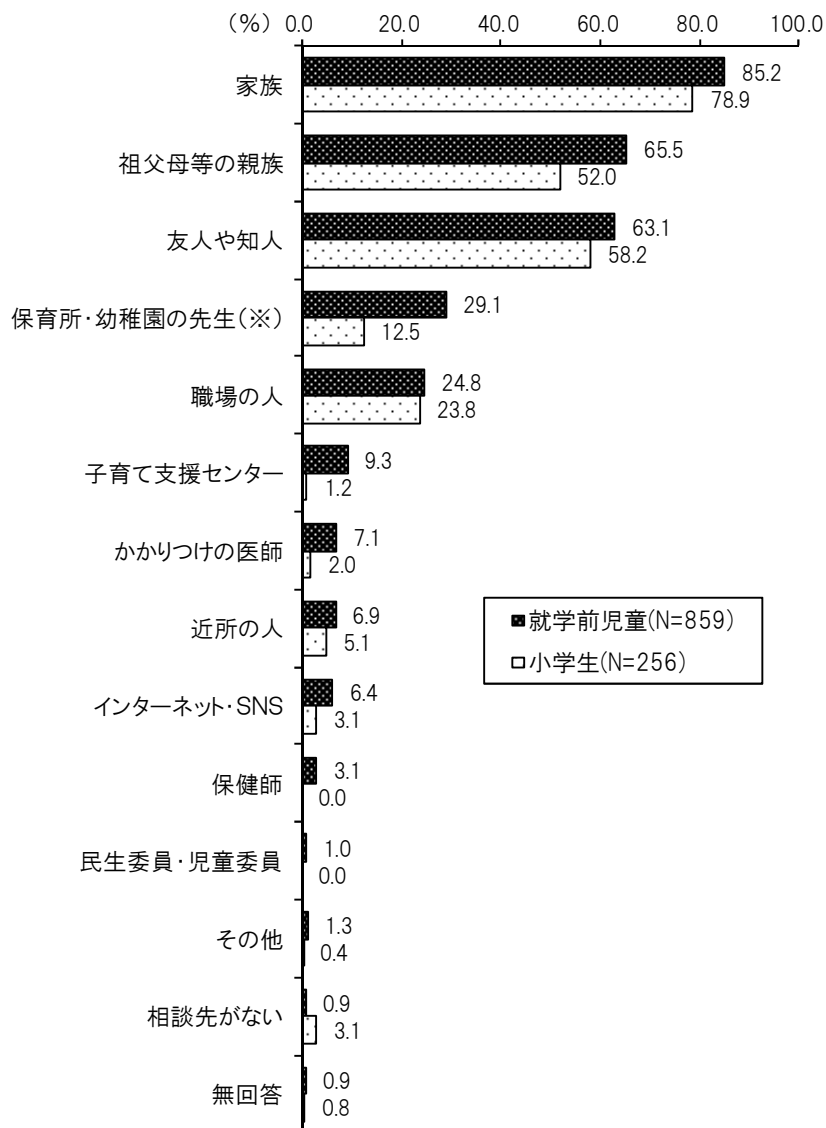


※小学生では、「しつけなどに関すること」

4 子育てについての相談先

就問 50 (小問 35) 子育てする上で、気軽に相談できる相手は誰ですか。
(あてはまるものすべてに○)

子育てについての相談先としては、就学前児童、小学生保護者ともに、「家族」「祖父母等の親族」「友人や知人」が多くなっています。

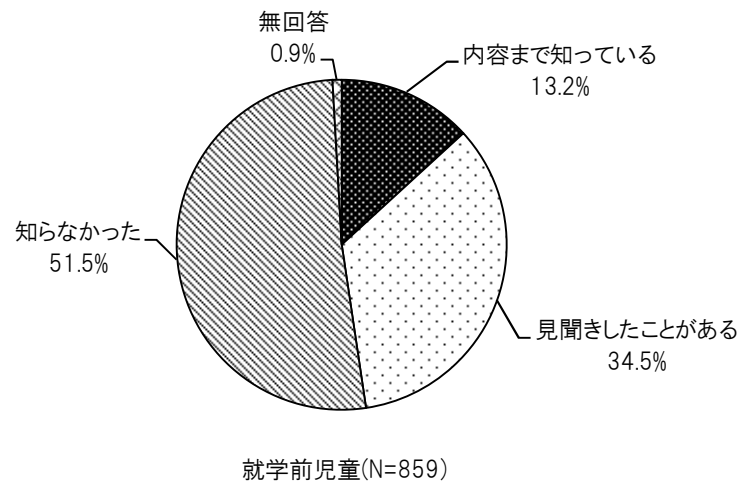


※小学生では、「学校等の先生」

5 エンゼルヘルパー派遣事業の認知状況

就問 51 あなたは、「エンゼルヘルパー派遣事業」のことをご存知でしたか。(○は1つ)

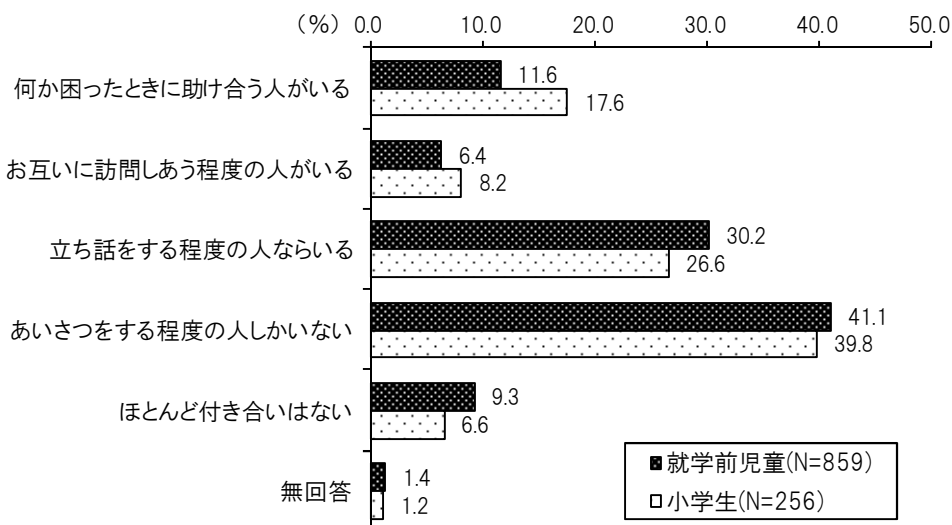
エンゼルヘルパー派遣事業の認知状況については、「内容まで知っている」が13.2%、「見聞きしたことがある」が34.5%、合計で47.7%の認知率となっています。一方、約半数(51.5%)が「知らなかった」と回答しています。



6 近所の人との付き合い程度

就問 52 (小問 36) お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(○は1つ)

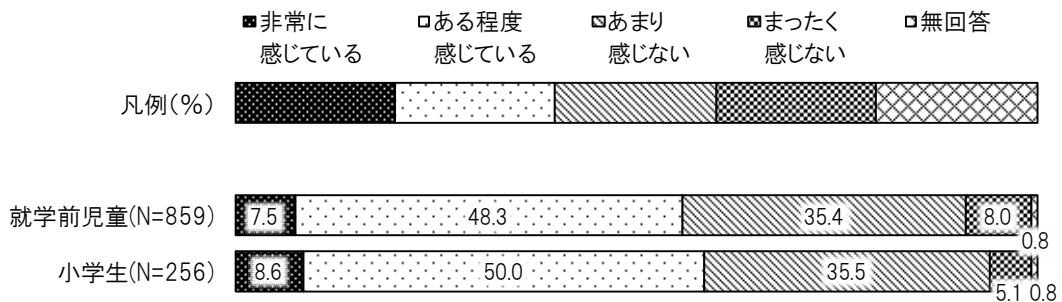
近所の人との付き合い程度については、就学前児童、小学生保護者ともに、約3割が「立ち話をする程度の人ならいる」、約4割が「あいさつをする程度の人しかいない」と回答しています。一方、小学生保護者の2割近く(17.6%)が「何か困ったときに助け合う人がある」と回答しており、就学前児童保護者の割合を上回っています。



7 地域社会からの支援意識

就問 53 (小問 37) 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。
(○は1つ)

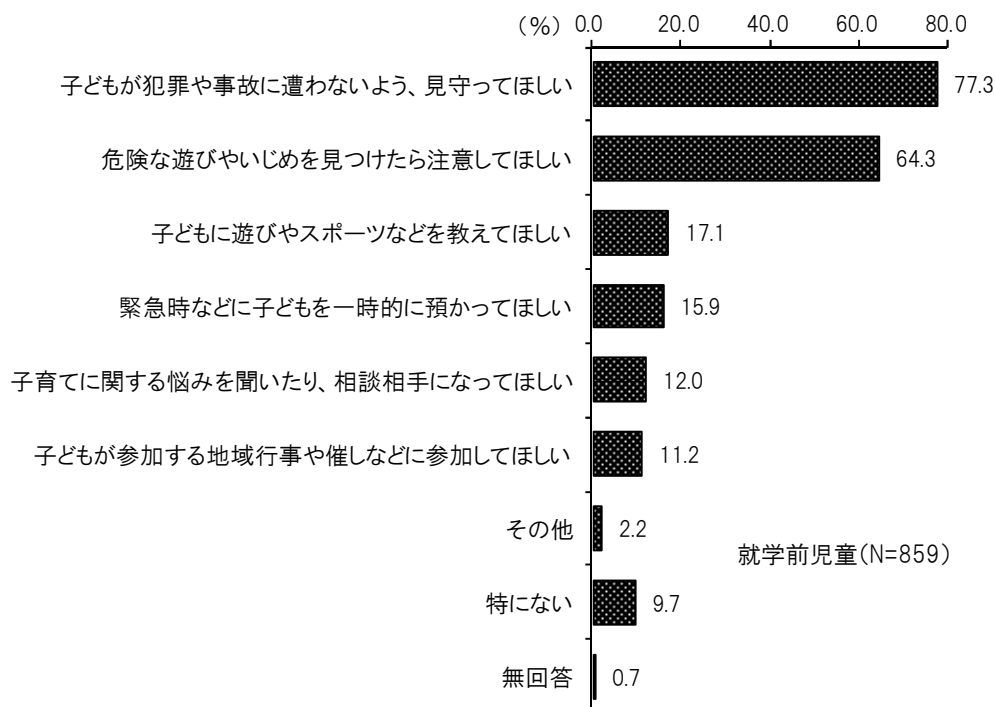
就学前児童、小学生保護者ともに、約6割が地域からの支援を「感じている」、約4割が「感じない」と回答しています。



8 身近な地域の人に望む支援

就問 54 子育て支援として、地域の身近な人に望むことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

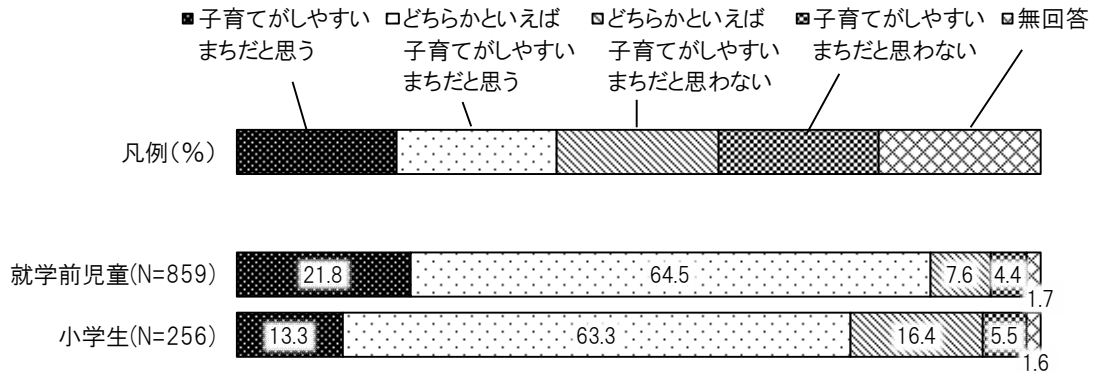
子育て支援として、身近な地域の人に望むこととしては、「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」への回答が多くなっています。



9 新居浜市での子育てのしやすさ

就問 55 (小問 38) 新居浜市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

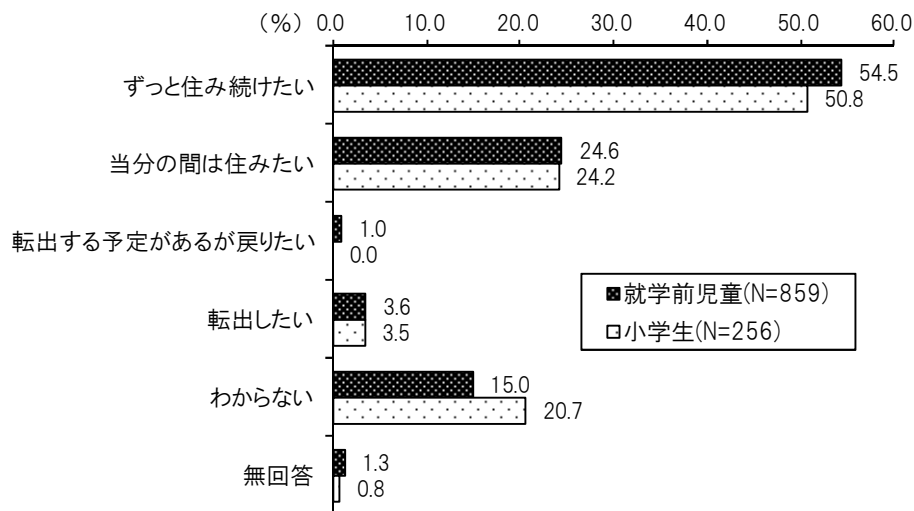
就学前児童、小学生保護者ともに、大半が「子育てがしやすい」と感じていますが、小学生保護者の約2割(21.9%)は「子育てがしやすいまちだと思わない」と回答しています。



10 新居浜市への永住意向

就問 56 (小問 39) あなたは、これからも新居浜市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

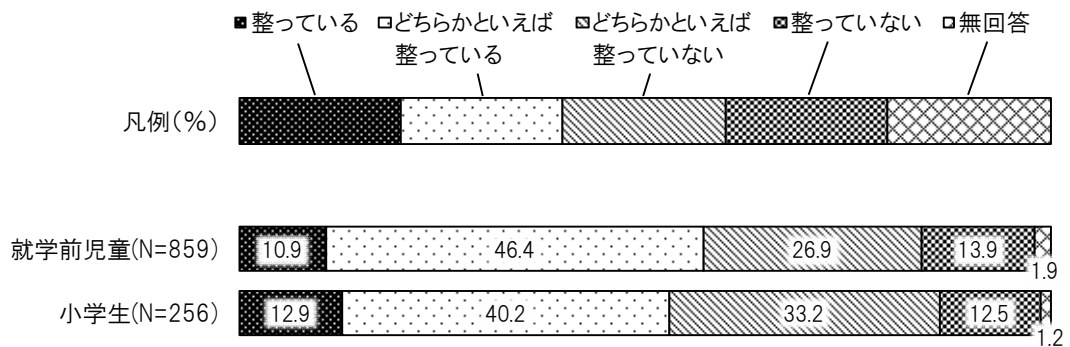
就学前児童、小学生保護者ともに、大半が新居浜市に住み続けたいと回答しています。



11 仕事と生活を両立できる社会環境について

就問 57 (小問 40) あなたは、仕事と生活を両立できる社会環境が整っていると思いますか。(〇は1つ)

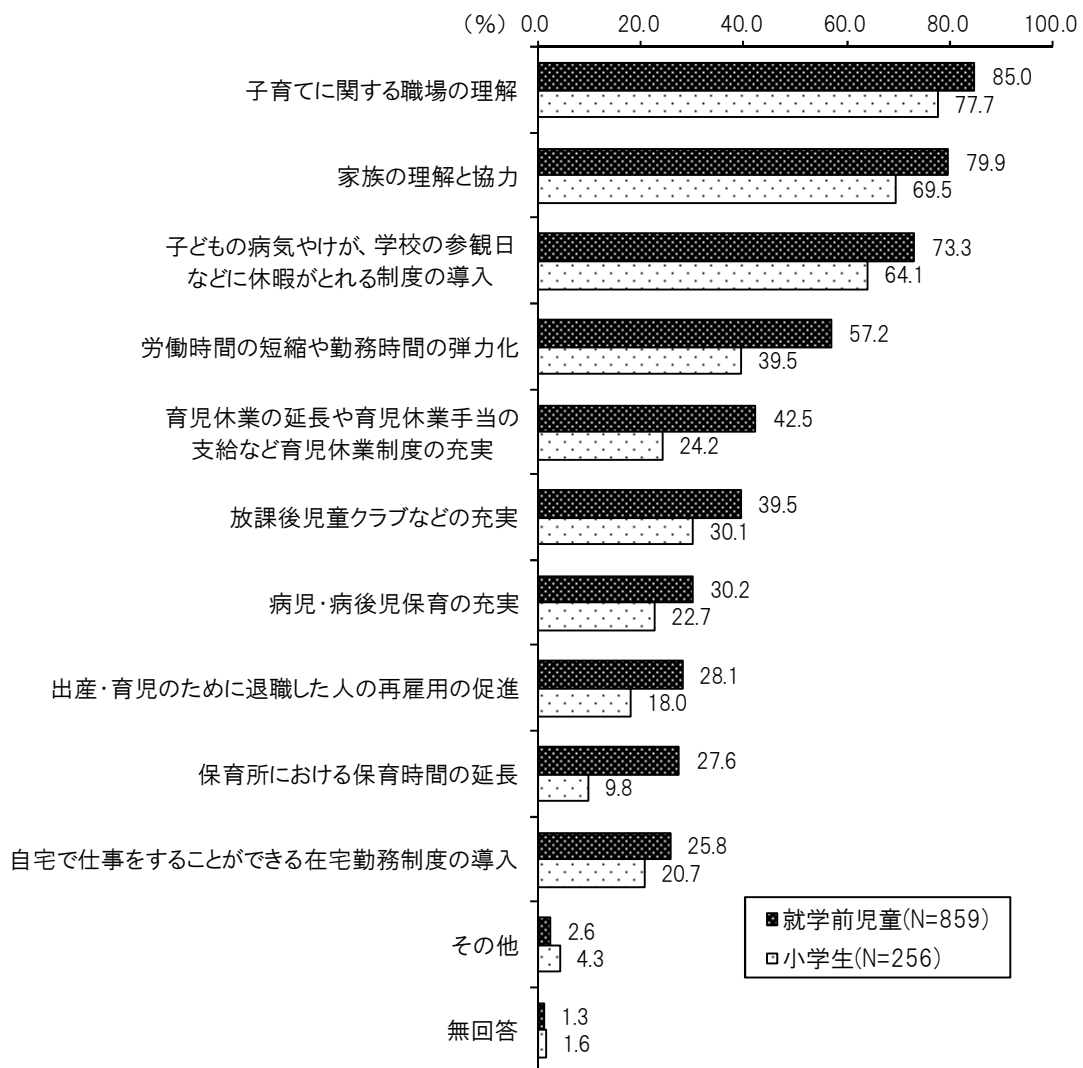
仕事と生活を両立できる社会環境については、就学前児童、小学生保護者ともに、半数以上が整っていると評価していますが、小学生保護者で「どちらかといえば整っていない」意識が高くなっています。



12 仕事と子育てを両立させるために必要なこと

就問 58 (小問 41) 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

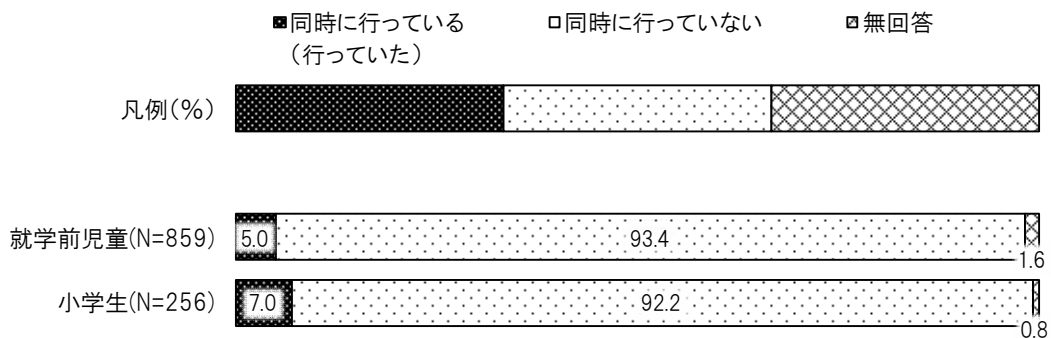
仕事と子育てを両立させるために、必要なこととしては「子育てに関する職場の理解」「家族の理解と協力」「子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入」「労働時間の短縮や勤務時間の弾力化」などが求められています。



13 子育てと介護を同時に行うことについて

就問 59 (小問 42) あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、または同時に行っていたことがありましたか。(〇は1つ)

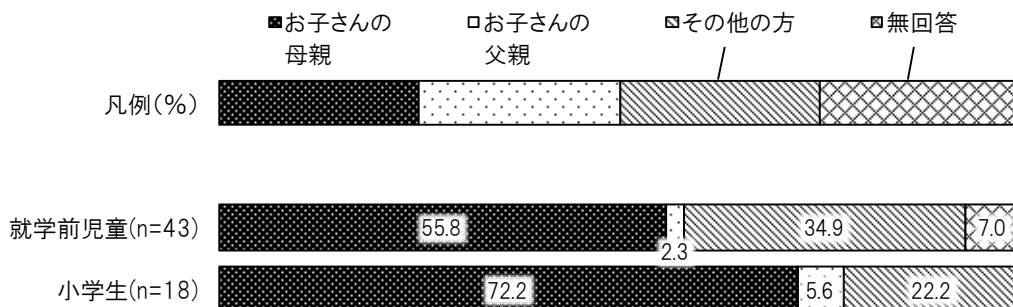
就学前児童、小学生保護者ともに、子育てと介護を「同時に行っている(行っていた)」の回答は1割未満となっています。



14 子育てと介護を同時に行っている人

就問 60 (小問 43) 主に、子育てと介護を同時に行っている(行っていた)のは誰ですか。(〇は1つ)

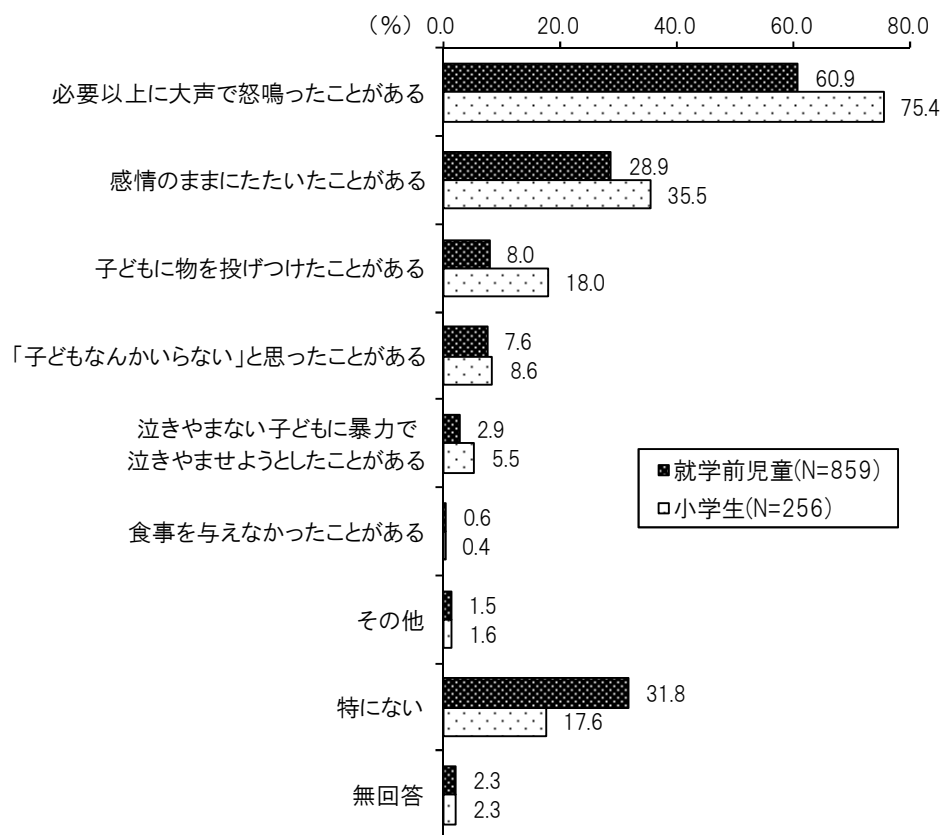
子育てと介護を同時に行っている人は、「母親」が多数を占めており、就学前児童保護者で55.8%、小学生保護者で72.2%となっています。



15 子どもへの暴力的言動等

就問 61 (小問 44) あなたは今までに、自分の子どもに対し、次のようなことをしたことや感じたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

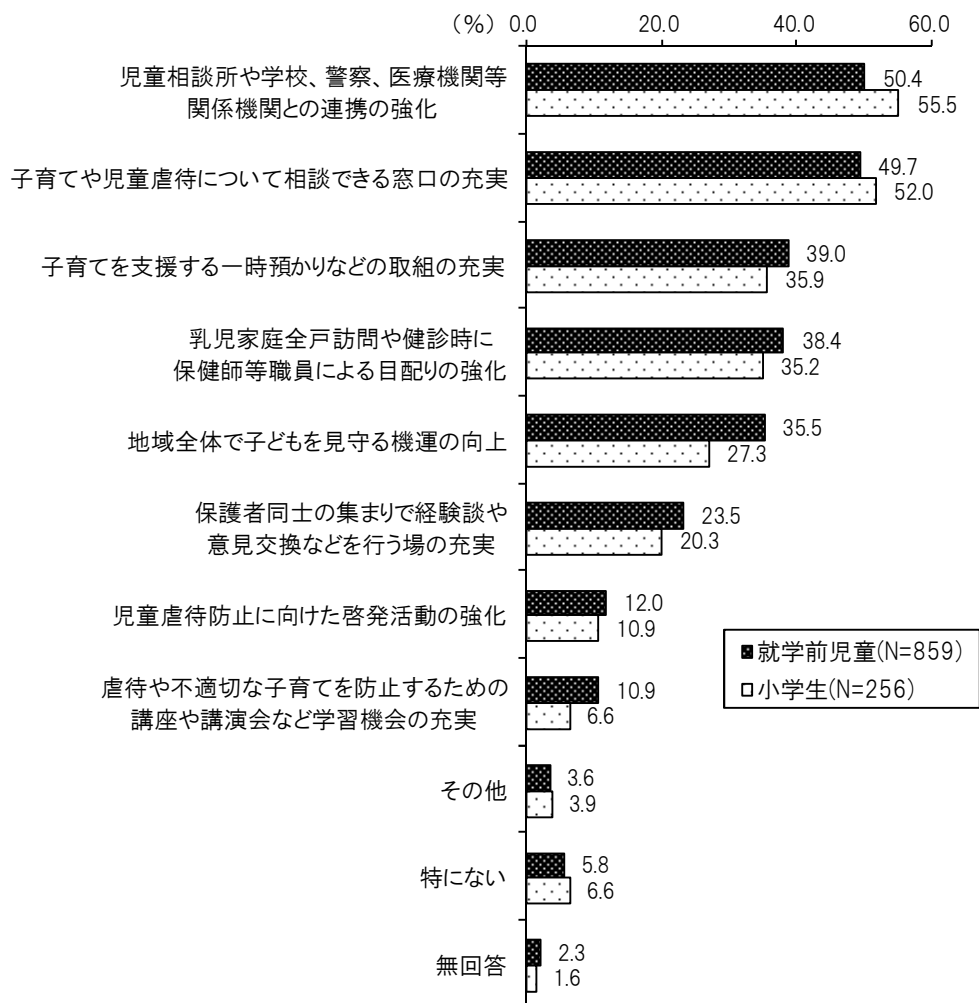
子どもへの暴力的言動等として最も多いのは、就学前児童、小学生保護者ともに「必要以上に大声で怒鳴ったことがある」となっています。次いで「感情のままにたたいたことがある」「子どもに物を投げつけたことがある」と続きます。



16 児童虐待防止のために必要な取組

就問 62 (小問 45) 児童虐待防止のために、新居浜市ではどのような取組が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

児童虐待防止のために必要な取組としては、「児童相談所や学校、警察、医療機関等関係機関との連携の強化」が最も多く、次いで「子育てや児童虐待について相談できる窓口の充実」「子育てを支援する一時預かりなどの取組の充実」など多岐にわたる取組が求められています。

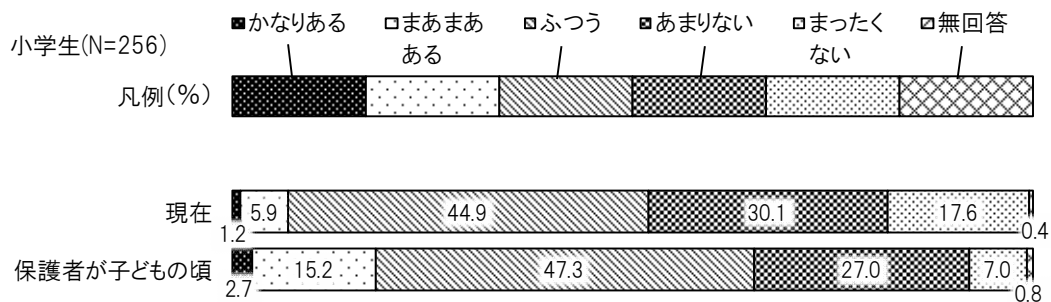


17 経済的なゆとり

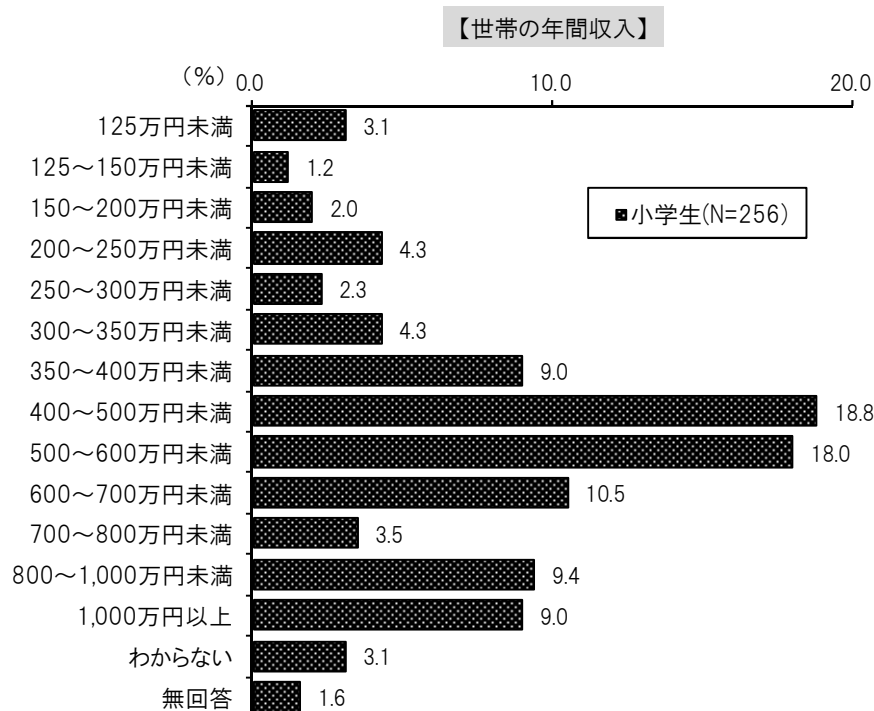
- 小問 46 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。(○は1つ)
- 小問 47 あなたが子どもの頃、生活に経済的なゆとりがありましたか。(○は1つ)
- 小問 4 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」は、およそいくらですか。(平成30年1月1日～12月31日)
(○は1つ)
- ※1 収入には、働いて得た給料だけではなく、株式配当や副収入等も含めます。
※2 公的な援助手当は含めないものとします。

小学生保護者における、経済的なゆとりがない割合は半数近く(「ない」の合計47.7%)を占めています。一方、保護者が子どもの頃については、2割近く(「あった」の合計17.9%)が経済的なゆとりがあったと回答しています。

世帯の年間収入は、「400～500万円未満」や「500～600万円未満」が多くなっています。



注: 保護者が子どもの頃の経済的なゆとりについては、下記のように読み替えて表記している。
「かなりあった」→「かなりある」、「まあまああった」→「まあまあある」、「あまりなかった」→「あまりない」、
「まったくなかった」→「まったくない」

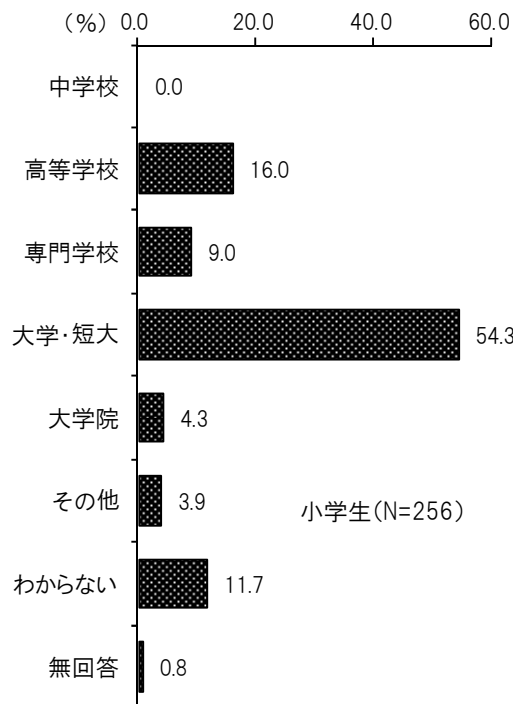


18 希望する子どもの進学先

小問 48 お子さんに将来どの学校まで進んでほしいと思いますか。(○は1つ)

小学生保護者が希望する進学先としては、「大学・短大」が半数以上(54.3%)を占め最も多く、次いで「高等学校」(16.0%)と続きます。

経済的ゆとり別でみると、ゆとりがないと回答した層で、「高等学校」「専門学校」が多くなっています。



単位 (%)	中学校	高等学校	専門学校	大学・短大	大学院	その他	わからない
全体(N=256)	0.0	16.0	9.0	54.3	4.3	3.9	11.7
【経済的ゆとり別】							
ゆとりがある(n=18)	0.0	5.6	0.0	61.1	22.2	0.0	11.1
ふつう(n=115)	0.0	13.9	6.1	60.9	2.6	5.2	10.4
ゆとりがない(n=122)	0.0	19.7	13.1	47.5	3.3	3.3	13.1

注:表中の「網掛け」は、クロス集計(上表では経済的ゆとり別)において最も高い割合を示している。

(例/上表の場合、「ゆとりがある」「ふつう」「ゆとりがない」のうち最も高い割合に網掛け。)

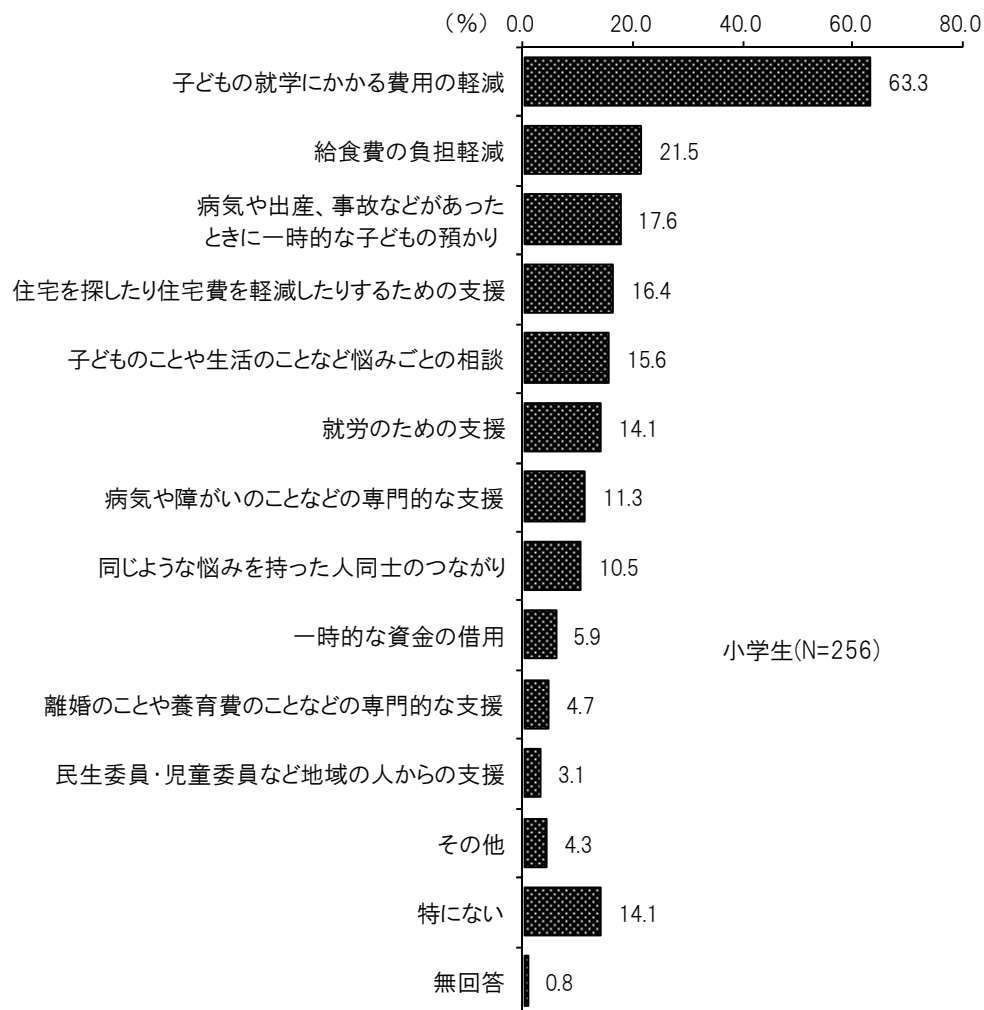
但し、回答割合が10%未満の項目及び「その他」については網掛けをしていない。

また、「無回答」は表記から省略している。

19 世帯に必要なと思う支援

小問 49 あなたの世帯にとって現在必要としている、または重要だと思う支援はどのようなことですか。(〇は3つまで)

小学生がいる世帯に必要なと思う支援としては、「子どもの就学にかかる費用の軽減」が6割以上(63.3%)と突出して最も多く、次いで「給食費の負担軽減」(21.5%)、「病気や出産、事故などがあつたときに一時的な子どもの預かり」(17.6%)、「住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援」(16.4%)などが続きます。

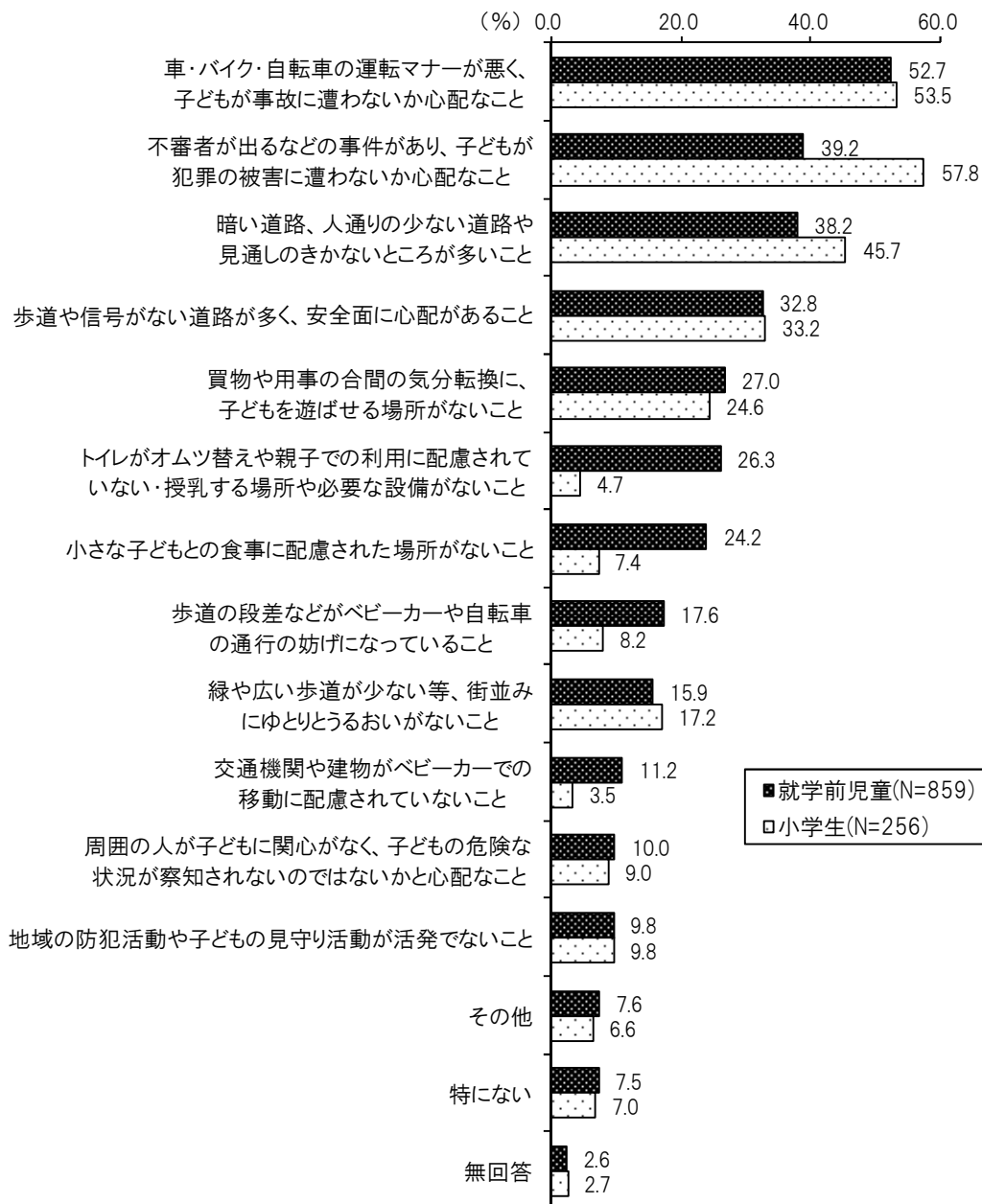


20 子どもを取り巻く環境について気になること

就問 63 (小問 50) お住まいの地域の子どもの取り巻く環境において、日頃気になっていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

子どもを取り巻く環境について気になることとしては、就学前児童保護者の場合、回答割合が高い順に「車・バイク・自転車の運転マナーが悪く、子どもが事故に遭わないか心配」「不審者が出るなどの事件があり、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配」「暗い道路、人通りの少ない道路や見通しのきかないところが多い」「歩道や信号がない道路が多く、安全面が心配」となっています。

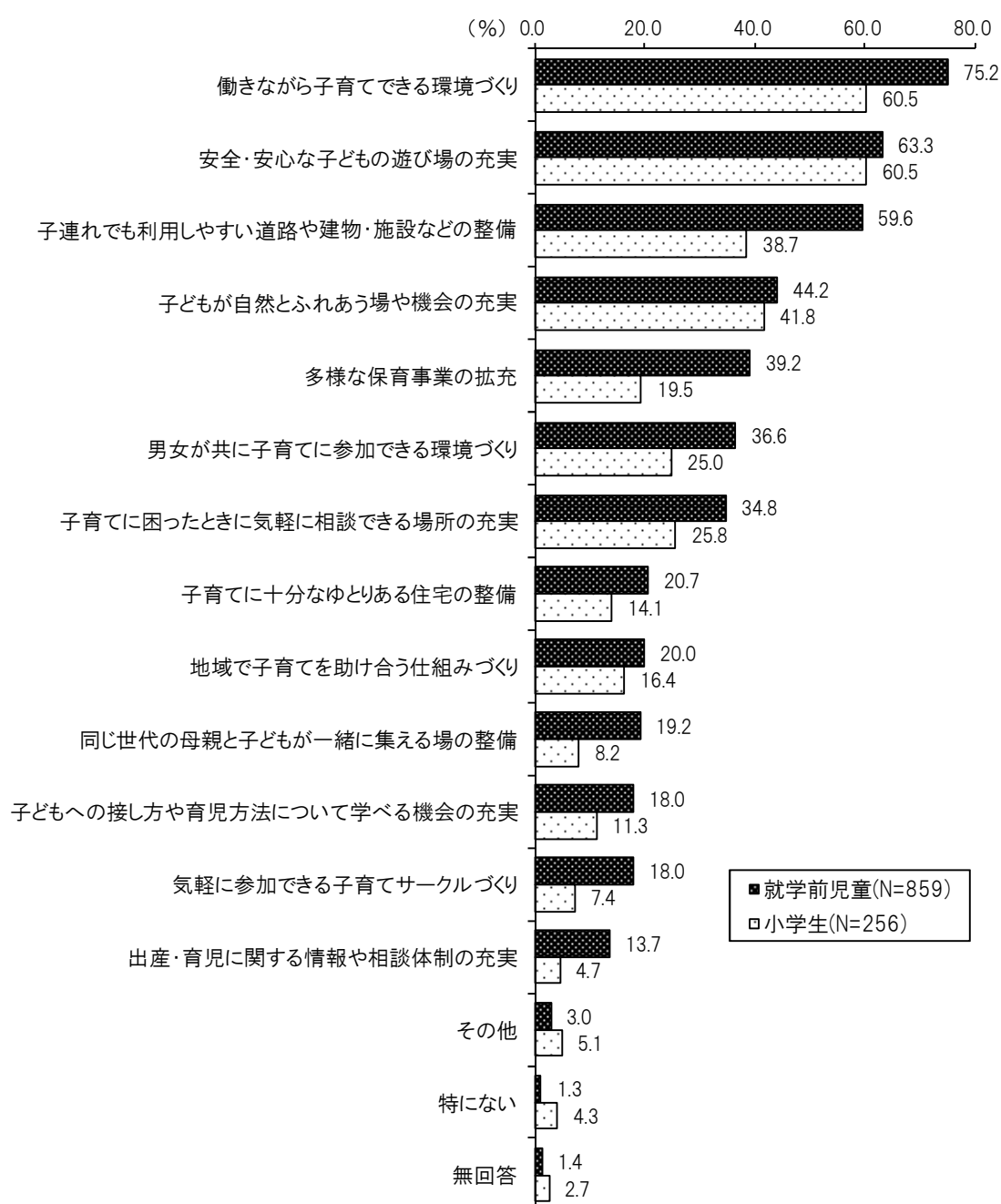
小学生保護者の場合、特に「不審者が出るなどの事件があり、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配」の割合が、就学前児童を大きく上回っています。



21 子育てしやすい社会のために必要と思う支援

就問 64 (小問 51) 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援策が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすい社会のために必要と思う支援策については、就学前児童、小学生保護者ともにほぼ同傾向で、「働きながら子育てできる環境」「遊び場の充実」「子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備」「自然とふれあう場や機会の充実」など、多岐にわたる施策の充実が求められています。特に、「子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備」「多様な保育事業の拡充」については、就学前児童では小学生の割合を大きく上回っています。



新居浜市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 就学前のお子さんがある世帯用 －

～ 調査ご協力をお願い ～

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、「新居浜市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

この調査は、計画の見直しにあたって、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などをおうかがいし、今後、取り組むべき施策を検討する上での基礎的な資料とさせていただきますことを目的として実施するものです。

調査票は個人情報及びプライバシー保護のため無記名としているほか、回答は統計的に集計し、本調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年6月

新居浜市長 **石川 勝行**

～ ご記入にあたってのお願い ～

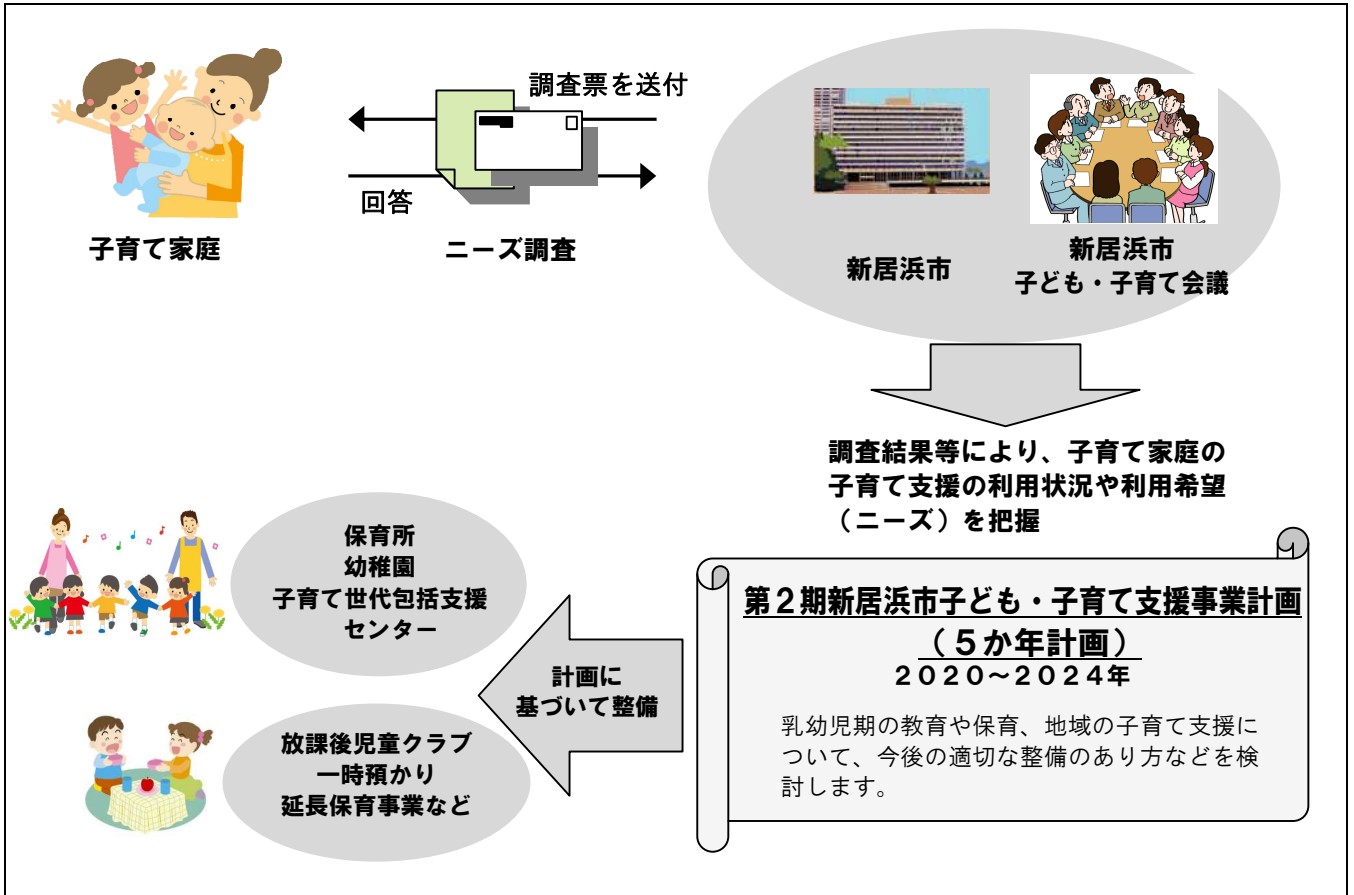
- 1 回答は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- 2 お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。病気や身体の不自由などの理由で記入が難しい場合は、家族や介護者の方などが、本人の意向を尊重して、無理のない範囲で代筆してください。
- 3 回答は、本調査票に黒の鉛筆又はボールペンで直接記入してください。
- 4 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。各設問文にある(○は1つ)(あてはまるものすべてに○)などに注意して記入してください。
- 5 数字(日数や時間など)をご記入いただく場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。なお、時間については**24時間制**でご記入ください。(例：午後1時30分→13:30)
- 6 該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問もあります。
- 7 ご不明な点、調査に関する問合せは下記までお願いいたします。

【調査の問合せ先】

新居浜市役所 福祉部 子育て支援課
(電話：0897-65-1242)

この調査票は、**7月9日(火曜日)**までに、同封の返信用封筒に入れて、無記名で返送してください(切手は不要です)。

～いただいた回答は、新居浜市の子育て支援の充実に生かされます～



【用語の定義】 この調査票における用語の定義は次のとおりです。	
認可保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）。
幼稚園	学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）。
ファミリー・サポート・センター	育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（援助会員）が会員となり、地域の中で、有償で子育てを助け合う会員組織。
子育て世代包括支援センター（すまいるステーション） ※地域子育て支援拠点施設含む	親子が集まって過ごしたり、子育ての相談をしたり、情報収集する場のこと。

お子さんとご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたのお住まいの小学区はどちらですか。(○は1つ)

1 惣開小学校区	7 高津小学校区	13 中萩小学校区
2 若宮小学校区	8 浮島小学校区	14 大生院小学校区
3 新居浜小学校区	9 垣生小学校区	15 角野小学校区
4 宮西小学校区	10 神郷小学校区	16 船木小学校区
5 金子小学校区	11 多喜浜小学校区	17 別子小学校区
6 金栄小学校区	12 泉川小学校区	

問2 宛名のお子さん(以下「お子さん」と言います)の①満年齢と②生年月をお答えください。(令和元年6月1日現在)(○は1つ)

①満年齢	1 0歳 <input type="text"/> か月	3 2歳	5 4歳	7 6歳
	2 1歳	4 3歳	6 5歳	
②生年月	平成・令和 _____ 年 _____ 月 生まれ			

問3 お子さんからみて、あなた(この調査票にご回答いただく方)の①続柄、②年齢、③配偶者の有無、④出身地をお答えください。(○は1つずつ)

①あなたの続柄	1 母親	2 父親	3 その他 ()
②あなたの年齢	1 19歳以下	3 30～39歳	5 50～59歳
	2 20～29歳	4 40～49歳	6 60歳以上
③配偶者の有無	1 いる	2 いない	
④あなたの出身地	1 新居浜市	2 新居浜市以外の愛媛県内	3 県外

問4 主に、子育て(教育を含む)をしている方はどなたですか。(○は1つ)

※続柄は、お子さんからみた関係でお答えください。

1 父母ともに	3 主に父親	5 その他 ()
2 主に母親	4 主に祖父母	

問5 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2 緊急時や用事がある時に祖父母等の親族に預かってもらえる
3 日常的に友人・知人に預かってもらえる
4 緊急時や用事がある時に友人・知人に預かってもらえる
5 預かってもらえる人はいない

問6 あなたがお持ちの資格の中で、次の項目にあてはまるものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 保育士
- 2 幼稚園の教員免許状
- 3 小学校以上の教員免許状
- 4 あてはまるものはない → 問9へ

問7 【問6で「1～3」と回答した方に】現在、保育士や幼稚園・学校等の教諭として働いていますか。(○は1つ)

- 1 現在、働いている → 問9へ
- 2 以前、働いていたが、現在は働いていない
- 3 保育士や教諭として働いたことはない

問8 【問7で「2～3」と回答した方に】あなたは、今後、保育士や幼稚園・学校の教諭として新居浜市で働きたいと思いませんか(又は復職したいと思いませんか)。(○は1つ)

- 1 是非働きたい(復職したい)
- 2 働くこと(復職すること)に向けて検討や相談をしたい
- 3 働くつもりはない(復職しない)

母親の就労状況についておうかがいします。

問9 お子さんの母親は、現在働いていますか。(○は1つ)

※フルタイム→1週5日程度かつ1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが産休・育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働いている
- 4 パート・アルバイト等(フルタイム以外)だが産休・育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問12へ
- 6 これまで働いたことがない → 問12へ
- 7 母親はいない → 問14へ

問 10 【問 9 で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1 週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1 日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は 24 時間表記 (例：午後 6 時 30 分→18：30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注 1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注 2：産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注 3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み替えてください。



問 9 で「3～4」(パート・アルバイト)の方は問 11 へ、それ以外の方は問 14 へお進みください

問 11 【問 9 で「3～4」と回答した方に】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム(1週 5 日程度かつ 1 日 8 時間程度の就労)へ転換したいですか。(○は 1 つ)

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない(パート・アルバイト等のままで良い)
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問 14 へお進みください

問 12 【問 9 で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は 1 つ)

- 1 すぐにでも、または 1 年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら(1 年より先)働きたい→(末子が 歳になったくらい)
- 3 働く予定はない(子育てや家事などに専念したい) → 問 14 へ

問 13 【問 12 で「1～2」と回答した方に】どのような形態で働きたいとお考えですか。(○は 1 つ)

- 1 フルタイムで働きたい
- 2 パート・アルバイト等で働きたい→(1 週当たり 日で、1 日当たり 時間)

父親の就労状況についておうかがいします。

問 14 お子さんの父親は、現在働いていますか。(○は1つ)

※フルタイム→1週5日程度かつ1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問 17 へ
- 6 これまで働いたことがない → 問 17 へ
- 7 父親はいない → 問 19 へ

問 15 【問 14 で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1 週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1 日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は 24 時間表記 (例：午後 6 時 30 分→18：30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注 1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注 2：育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注 3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み替えてください。



問 14 で「3～4」（パート・アルバイト）の方は問 16 へ、それ以外の方は問 19 へお進みください

問 16 【問 14 で「3～4」と回答した方に】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度かつ1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。(○は1つ)

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問 19 へお進みください

問 17 【問 14 で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年より先）働きたい→（末子が 歳になったくらい）
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい）→ 問 19 へ

問 18 【問 17 で「1～2」と回答した方に】どのような形態で働きたいとお考えですか。
(○は1つ)

- 1 フルタイムで働きたい
- 2 パート・アルバイト等で働きたい→(1週当たり 日で、1日当たり 時間)

保育所や幼稚園などの平日の利用についておうかがいします。

問 19 お子さんは、平日、保育所や幼稚園などの子育て支援施設や預かり保育などの事業を定期的に利用していますか。(○は1つ)

- 1 利用している → 問 21 へ
- 2 利用していない

問 20 【問 19 で「2」と回答した方に】利用していないのは、どのような理由からですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 体力面や家庭の事情などで働くことができないため
- 2 もともと働いていないから
- 3 働きたくないから
- 4 子育てに十分な時間をかけたい(子どもと一緒にいたい)から
- 5 子どもを預かってくれる(面倒をみってくれる)人がいるから
- 6 施設に空きがなかったため(待機している)
- 7 経済的な理由で利用できない
- 8 延長・夜間等の利用する時間帯や条件が合わなかったため
- 9 施設や事業の質・場所などに納得できる事業がないから
- 10 子どもがまだ小さいため
- 11 子どもの教育や発達のことを考えて
- 12 その他()



次は問 23 へお進みください

問 21 【問 19 で「1」と回答した方に】

- ① 現在、どの子育て支援施設や事業を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)
 ② 利用している施設や事業について、現在の利用状況と今後の希望についておうかがいします。
 それぞれの枠内に具体的な数字でお答えください。

	① 利用 して いる 施設 等に ○印 ↓	②利用している施設等（①で○印をつけた項目）について				
			1 週 当 た り 利 用 日 数	1 日 当 た り 利 用 時 間	何時から何時まで 注：24 時間制で記入	
					(記入例) 8:30	(記入例) 18:00
(1)幼稚園	1	現在の利用→	____日	__時間__分	：	：
		今後の希望→	____日	__時間__分	：	：
(2)幼稚園の預かり 保育*	2	現在の利用→	____日	__時間__分	：	：
		今後の希望→	____日	__時間__分	：	：
(3)認可保育所	3	現在の利用→	____日	__時間__分	：	：
		今後の希望→	____日	__時間__分	：	：
(4)認定こども園	4	現在の利用→	____日	__時間__分	：	：
		今後の希望→	____日	__時間__分	：	：
(5)小規模な保育施 設*	5	現在の利用→	____日	__時間__分	：	：
		今後の希望→	____日	__時間__分	：	：
(6)家庭的保育*	6	現在の利用→	____日	__時間__分	：	：
		今後の希望→	____日	__時間__分	：	：

※(2)【幼稚園の預かり保育】通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ
 ※(5)【小規模な保育施設】国が定める最低基準に適合した施設で定員が概ね6～19人のもの
 ※(6)【家庭的保育】保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業（現在、本市では実施していません。）

	① 利用している施設等に○印↓	②利用している施設等（①で○印をつけた項目）について				
			1 週 当 た り 利 用 日 数	1 日 当 た り 利 用 時 間	何時から何時まで 注：24 時間制で記入	
					(記入例) 8:30	(記入例) 18:00
(7)事業所内保育施設※	7	現在の利用→	____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	____日	___時間___分	:	:
(8)その他の認可外の保育施設（企業主導型保育施設※を含む）	8	現在の利用→	____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	____日	___時間___分	:	:
(9)居宅訪問型保育※	9	現在の利用→	____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	____日	___時間___分	:	:
(10)ファミリー・サポート・センター	10	現在の利用→	____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	____日	___時間___分	:	:
(11)その他 ()	11	現在の利用→	____日	___時間___分	:	:
		今後の希望→	____日	___時間___分	:	:

※(7)【事業所内保育施設】企業が主に従業員用に運営する施設

※(8)【企業主導型保育施設】企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供するために設置する保育施設や、地域の企業が共同で設置・利用する認可外の保育施設

※(9)【居宅訪問型保育】ベビーシッターなど、保育者が子どもの家庭で保育する事業（現在、本市では実施していません。）



問 21①で「3」と回答した方は問 22 へ、それ以外の方は問 23 へお進みください

問 22 【問 21①で「3」と回答した方に】現在、新居浜市の保育所の開所時間は、午前7時30分から18時00分までの10時間30分となっています。今後、新居浜市では、開所時間を11時間へ延長を予定しています。その場合、あなたは、何時から何時までを希望しますか。（○は1つ）

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 7時00分から18時00分まで |
| 2 | 7時15分から18時15分まで |
| 3 | 7時30分から18時30分まで |

問 23 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、平日に定期的に利用してみたい子育て支援施設や預かり保育などの事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

注1：これらの子育て支援施設や事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

注2：現在、新居浜市では実施していない事業もあります。

- | | | |
|----|-----------------------------|---|
| 1 | 幼稚園 | |
| 2 | 幼稚園の預かり保育* | |
| 3 | 認可保育所 | |
| 4 | 認定こども園 | |
| 5 | 小規模な保育施設* | |
| 6 | 家庭的保育* | |
| 7 | 事業所内保育施設* | |
| 8 | その他の認可外の保育施設（企業主導型保育施設*を含む） | |
| 9 | 居宅訪問型保育* | |
| 10 | ファミリー・サポート・センター | |
| 11 | その他（ | ） |
| 12 | 特に利用したいものはない | |

※(2)【幼稚園の預かり保育】通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ

※(5)【小規模な保育施設】国が定める最低基準に適合した施設で定員が概ね6～19人のもの

※(6)【家庭的保育】保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業（現在、本市では実施していません。）

※(7)【事業所内保育施設】企業が主に従業員用に運営する施設

※(8)【企業主導型保育施設】企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供するために設置する保育施設や、地域の企業が共同で設置・利用する認可外の保育施設

※(9)【居宅訪問型保育】ベビーシッターなど、保育者が子どもの家庭で保育する事業（現在、本市では実施していません。）



問 23 で「1～2」と回答し、かつ「3～11」にも回答した方は問 24 へ、
それ以外の方は問 25 へお進みください

問 24 【問 23 で「1～2」と回答し、かつ「3～11」にも回答した方に】特に幼稚園の利用（幼稚園の預かり保育と一緒に利用する場合を含む）を強く希望しますか。（○は1つ）

- | | | | |
|---|------------|---|-----|
| 1 | はい（強く希望する） | 2 | いいえ |
|---|------------|---|-----|

問 25 今後、子育て支援施設や預かり保育などの事業を利用すると想定した場合、あなたはどのような点を重視しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 教育や保育の内容
- 2 先生や保育士の経験
- 3 園庭や遊具などの施設・設備
- 4 自宅から近い
- 5 勤務先から近い
- 6 延長や夜間等の保育時間が希望に合う
- 7 土曜・休日や長期休暇中に利用できる
- 8 利用料金
- 9 保護者が運営や行事に関わる機会が多い
- 10 保護者が運営や行事に関わる機会が少ない
- 11 その他 ()

問 26 2019年10月以降、3歳から5歳及び3歳未満の住民税非課税世帯の子どもの幼児教育・保育の無償化が決定されました。現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、無償または上限付きの補助となった場合、利用してみたい子育て支援施設や事業をお答えください。

(○は1つ)

- 1 幼稚園
- 2 幼稚園の預かり保育
- 3 認可保育所
- 4 認定こども園
- 5 その他の認可外の保育施設(企業主導型保育施設を含む)
- 6 事業所内保育施設
- 7 特にない

幼児教育・保育無償化(2019年10月開始予定)について

- ・保育の必要性の認定を受けた3～5歳までの全ての子どもを対象に、幼稚園、認可保育所、認定こども園、小規模な保育施設、家庭的保育、事業所内保育施設、居宅訪問型保育の費用が無償化される制度です。ただし、子ども・子育て支援制度の対象外の幼稚園は、一部自己負担となる場合があります。
- ・保育の必要性の認定を受けた0～2歳の子どもは、当面、住民税非課税世帯が無償化の対象となります。
- ・子ども・子育て支援制度の対象外の幼稚園の預かり保育を利用する場合や、認可外の保育施設、ファミリー・サポート・センターを利用する場合は、無償化に上限が設定されます。
- ・上記は、国の方針の概要を示したものであり、今後変更等が行われる可能性があります。

子育て世代包括支援センターなどの利用についておうかがいします。

問 27 あなたは「子育て世代包括支援センター（すまいるステーション）」を利用していますか。
（○は1つ）

- 1 利用している————→（月に 回くらい、または週に 回くらい）
- 2 利用していない
- 3 子育て世代包括支援センター（すまいるステーション）があることを知らなかった

問 28 今後「子育て世代包括支援センター（すまいるステーション）」を利用してみたいと思いますか。
（○は1つ）

- 1 今後利用したい————→（月に 回くらい、または週に 回くらい）
- 2 今後利用日数を増やしたい→（月に 回くらい、または週に 回くらい）
- 3 利用しない

問 29 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点施設（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（○は1つ）

- 1 利用している————→（月に 回くらい、または週に 回くらい）
- 2 利用していない
- 3 そのような場所があることを知らなかった

問 30 今後、地域子育て支援拠点施設を利用してみたいと思いますか。（○は1つ）

- 1 今後利用したい————→（月に 回くらい、または週に 回くらい）
- 2 今後利用日数を増やしたい→（月に 回くらい、または週に 回くらい）
- 3 利用しない

地域子育て支援拠点施設とは

- ・「地域子育て支援拠点施設」とは、0歳からおおむね3歳までのお子さんと保護者が気軽に集い、情報交換や育児相談を受けたり、安心して遊んだり、おしゃべりしたりできる交流の場です。市内では、下記の8か所があります。
- ・登録料や利用料は無料です（ただし、プログラムによっては材料費など実費が必要）。詳しくは子育て支援課のホームページ（<http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/kosodate/>）をご覧ください。
 - 子育てひろば ラトル（新須賀町二丁目10番7号）TEL：47 - 6690
 - 子育てひろば キッズ政枝（政枝町二丁目2番1号）TEL：47 - 8180
 - 朝日保育園地域子育て支援センター（新須賀町三丁目4番5号）TEL：33 - 0188
 - にこちゃんパーク（多喜浜一丁目2番16号）TEL：46 - 4545
 - 子育てひろば ピノッキオ（高田一丁目1番64号）TEL：34 - 6121
 - ハッピールーム（萩生407番地の2）TEL：31 - 6015
 - 泉川保育園地域子育て支援センター（松原町11番15号）TEL：44 - 6611
 - プラネットキッズ（中筋町一丁目17番28号）TEL：47 - 6775

土日などの保育所や幼稚園の利用についておうかがいします。

問 31 土曜日及び日曜日・祝日に、保育所や幼稚園などの子育て支援施設の利用希望はありますか。
注：これらの利用には一定の利用者負担が生じます。(○は1つずつ)

土曜日	1 ほぼ毎週利用したい	→ 利用したい時間帯 (例) 8:30~18:00
	2 月に1~2回は利用したい	
	3 利用する必要はない	□ : □ から □ : □ まで
日曜日 祝日	1 ほぼ毎週利用したい	→ 利用したい時間帯 (例) 8:30~18:00
	2 月に1~2回は利用したい	
	3 利用する必要はない	□ : □ から □ : □ まで

問 32 【現在「幼稚園」を利用している方におうかがいします (問 21①で「1」と回答した方)。利用していない方は問 33 へお進みください】夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、保育所や幼稚園などの子育て支援施設を利用したいと思いませんか。(○は1つ)

1 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	→ 利用したい時間帯 (例) 8:30~18:00
	3 利用する必要はない

お子さんが病気の際の対応についておうかがいします。

問 33 【保育所・幼稚園などの子育て支援施設を利用している方におうかがいします（問 19 で「1」と回答した方）。利用していない方は問 36 へお進みください。】

最近1年間に、お子さんが病気やケガで保育所や幼稚園などを利用できなかったことがありますか。（〇は1つ）

1 あった 2 なかった →

問 34 【問 33 で「1」と回答した方に】お子さんが、病気やケガで保育所や幼稚園などを利用できなかった時、どのように対処されましたか。また、その時の日数は何日くらいでしたか。（半日程度の対応の場合も1日としてカウントしてください。）（あてはまるものすべてに〇）

- | | | | |
|--------------------------------|----|------------------------------------|-------|
| 1 母親が仕事を休んだ | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |
| 2 父親が仕事を休んだ | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |
| 3 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |
| 4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |
| 5 病児・病後児の保育 [※] を利用した | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |
| 6 ベビーシッターを利用した | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |
| 7 ファミリー・サポート・センターを利用した | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |
| 8 やむを得ず子どもだけで留守番をさせた | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |
| 9 その他（ | ）→ | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい) |

※【病児・病後児保育】病気やけがの児童（病児）及び回復期にある児童（病後児）を、専門の保育室で看護師・保育士などの専門職員により預かる事業。



問 35 【問 34 で「1～2」と回答した方に】保護者が仕事を休んだ時、『病児・病後児のための保育施設等』があれば利用したいと思いましたが。（〇は1つ）

注：病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | | |
|-------------|---|------------------------------------|--------------|
| 1 利用したいと思った | → | (年に約 <input type="text" value=""/> | 日くらい利用したかった) |
| 2 思わなかった | | | |

お子さんの一時預かりなどについておうかがいします。

問 36 保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを、一時的にどこかに預けなければならない場合、一時的に預かってもらえる保育などを利用していますか。利用している場合、その時の日数は1年間で、およそ何日くらいですか。(あてはまるものすべてに○)

1 一時預かり*を利用している	→	(年に約	□	日	くらい)
2 幼稚園の預かり保育*を利用している	→	(年に約	□	日	くらい)
3 ファミリー・サポート・センターを利用している	→	(年に約	□	日	くらい)
4 夜間養護等事業(トワイライトステイ)*	→	(年に約	□	日	くらい)
5 ベビーシッターを利用している	→	(年に約	□	日	くらい)
6 その他()	→	(年に約	□	日	くらい)
7 いずれも利用していない					

※(1)【一時預かり】私用など理由を問わず、保育所などで一時的に子どもを保育する事業

※(2)【幼稚園の預かり保育】通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ

※(4)【夜間養護等事業(トワイライトステイ)】児童養護施設等で休日及び夜間に子どもを保護する事業

問 37 今後、お子さんを一時的に預かってもらえる事業を利用したいと思いますか。(○は1つ)
注：事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1 利用したい	2 利用する必要はない	問 39 へ
---------	-------------	--------

問 38 【問 37 で「1」と回答した方に】一時預かり保育等の事業の利用には、どのような場面が想定されますか。また、その時の日数は何日くらいと想定されますか。(あてはまるものすべてに○)

1 私用(買物、子どもや親の習い事等)やりフレッシュ目的	→	(年に約	□	日	くらい)
2 冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院等	→	(年に約	□	日	くらい)
3 不定期・突発的な仕事	→	(年に約	□	日	くらい)
4 その他()	→	(年に約	□	日	くらい)

問 39 最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを『泊まりがけ』で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ)
注：預かり先が見つからなかった場合も含みます。

1 あった	2 なかった	問 41 へ
-------	--------	--------

問 40 【問 39 で「1」と回答した方に】その時、どのように対処されましたか。また、その時の宿泊日数は何泊くらいでしたか。(あてはまるものすべてに○)

1 親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった	→	(年に約	□	泊	くらい)
2 認可外保育施設*、ベビーシッター等を利用した	→	(年に約	□	泊	くらい)
3 短期入所生活援助事業(ショートステイ)*を利用した	→	(年に約	□	泊	くらい)
4 やむを得ず子どもを同行させた	→	(年に約	□	泊	くらい)
5 やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	→	(年に約	□	泊	くらい)
6 その他()	→	(年に約	□	泊	くらい)

※(2)【認可外保育施設】児童福祉法上の認可を受けていない保育施設の総称(利用料は事業者が独自に設定)

※(3)【短期入所生活援助事業(ショートステイ)】児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業

小学校入学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

問 41 【現在、お子さんの年齢が5歳以上の方におうかがいします。該当しない方は、問 43 へお進みください。】

小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1	自宅	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
2	祖父母宅や友人・知人宅	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
4	児童館※（児童センター）	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
5	放課後児童クラブ※	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい、また、下校時から	
				:	時まで)	
6	放課後子ども教室※	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
7	ファミリー・サポート・センター	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
8	その他（	）	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)

問 42 それでは、小学校高学年（4～6年生）になった場合はいかがですか。先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1	自宅	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
2	祖父母宅や友人・知人宅	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
4	児童館※（児童センター）	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
5	放課後児童クラブ※	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい、また、下校時から	
				:	時まで)	
6	放課後子ども教室※	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
7	ファミリー・サポート・センター	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)	
8	その他（	）	→	(週に	<input type="text"/>	日くらい)

※(4)【児童館】児童がいつでも気軽に立ち寄り、いろいろな遊びや活動を通して、健康の増進や情操を豊かにするための施設です。

※(5)【放課後児童クラブ】仕事などで日中保護者が家庭にいない小学生を対象に、授業終了後などに預かり、適切な遊びや生活の場を提供します。

※(6)【放課後子ども教室】地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子どもたちが自主的に参加し、遊びを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりします。

育児休業についておうかがいします。

問 43 お子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

- 1 取得した(取得中である) → (子どもが 歳 か月になるまで)
- 2 取得しなかった → 問 45 へ
- 3 働いていなかった → 問 46 へ

問 44 【問 43 で「1」と回答した方に】育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

- 1 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2 現在も育児休業中である
- 3 育児休業中に離職した



次は問 46 へお進みください

問 45 【問 43 で「2」と回答した方に】母親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 仕事が忙しかったから
- 2 産休後、仕事に早く復帰したかったから
- 3 取得後に復帰しにくいような職場環境だったから
- 4 昇給・昇格などが遅れそうだったから
- 5 収入減となり、経済的に苦しくなるから
- 6 子どもを預けることができたから
- 7 配偶者が育児休業制度を利用したから
- 8 制度を利用する必要がなかったから
- 9 子育てや家事に専念するため退職したから
- 10 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)から
- 11 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから
- 12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったから
- 13 育児休業を取得できることを知らなかったから
- 14 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職したから
- 15 その他 ()

問 46 お子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

- 1 取得した(取得中である) → (子どもが 歳 か月になるまで)
- 2 取得していない
- 3 働いていなかった

子育て全般についておうかがいします。

問 47 お子さんの母親は、お子さんの妊娠中・出産時の情報提供や相談体制について満足されましたか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 満足した | 3 どちらかといえば不満であった |
| 2 どちらかといえば満足した | 4 不満であった |

問 48 子育てに関して、不安や負担を感じるがありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------|
| 1 非常に不安や負担を感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや不安や負担を感じる | 4 まったく感じない |

問 49 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 病気に関すること |
| 2 発達・発育に関すること |
| 3 食事や栄養に関すること |
| 4 育児の方法(しつけなど)に関すること |
| 5 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 6 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8 子どもの教育に関すること |
| 9 経済的な不安や負担に関すること |
| 10 友だち付き合い(いじめ等を含む)に関すること |
| 11 子育てに関しての配偶者・パートナーの理解が得られないこと |
| 12 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること |
| 13 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 14 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 15 子育てのストレスがたまっているような気がする |
| 16 子育て支援事業の内容や利用・申込方法がよくわからないこと |
| 17 その他() |
| 18 特になし |

問 50 子育てする上で、気軽に相談できる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 家族 | 8 民生委員・児童委員 |
| 2 祖父母等の親族 | 9 かかりつけの医師 |
| 3 友人や知人 | 10 子育て支援センター |
| 4 近所の人 | 11 インターネット・SNS※ |
| 5 職場の人 | 12 その他() |
| 6 保育所・幼稚園の先生 | 13 相談先がない |
| 7 保健師 | |

※【SNS】人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型のWEBサイトのこと (Facebook、Twitter など)。

問 55 新居浜市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | |
|----------------------------|
| 1 子育てがしやすいまちだと思う |
| 2 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思う |
| 3 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思わない |
| 4 子育てがしやすいまちだと思わない |

問 56 あなたは、これからも新居浜市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 ずっと住み続けたい | 4 転出したい |
| 2 当分の間は住みたい | 5 わからない |
| 3 転出する予定があるが戻りたい | |

問 57 あなたは、仕事と生活を両立できる社会環境が整っていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 整っている | 3 どちらかといえば整っていない |
| 2 どちらかといえば整っている | 4 整っていない |

問 58 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 家族の理解と協力 |
| 2 子育てに関する職場の理解 |
| 3 育児休業の延長や育児休業手当の支給など育児休業制度の充実 |
| 4 労働時間の短縮や勤務時間の弾力化 |
| 5 自宅で仕事をすることができる在宅勤務制度の導入 |
| 6 子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入 |
| 7 出産・育児のために退職した人の再雇用の促進 |
| 8 保育所における保育時間の延長 |
| 9 放課後児童クラブなどの充実 |
| 10 病児・病後児保育の充実 |
| 11 その他 () |

問 59 あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、または同時に行っていたことがありましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 同時に行っている (行っていた) | 2 同時に行っていない → 問 61 へ |
|--------------------|----------------------|

問 60 【問 59 で「1」と回答した方に】主に、子育てと介護を同時に行っている (行っていた) のは誰ですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1 お子さんの母親 | 2 お子さんの父親 | 3 その他の方 |
|-----------|-----------|---------|

問 61 あなたは今までに、自分の子どもに対し、次のようなことをしたことや感じたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 必要以上に大声で怒鳴ったことがある
- 2 感情のままにたたいたことがある
- 3 食事を与えなかったことがある
- 4 「子どもなんかいない」と思ったことがある
- 5 泣きやまない子どもに暴力で泣きやませようとしたことがある
- 6 子どもに物を投げつけたことがある
- 7 その他 ()
- 8 特にない

問 62 児童虐待防止のために、新居浜市ではどのような取組が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子育てや児童虐待について相談できる窓口の充実
- 2 虐待や不適切な子育てを防止するための講座や講演会など学習機会の充実
- 3 保護者同士の集まりで経験談や意見交換などを行う場の充実
- 4 児童虐待防止に向けた啓発活動の強化
- 5 乳児家庭全戸訪問や健診時に保健師等職員による目配りの強化
- 6 児童相談所や学校、警察、医療機関等関係機関との連携の強化
- 7 子育てを支援する一時預かりなどの取組の充実
- 8 地域全体で子どもを見守る機運の向上
- 9 その他 ()
- 10 特にない

児童虐待について

児童虐待は以下のように4種類に分類されます。

- ・身体的虐待(殴る、蹴る、たたく、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など)
- ・性的虐待(子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など)
- ・ネグレクト(家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など)
- ・心理的虐待(言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(ドメスティック・バイオレンス：DV) など)

問 63 お住まいの地域の子どもを取り巻く環境において、日頃気になっていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 歩道や信号がない道路が多く、安全面に心配があること
- 2 車・バイク・自転車の運転マナーが悪く、子どもが事故に遭わないか心配なこと
- 3 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること
- 4 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
- 5 トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない・授乳する場所や必要な設備がないこと
- 6 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
- 7 買物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
- 8 不審者が出るなどの事件があり、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配なこと
- 9 暗い道路、人通りの少ない道路や見通しのきかないところが多いこと
- 10 地域の防犯活動や子どもの見守り活動が活発でないこと
- 11 周囲の人が子どもに関心がなく、子どもの危険な状況が察知されないのではないかと心配なこと
- 12 緑や広い歩道が少ない等、街並みにゆとりとうるおいがないこと
- 13 その他 ()
- 14 特にない

問 64 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援策が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 働きながら子育てできる環境づくり
- 2 子どもへの接し方や育児方法について学べる機会の充実
- 3 子育てに困ったときに気軽に相談できる場所の充実
- 4 多様な保育事業の拡充
- 5 子育てに十分なゆとりある住宅の整備
- 6 子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備
- 7 安全・安心な子どもの遊び場の充実
- 8 子どもが自然とふれあう場や機会の充実
- 9 出産・育児に関する情報や相談体制の充実
- 10 同じ世代の母親と子どもと一緒に集える場の整備
- 11 男女が共に子育てに参加できる環境づくり
- 12 地域で子育てを助け合う仕組みづくり
- 13 気軽に参加できる子育てサークルづくり
- 14 その他 ()
- 15 特にない

問 65 子育て環境や子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。

～ご協力ありがとうございました～

新居浜市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 小学生児童がいる世帯用 －

～ 調査ご協力のお願い ～

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、「新居浜市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

この調査は、計画の見直しにあたって、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などをおうかがいし、今後、取り組むべき施策を検討する上での基礎的な資料とさせていただきますことを目的として実施するものです。

調査票は個人情報及びプライバシー保護のため無記名としているほか、回答は統計的に集計し、本調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年 6月

新居浜市長 **石川 勝行**

～ ご記入にあたってのお願い ～

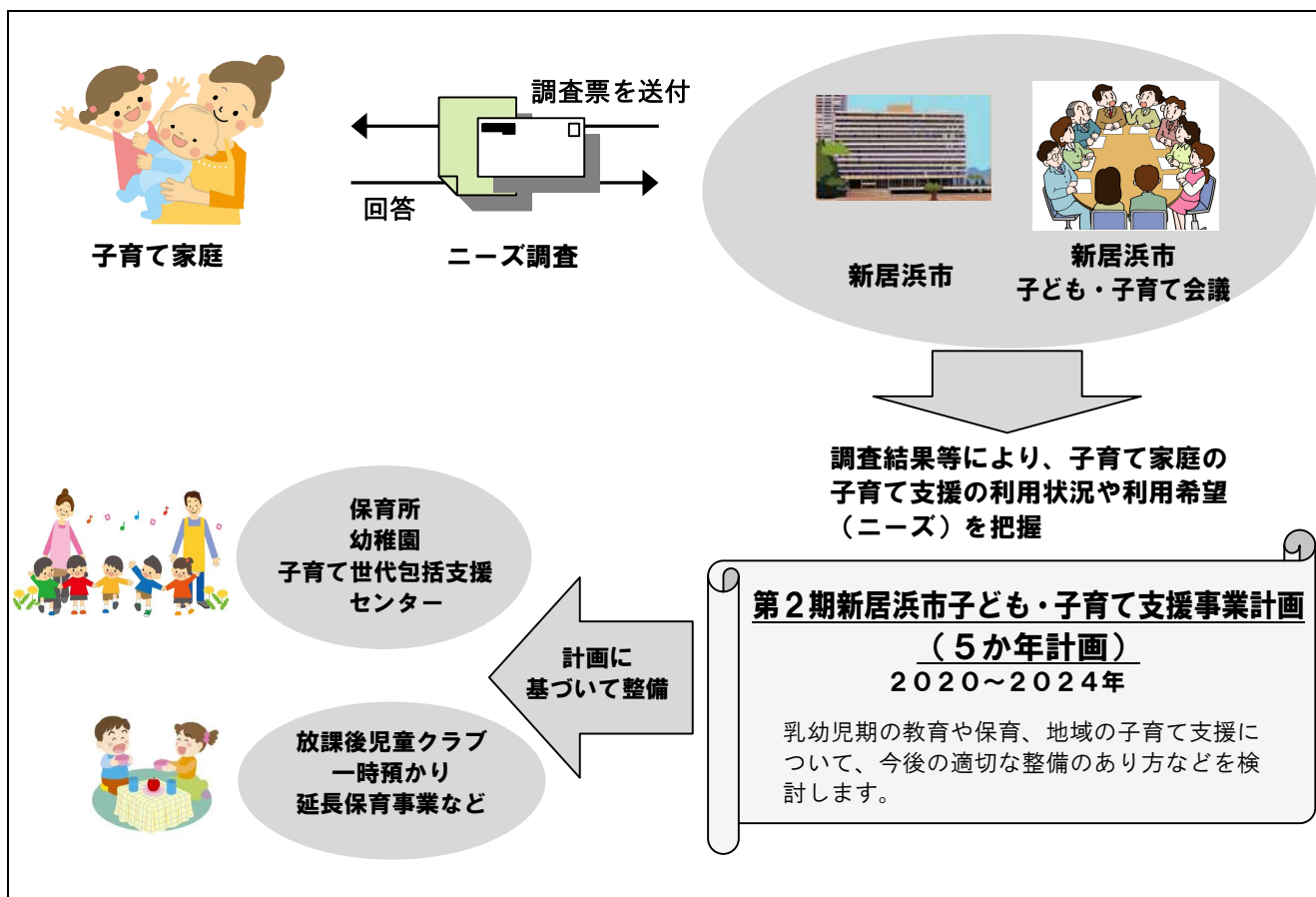
- 1 回答は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- 2 お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。病気や身体の不自由などの理由で記入が難しい場合は、家族や介護者の方などが、本人の意向を尊重して、無理のない範囲で代筆してください。
- 3 回答は、本調査票に黒の鉛筆又はボールペンで直接記入してください。
- 4 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。各設問文にある（○は1つ）（あてはまるものすべてに○）などに注意して記入してください。
- 5 数字（日数や時間など）をご記入いただく場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。
なお、時間については **24時間制**で記入ください。（例：午後1時30分→13：30）
- 6 該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問もあります。
- 7 ご不明な点、調査に関する問合せは下記までお願いいたします。

【調査の問合せ先】

新居浜市役所 福祉部 子育て支援課
（電話：0897-65-1242）

この調査票は、**7月9日（火曜日）**までに、同封の返信用封筒に入れて、無記名で返送してください（切手は不要です）。

～いただいた回答は、新居浜市の子育て支援の充実に活かされます～



【用語の定義】 この調査票における用語の定義は次のとおりです。

<p>放課後児童クラブ (学童保育)</p>	<p>仕事などで日中保護者が家庭にいない小学生を対象に、授業終了後などに預かり、支援員の下、適切な遊びや生活の場を提供するもの。 ※利用には、一定の利用者負担が発生します。</p>
----------------------------	--

お子さんとご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

1 惣開小学校区	7 高津小学校区	13 中萩小学校区
2 若宮小学校区	8 浮島小学校区	14 大生院小学校区
3 新居浜小学校区	9 垣生小学校区	15 角野小学校区
4 宮西小学校区	10 神郷小学校区	16 船木小学校区
5 金子小学校区	11 多喜浜小学校区	17 別子小学校区
6 金栄小学校区	12 泉川小学校区	

問2 お子さんは何年生ですか。(○は1つ)

1 1年生	2 2年生	3 3年生	4 4年生	5 5年生	6 6年生
-------	-------	-------	-------	-------	-------

問3 お子さんからみて、あなた(この調査票にご回答いただく方)の①続柄、②年齢、③配偶者の有無、④出身地をお答えください。(○は1つずつ)

①あなたの続柄	1 母親	2 父親	3 その他()
②あなたの年齢	1 19歳以下	3 30～39歳	5 50～59歳
	2 20～29歳	4 40～49歳	6 60歳以上
③配偶者の有無	1 いる	2 いない	
④あなたの出身地	1 新居浜市	2 新居浜市以外の愛媛県内	3 県外

問4 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」は、およそいくらですか。(平成30年1月1日～12月31日)(○は1つ)

※1 収入には、働いて得た給料だけではなく、株式配当や副収入等も含めます。
 ※2 公的な援助手当は含めないものとします。

1 125万円未満	8 400～500万円未満
2 125～150万円未満	9 500～600万円未満
3 150～200万円未満	10 600～700万円未満
4 200～250万円未満	11 700～800万円未満
5 250～300万円未満	12 800～1,000万円未満
6 300～350万円未満	13 1,000万円以上
7 350～400万円未満	14 わからない

問5 主に、子育て（教育を含む）をしている方はどなたですか。

※続柄は、お子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1 父母ともに | 3 主に父親 | 5 その他（ |
| 2 主に母親 | 4 主に祖父母 | ） |

問6 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-------------------------------|
| 1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 2 緊急時や用事がある時に祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 3 日常的に友人・知人に預かってもらえる |
| 4 緊急時や用事がある時に友人・知人に預かってもらえる |
| 5 預かってもらえる人はいない |

問7 あなたがお持ちの資格の中で、次の項目にあてはまるものはありますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---------------------|
| 1 保育士 |
| 2 幼稚園の教員免許状 |
| 3 小学校以上の教員免許状 |
| 4 あてはまるものはない → 問10へ |

問8 【問7で「1～3」と回答した方に】現在、保育士や幼稚園・学校等の教諭として働いていますか。（○は1つ）

- | |
|-----------------------|
| 1 現在、働いている → 問10へ |
| 2 以前、働いていたが、現在は働いていない |
| 3 保育士や教諭として働いたことはない |

問9 【問8で「2～3」と回答した方に】あなたは、今後、保育士や幼稚園・学校の教諭として新居浜市で働きたいと思いませんか（又は復職したいと思いませんか）。（○は1つ）

- | |
|-----------------------------|
| 1 是非働きたい（復職したい） |
| 2 働くこと（復職すること）に向けて検討や相談をしたい |
| 3 働くつもりはない（復職しない） |

母親の就労状況についておうかがいします。

問 10 お子さんの母親は、現在働いていますか。(○は1つ)

注：フルタイム→1週5日程度かつ1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが産休・育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが産休・育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問12へ
- 6 これまで働いたことがない → 問12へ
- 7 母親はいない → 問13へ

問 11 【問10で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は24時間表記 (例：午後6時30分→18:30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注2：産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み替えてください。



次は問13へお進みください

問 12 【問10で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年より先）働きたい→（末子が 歳になったくらい）
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい）

父親の就労状況についておうかがいします。

問 13 お子さんの父親は、現在働いていますか。(○は1つ)

注：フルタイム→1週5日程度かつ1日8時間程度の就労

- 1 フルタイムで働いている
- 2 フルタイムだが育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている
- 4 パート・アルバイト等（フルタイム以外）だが育休・介護休業中である
- 5 以前は働いていたが現在は働いていない → 問 15 へ
- 6 これまで働いたことがない → 問 15 へ
- 7 父親はいない → 問 16 へ

問 14 【問 13 で「1～4」と回答した方に】働いている日数や時間などについておうかがいします。

(1) 1 週当たりの就労日数→	約 <input type="text"/> 日	
(2) 1 日の就労時間→	約 <input type="text"/> 時間	
(3) 家を出るおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	※時間は 24 時間表記 (例：午後 6 時 30 分→18:30)
(4) 帰宅するおよその時間→	<input type="text"/> : <input type="text"/> 頃	

注 1：就労日数や時間、家を出る時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

注 2：育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注 3：自営業や在宅勤務の方は、(3)の「家を出る」を「始業する」、(4)の「帰宅する」を「終業する」とそれぞれ読み替えてください。



次は問 16 へお進みください

問 15 【問 13 で「5～6」と回答した方に】今後、働きたいとお考えですか。(○は1つ)

- 1 すぐにでも、または1年以内には働きたい
- 2 子どもがある程度大きくなったら（1年より先）働きたい→（末子が 歳になったくらい）
- 3 働く予定はない（子育てや家事などに専念したい）

放課後児童クラブなどの利用についておうかがいします。

問 16 お子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(○は1つ)

1 利用している	2 利用していない → 問 20 へ
----------	--

問 17 【問 16 で「1」と回答した方に】放課後児童クラブの利用状況についておうかがいします。
注：時間は 24 時間表記で（例：午後 6 時 30 分→18：30）(○は1つずつ)

平日	1 利用している --- → (週に <input style="width: 40px;" type="text"/> 日程度、下校時から <input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃まで) 2 利用していない
土曜日	1 利用している --- → (月に <input style="width: 40px;" type="text"/> 日程度、 <input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃から <input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃まで) 2 利用していない
夏休み・冬 休みなど の長期休 暇中	1 利用している --- → (週に <input style="width: 40px;" type="text"/> 日程度、 <input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃から <input style="width: 40px;" type="text"/> : <input style="width: 40px;" type="text"/> 頃まで) 2 利用していない

問 18 【問 16 で「1」と回答した方に】現在利用している放課後児童クラブに対する満足度を、次にあげる項目ごとにお答えください。(○は1つずつ)

	非常に満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	非常に不満
①施設・設備について	1	2	3	4
②利用できる曜日や時間について	1	2	3	4
③職員など配置状況（人員体制）について	1	2	3	4
④子どもへの接し方・支援内容について	1	2	3	4
⑤病気やけがの時の対応について	1	2	3	4
⑥保護者への情報伝達について	1	2	3	4
⑦事故防止や災害時避難などの安全対策について	1	2	3	4
⑧総合的な満足度について	1	2	3	4

問 19 【問 16 で「1」と回答した方に】現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 利用時間を延長してほしい
- 2 日曜日・祝日も開いてほしい
- 3 盆や年末年始も開いてほしい
- 4 施設や設備を改善してほしい
- 5 保護者とのコミュニケーションを充実してほしい
- 6 支援内容を充実してほしい
- 7 安全対策を充実してほしい
- 8 その他 ()
- 9 特にない



次は問 21 へお進みください

問 20 【問 16 で「2」と回答した方に】現在、放課後児童クラブを利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもの帰宅時間には家に保護者がいるから
- 2 父または母が現在働いていないから
- 3 祖父母等が家にいるから
- 4 放課後児童クラブを知らなかったから
- 5 放課後児童クラブの開所時間が短いから
- 6 利用料がかかるから
- 7 放課後に習い事(学習塾)等をしているから
- 8 放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 9 他の施設に預けているから
- 10 その他 ()

問 21 お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 ぜひ利用したい
- 2 できれば利用したい
- 3 利用する予定はない → 問 24 へ

問 22 【問 21 で「1～2」と回答した方に】放課後児童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。

(○は1つ)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 1年生まで | 3 3年生まで | 5 5年生まで |
| 2 2年生まで | 4 4年生まで | 6 6年生まで |

問 23 【問 21 で「1～2」と回答した方に】今後の希望として、どの程度利用したいですか。

注1：時間は24時間表記で（例：午後6時30分→18：30）（○は1つつ）

注2：放課後児童クラブの利用には、一定の利用者負担が発生します。

平日	1 利用したい -----> (週に <input type="text"/> 日程度、下校時から <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃まで) 2 利用しない
土曜日	1 利用したい -----> (月に <input type="text"/> 日程度、 <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃まで) 2 利用しない
日曜日 祝日	1 利用したい -----> (月に <input type="text"/> 日程度、 <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃まで) 2 利用しない
夏休み・冬 休みなどの 長期休暇中	1 利用したい -----> (週に <input type="text"/> 日程度、 <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃から <input type="text"/> : <input type="text"/> 頃まで) 2 利用しない

問 24 地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子どもたちが自主的に参加し遊びを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりする事業として、『放課後子ども教室』があります。『放課後子ども教室』の利用についておうかがいします。（○は1つつ）

①現在、利用していますか。	1 利用している→(月に <input type="text"/> 日程度) 2 利用していない 3 放課後子ども教室があることを知らなかった
②今後利用したいですか。	1 利用したい→(月に <input type="text"/> 日程度) 2 利用しない 3 わからない

お子さんが病気の時の対応などについておうかがいします。

問 25 最近1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

(○は1つつ)

1 あった	2 なかった → <input type="text"/> 問 28 へ
-------	--------------------------------------

問 26 【問 25 で「1」と回答した方に】その時、どのように対処されましたか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 父親が仕事を休んだ
- 2 母親が仕事を休んだ
- 3 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった
- 4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた
- 5 仕方なく子どもだけで留守番させた
- 6 その他()



問 26 で「1～2」と回答した方は問 27 へ、それ以外の方は問 28 へお進みください

問 27 【問 26 で「1～2」と回答した方に】保護者が仕事を休んだ時、「病児・病後児のための保育*施設等」を利用したいと思われましたか。(○は1つ)

注：病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- 1 利用したいと思った→(年に約 日くらい利用したかった)
- 2 思わなかった

※【病児・病後児保育】病気やけがの児童(病児)及び回復期にある児童(病後児)を、専門の保育室で看護師・保育士などの専門職員により預かる事業

問 28 お子さんが病気やケガの時、保護者が仕事を休むことは難しいですか。(○は1つ)

- 1 非常に難しい
- 2 どちらかといえば難しい
- 3 あまり難しくない
- 4 すぐに休むことができる
- 5 父または母のいずれかが常に家庭にいるので問題はない

問 29 最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。(○は1つ)

注：預かり先が見つからなかった場合も含みます。

- 1 あった
- 2 なかった→

問 30 【問 29 で「1」と回答した方に】その時、どのように対処されましたか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 親族・知人(同居者を含む)などに子どもをみてもらった
- 2 短期入所生活援助事業(ショートステイ)*を利用した
- 3 やむを得ず子どもを同行させた
- 4 やむを得ず子どもだけで留守番させた
- 5 その他()

※【短期入所生活援助事業(ショートステイ)】児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業

放課後の過ごし方についておうかがいします。

問 31 【現在、お子さんが1～3年生の方におうかがいします。該当しない方は、問 32 へお進みください。】

お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。（あてはまるものすべてに○）

1	自宅	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
2	祖父母宅や友人・知人宅	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
4	児童館※	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
5	放課後児童クラブ	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい、また、下校時から
					:	<input style="width: 30px;" type="text"/>
						時まで)
6	放課後子ども教室※	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
7	ファミリー・サポート・センター※	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
8	その他（					）
		→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)

問 32 【現在、お子さんが4～6年生の方におうかがいします。該当しない方は、問 33 へお進みください。】

お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。（あてはまるものすべてに○）

1	自宅	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
2	祖父母宅や友人・知人宅	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
4	児童館※	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
5	放課後児童クラブ	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい、また、下校時から
					:	<input style="width: 30px;" type="text"/>
						時まで)
6	放課後子ども教室※	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
7	ファミリー・サポート・センター※	→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)
8	その他（					）
		→	(週に	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日	くらい)

※(4)【児童館】児童がいつでも気軽に立ち寄り、いろいろな遊びや活動を通して、健康の増進や情操を豊かにするための施設です。

※(6)【放課後子ども教室】地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子どもたちが自主的に参加し、遊びを楽しんだり、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行ったりします。

※(7)【ファミリー・サポート・センター】育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（援助会員）が会員となり、地域の中で、子育てを助け合う相互援助活動です。

子育て全般についておうかがいします。

問 33 子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------|
| 1 非常に不安や負担を感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや不安や負担を感じる | 4 まったく感じない |

問 34 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 病気に関すること |
| 2 発達・発育に関すること |
| 3 食事や栄養に関すること |
| 4 しつけなどに関すること |
| 5 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 6 話し相手や相談相手がないこと |
| 7 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8 子どもの教育に関すること |
| 9 経済的な不安や負担に関すること |
| 10 友だち付き合い(いじめ等を含む)に関すること |
| 11 子育てに関しての配偶者・パートナーの理解が得られないこと |
| 12 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること |
| 13 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 14 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 15 子育てのストレスがたまっているような気がする |
| 16 子育て支援事業の内容や利用・申込方法がよくわからないこと |
| 17 その他() |
| 18 特にない |

問 35 子育てする上で、気軽に相談できる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1 家族 | 8 民生委員・児童委員 |
| 2 祖父母等の親族 | 9 かかりつけの医師 |
| 3 友人や知人 | 10 子育て支援センター |
| 4 近所の人 | 11 インターネット・SNS※ |
| 5 職場の人 | 12 その他() |
| 6 学校等の先生 | 13 相談先がない |
| 7 保健師 | |

※【SNS】人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型のWEBサイトのこと (Facebook、Twitter など)。

問 36 お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 何か困ったときに助け合う人がいる | 4 あいさつをする程度の人しかいない |
| 2 お互いに訪問しあう程度の人がある | 5 ほとんど付き合いはない |
| 3 立ち話をする程度の人ならいる | |

問 37 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1 非常に感じている | 3 あまり感じない |
| 2 ある程度感じている | 4 まったく感じない |

問 38 新居浜市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | |
|----------------------------|
| 1 子育てがしやすいまちだと思う |
| 2 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思う |
| 3 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思わない |
| 4 子育てがしやすいまちだと思わない |

問 39 あなたは、これからも新居浜市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 ずっと住み続けたい | 4 転出したい |
| 2 当分の間は住みたい | 5 わからない |
| 3 転出する予定があるが戻りたい | |

問 40 あなたは、仕事と生活を両立できる社会環境が整っていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 整っている | 3 どちらかといえば整っていない |
| 2 どちらかといえば整っている | 4 整っていない |

問 41 仕事と子育てを両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 家族の理解と協力 |
| 2 子育てに関する職場の理解 |
| 3 育児休業の延長や育児休業手当の支給など育児休業制度の充実 |
| 4 労働時間の短縮や勤務時間の弾力化 |
| 5 自宅で仕事ができる在宅勤務制度の導入 |
| 6 子どもの病気やけが、学校の参観日などに休暇がとれる制度の導入 |
| 7 出産・育児のために退職した人の再雇用の促進 |
| 8 保育所における保育時間の延長 |
| 9 放課後児童クラブなどの充実 |
| 10 病児・病後児保育の充実 |
| 11 その他 () |

問 46 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1 かなりある | 3 ふつう | 5 まったくない |
| 2 まあまあある | 4 あまりない | |

問 47 あなたが子どもの頃、生活に経済的なゆとりがありましたか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1 かなりあった | 3 ふつう | 5 まったくなかった |
| 2 まあまああった | 4 あまりなかった | |

問 48 お子さんに将来どの学校まで進んでほしいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-----------|---------|
| 1 中学校 | 4 大学・短大 | 7 わからない |
| 2 高等学校 | 5 大学院 | |
| 3 専門学校 | 6 その他 () | |

問 49 あなたの世帯にとって現在必要としている、または重要だと思う支援はどのようなことですか。(○は3つまで)

- | |
|--------------------------------|
| 1 子どものことや生活のことなど悩みごとの相談 |
| 2 同じような悩みを持った人同士のつながり |
| 3 民生委員・児童委員など地域の人からの支援 |
| 4 離婚のことや養育費のことなどの専門的な支援 |
| 5 病気や障がいのことなどの専門的な支援 |
| 6 就労のための支援 |
| 7 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援 |
| 8 病気や出産、事故などがあつたときに一時的な子どもの預かり |
| 9 子どもの就学にかかる費用の軽減 |
| 10 一時的な資金の借用 |
| 11 給食費の負担軽減 |
| 12 その他 () |
| 13 特にない |

問 50 お住まいの地域の子どもを取り巻く環境において、日頃気になっていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 歩道や信号がない道路が多く、安全面に心配があること
- 2 車・バイク・自転車の運転マナーが悪く、子どもが事故に遭わないか心配なこと
- 3 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること
- 4 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
- 5 トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない・授乳する場所や必要な設備がないこと
- 6 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
- 7 買物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
- 8 不審者が出るなどの事件があり、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配なこと
- 9 暗い道路、人通りの少ない道路や見通しのきかないところが多いこと
- 10 地域の防犯活動や子どもの見守り活動が活発でないこと
- 11 周囲の人が子どもに関心がなく、子どもの危険な状況が察知されないのではないかと心配なこと
- 12 緑や広い歩道が少ない等、街並みにゆとりとうるおいがないこと
- 13 その他 ()
- 14 特になし

問 51 子育てしやすい社会にするためには、どのような支援策が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 働きながら子育てできる環境づくり
- 2 子どもへの接し方や育児方法について学べる機会の充実
- 3 子育てに困ったときに気軽に相談できる場所の充実
- 4 多様な保育事業の拡充
- 5 子育てに十分なゆとりある住宅の整備
- 6 子連れでも利用しやすい道路や建物・施設などの整備
- 7 安全・安心な子どもの遊び場の充実
- 8 子どもが自然とふれあう場や機会の充実
- 9 出産・育児に関する情報や相談体制の充実
- 10 同じ世代の母親と子どもと一緒に集える場の整備
- 11 男女が共に子育てに参加できる環境づくり
- 12 地域で子育てを助け合う仕組みづくり
- 13 気軽に参加できる子育てサークルづくり
- 14 その他 ()
- 15 特になし

問 52 子育て環境や子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。

～ご協力ありがとうございました～

新居浜市 子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査報告書

発行／令和元（2019）年8月
発行者／愛媛県 新居浜市
問合せ先／新居浜市役所 福祉部 子育て支援課
〒792-8585 愛媛県新居浜市一宮町一丁目5番1号
TEL（0897）65-1242
